

住民アンケート調査 実施結果

<目 次>

I. アンケート調査概要 1

1. 調査の目的	1
2. 実施期間	1
3. 調査対象	1
4. 実施方法	1
5. 回収状況	1

II. アンケート調査結果 2

1. 全体集計・地域別集計	
(1) ご自身について	2
(2) コロナ禍の生活の変化について	9
(3) 買い物について	10
(4) お住まいの地域の生活環境について	14
(5) これからのまちづくりについて	57
(6) 跡地利用について	63
2. 年齢別集計	
(1) 20代	66
(2) 30代	68

(3) 40代	70
(4) 50代	72
(5) 60代	74
(6) 70歳以上	76
3. 自由意見	78

Ⅲ. アンケート調査票	94
-------------	----

I. アンケート調査概要

1. 調査の目的

北谷町都市計画マスタープランの策定にあたり、将来のまちづくりに関する町民意向を幅広く反映させることを目的に、町民アンケート調査を行いました。

2. 実施期間

アンケート調査は、令和3年10月25日に配布を行い、令和3年11月10日まで回収しました。

3. 調査対象

行政区別に、20代以上の北谷町に居住する町民から1,500人を対象としました。また、対象者の抽出方法は、無作為抽出としました。

4. 実施方法

調査票を郵送配付し、郵送回収、Webアンケートフォームでの回収を行いました。

5. 回収状況

■回収方法別の回収状況

回収方法	回収数	割合
郵送回収	318	83.0%
WEB回収	65	17.0%
計	383	100.0%

■地域毎のアンケートの回収率の状況

地域	配布数(A)	回収数(B)	回収率(B/A)
上勢区	204	54	26.5%
桃原区	95	27	28.4%
栄口区	147	33	22.4%
桑江区	178	68	38.2%
謝苅区	106	24	22.6%
北玉区	53	17	32.1%
宇地原区	59	16	27.1%
北前区	165	38	23.0%
宮城区	204	48	23.5%
砂辺区	146	32	21.9%
美浜区	143	25	17.5%
無回答	-	1	-
計	1,500	383	25.5%

Ⅱ. アンケート調査結果

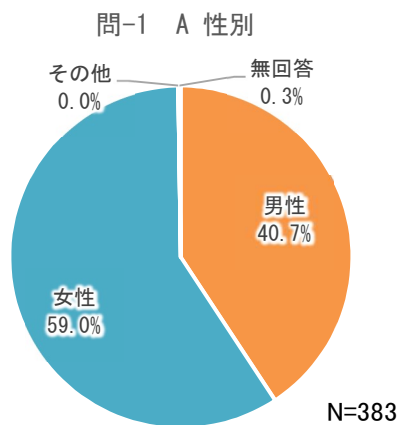
1. 全体集計・地域別集計

(1) ご自身について

問－1. あなたご自身について、項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選び、○印をつけてください。

A. 性別

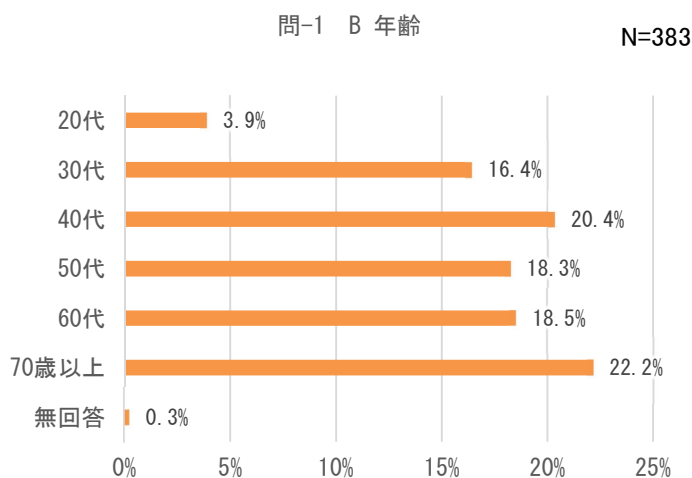
性別は、「男性」40.7%、「女性」59.0%と女性の比率が高くなっている。



回答	票	割合
男性	156	40.7%
女性	226	59.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	0.3%
計	383	100%

B. 年齢

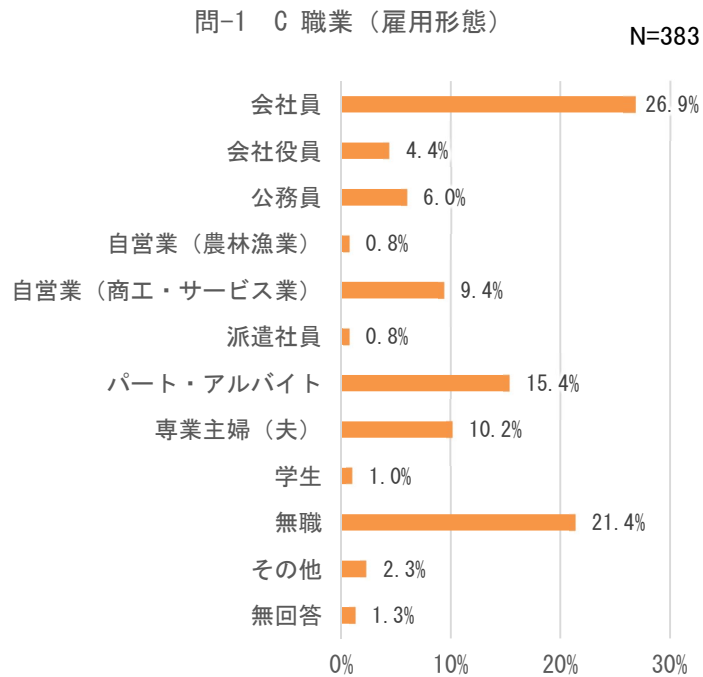
年齢は、「70歳以上」の方が22.2%と最も多く、次いで「40代」の方が20.4%となっている。



回答	票	割合
20代	15	3.9%
30代	63	16.4%
40代	78	20.4%
50代	70	18.3%
60代	71	18.5%
70歳以上	85	22.2%
無回答	1	0.3%
計	383	100.0%

C. 職業（雇用形態）

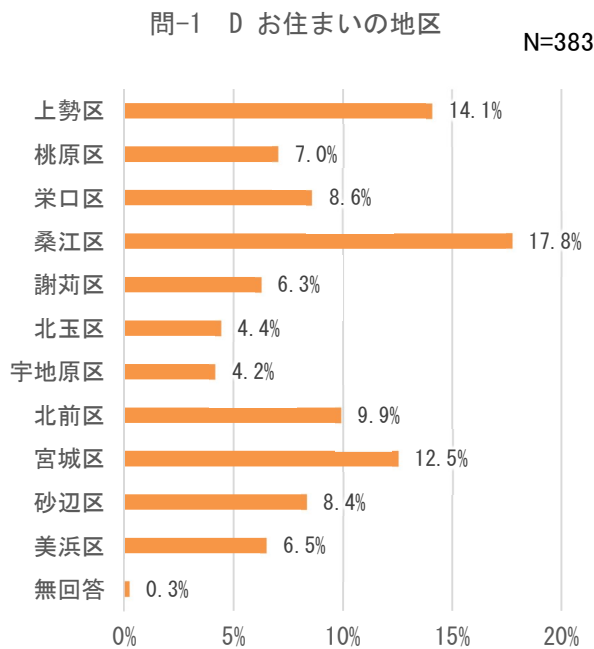
職業は、「会社員」の方が26.9%と最も多く、次いで「無職」の方が21.4%となっている。



回答	票	割合
会社員	103	26.9%
会社役員	17	4.4%
公務員	23	6.0%
自営業（農林漁業）	3	0.8%
自営業（商工・サービス業）	36	9.4%
派遣社員	3	0.8%
パート・アルバイト	59	15.4%
専業主婦（夫）	39	10.2%
学生	4	1.0%
無職	82	21.4%
その他	9	2.3%
無回答	5	1.3%
計	383	100.0%

D. お住まいの地域

お住まいの地域は、「桑江区」が17.8%と最も多く、次いで「上勢区」が14.1%となっている。

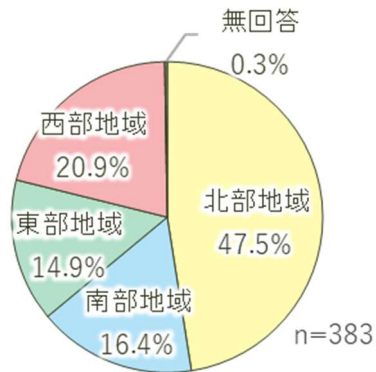


回答	票	割合
上勢区	54	14.1%
桃原区	27	7.0%
栄口区	33	8.6%
桑江区	68	17.8%
謝苅区	24	6.3%
北玉区	17	4.4%
宇地原区	16	4.2%
北前区	38	9.9%
宮城区	48	12.5%
砂辺区	32	8.4%
美浜区	25	6.5%
無回答	1	0.3%
計	383	100.0%

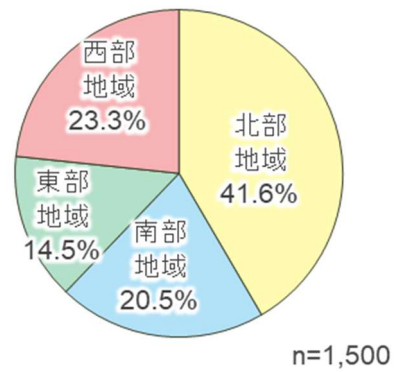
【地域別集計】

各地区を4つの地域に分けて集計すると「北部地域」が47.5%と最も割合が高く、次いで「南部地域」が16.4%となっている。

地域別集計（回答属性）



地域別集計（配布割合）



※各地域の行政区内訳

- ・北部地域…上勢区、桃原区、栄口区、桑江区
- ・南部地域…北前区、美浜区
- ・東部地域…謝苺区、北玉区、宇地原区
- ・西部地域…宮城区、砂辺区

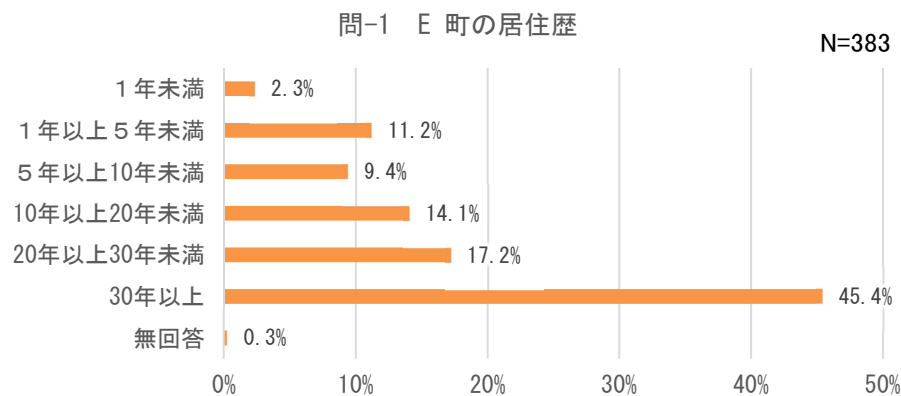
【参考】北谷町の行政区



E. 町の居住歴

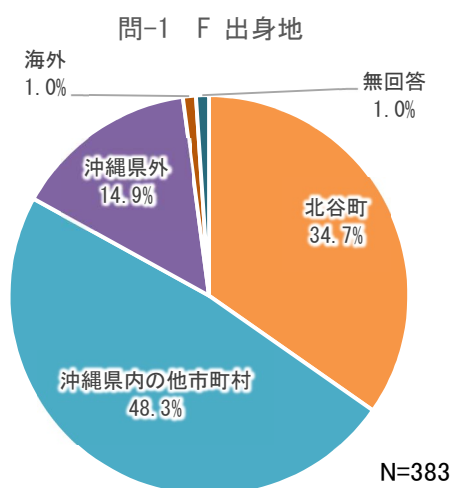
町の居住歴は、「30 年以上」が 45.4%と最も多く、次いで「20 年以上 30 年未満」が 17.2%となっている。

回答	票	割合
1 年未満	9	2.3%
1 年以上 5 年未満	43	11.2%
5 年以上 10 年未満	36	9.4%
10 年以上 20 年未満	54	14.1%
20 年以上 30 年未満	66	17.2%
30 年以上	174	45.4%
無回答	1	0.3%
計	383	100.0%



F. 出身地

出身地は、「沖縄県内の他市町村」が 48.3%と最も多く、次いで「北谷町」が 34.7%となっている。

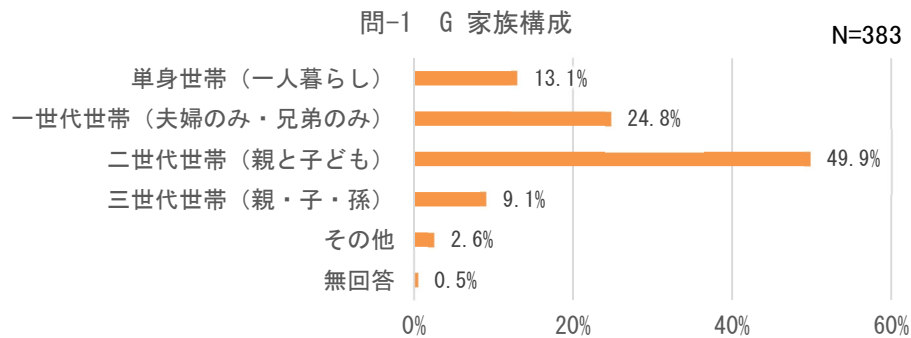


回答	票	割合
北谷町	133	34.7%
沖縄県内の他市町村	185	48.3%
沖縄県外	57	14.9%
海外	4	1.0%
無回答	4	1.0%
計	383	100.0%

G. 家族構成

家族構成は「二世世代世帯（親と子ども）」が 49.9%と最も多く、次いで「一世代世帯（夫婦のみ・兄弟のみ）」が 24.8%となっている。

回答	票	割合
単身世帯（一人暮らし）	50	13.1%
一世代世帯（夫婦のみ・兄弟のみ）	95	24.8%
二世世代世帯（親と子ども）	191	49.9%
三世代世帯（親・子・孫）	35	9.1%
その他	10	2.6%
無回答	2	0.5%
計	383	100.0%

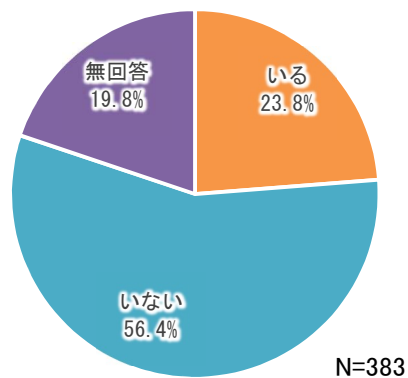


H. 同居人の有無

H-1 小学生以下の子ども

小学生以下の子どもと同居して「いない」方が 56.4%と半数以上を占め、同居して「いる」方が 23.8%となっている。

問-1 H-1 小学生以下の子ども

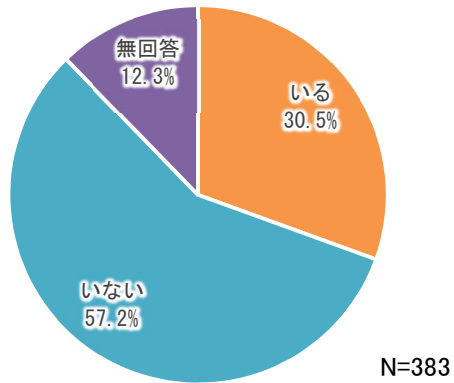


回答	票	割合
いる	91	23.8%
いない	216	56.4%
無回答	76	19.8%
計	383	100.0%

H-2 65 歳以上の方

65 歳以上の方と同居して「いない」方が 57.2%と半数以上を占め、同居して「いる」方は 30.5%となっている。

問-1 H-2 65歳以上の方

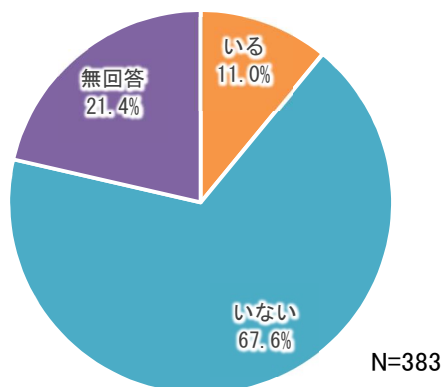


回答	票	割合
いる	117	30.5%
いない	219	57.2%
無回答	47	12.3%
計	383	100.0%

H-3 要介護者や障がいのある方

要介護者や障がいのある方と同居して「いない」方が 67.6%と 6 割以上を占め、同居して「いる」方は 11.0%となっている。

問-1 H-3 要介護者や障がいのある方



回答	票	割合
いる	42	11.0%
いない	259	67.6%
無回答	82	21.4%
計	383	100.0%

I. まちづくりの参加状況（自治会、清掃活動、町の事業説明会参加等）

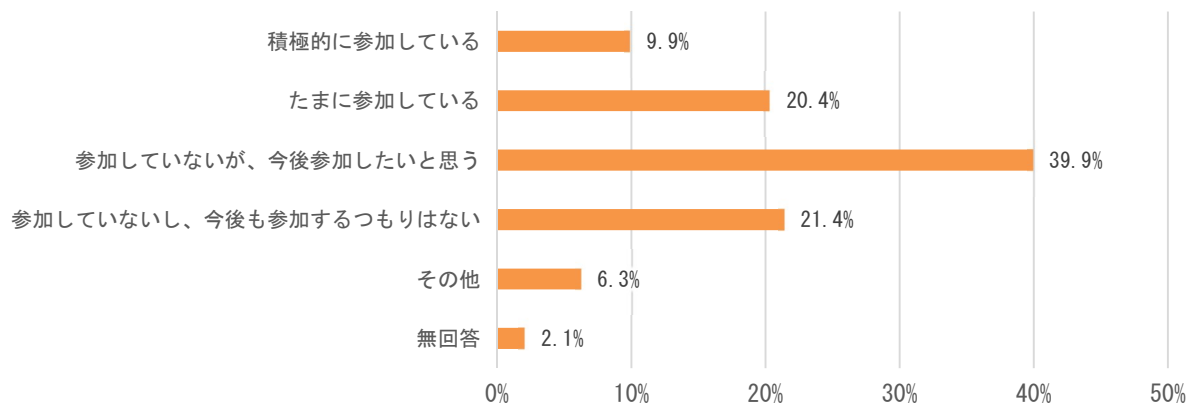
まちづくりの参加状況は、「参加していないが、今後参加したいと思う」が 39.9%と最も多く、次いで「参加していないし、今後も参加するつもりはない」が 21.4%となっている。

その他の意見では「参加方法がわからない」という趣旨の記述が多く、またやむを得ない事情で参加できないという声もあった。

回答	票	割合
積極的に参加している	38	9.9%
たまに参加している	78	20.4%
参加していないが、今後参加したいと思う	153	39.9%
参加していないし、今後も参加するつもりはない	82	21.4%
その他	24	6.3%
無回答	8	2.1%
計	383	100.0%

問-1 I まちづくりの参加状況

N=383



【その他の意見】

<参加形態>

- ・清掃活動のみ
- ・積極的ではないが自治会の役員をしている

<参加方法がわからない>

- ・情報等が伝わっていない
- ・参加したいが方法がわからない
- ・参加してみたいが、越したばかりで自治会等よくわからない。どう参加していいのかわからない

<いずれ参加したい>

- ・もし時間に余裕が出きたら考えていきたい
- ・時間があれば参加したい

<参加していない理由>

- ・小さい子供がいるので参加ができない
- ・要介護者の世話で無理
- ・後期高齢者で参加できない
- ・ガンのリハビリ中なので体力的に難しい
- ・健康不良
- ・参加していたが、今後はしません。対応がいまいちだったので

<その他>

- ・分からない
- ・これから介護が始まるのでわからない
- ・4-5年前まではしていたが今はしていない

(2) コロナ禍の生活の変化について

問-2. あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響で、働き方と暮らし方にどのような変化がありましたか。それぞれあてはまる番号を1つずつ選び、○印をつけてください。

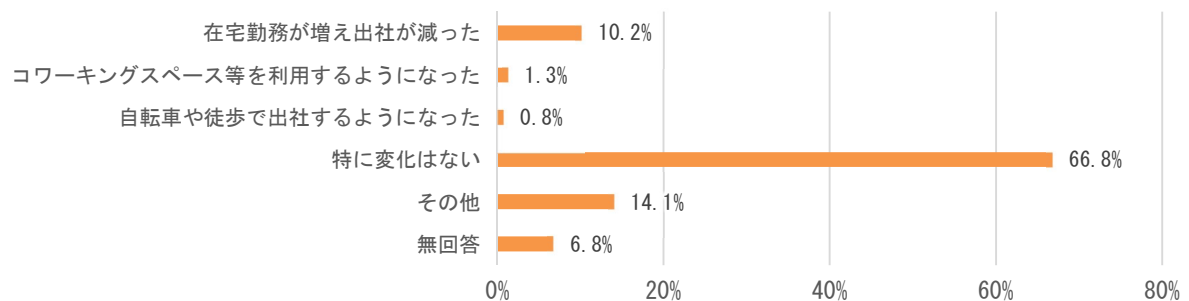
A. 働き方

新型コロナウイルス感染症の影響による働き方については、「特に変化はない」が66.8%と半数以上を占め、次いで「その他」が14.1%となっている。

回答	票	割合
在宅勤務が増え出社が減った	39	10.2%
コワーキングスペース等を利用するようになった	5	1.3%
自転車や徒歩で出社するようになった	3	0.8%
特に変化はない	256	66.8%
その他	54	14.1%
無回答	26	6.8%
計	383	100.0%

問-2 A 新型コロナウイルス感染症の影響による働き方の変化

N=383



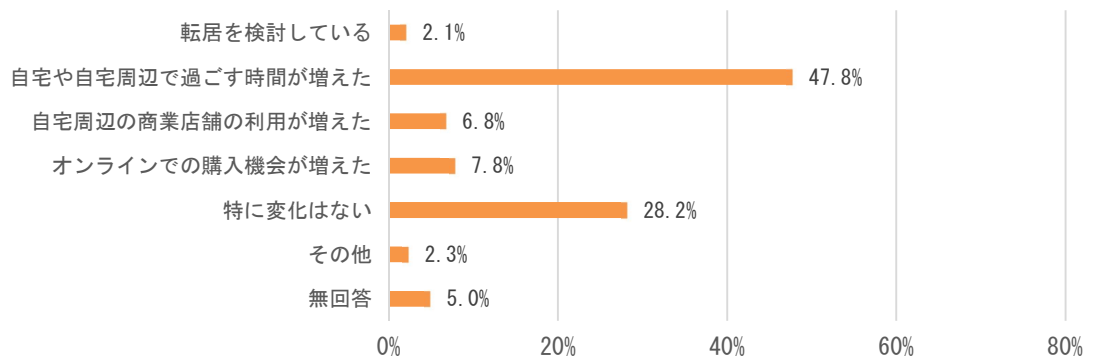
B. 暮らし方

新型コロナウイルス感染症の影響による暮らし方については、「自宅や自宅周辺で過ごす時間が増えた」が47.8%と最も多く、次いで「特に変化はない」が28.2%となっている。

回答	票	割合
転居を検討している	8	2.1%
自宅や自宅周辺で過ごす時間が増えた	183	47.8%
自宅周辺の商業店舗の利用が増えた	26	6.8%
オンラインでの購入機会が増えた	30	7.8%
特に変化はない	108	28.2%
その他	9	2.3%
無回答	19	5.0%
計	383	100.0%

問-2 B 新型コロナウイルス感染症の影響による暮らし方の変化

N=383



(3) 買い物について

問－3. 食料品や日用品などの最寄り品、衣服や電化製品などの買い回り品について、主な買い物場所と主な交通手段を教えてください。それぞれ該当する番号を1つ選び、○印をつけてください。※地域の場所については、同封の依頼文裏面をご確認ください。

3-1-A. 最寄り品

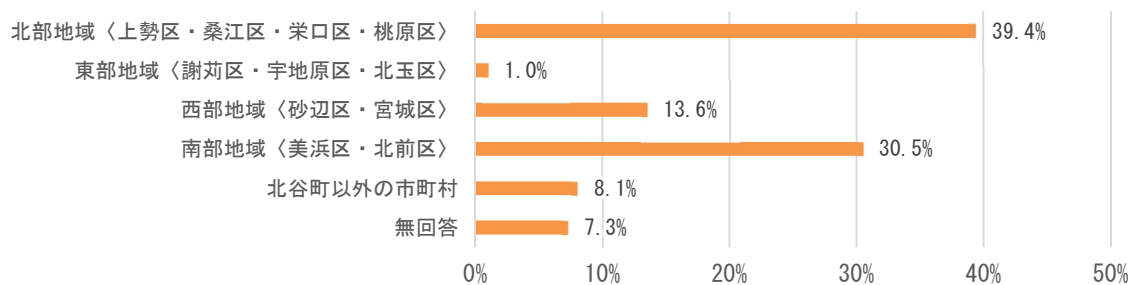
A-1 最寄り品（食料品や日用品など）の主な買い物場所

最寄り品（食料品や日用品など）の主な買い物場所は、「北部地域〈上勢区・桑江区・栄口区・桃園区〉」が 39.4%と最も多く、次いで「南部地域〈美浜区・北前区〉」が 30.5%となっている。

回答	票	割合
北部地域〈上勢区・桑江区・栄口区・桃園区〉	151	39.4%
東部地域〈謝苅区・宇地原区・北玉区〉	4	1.0%
西部地域〈砂辺区・宮城区〉	52	13.6%
南部地域〈美浜区・北前区〉	117	30.5%
北谷町以外の市町村	31	8.1%
無回答	28	7.3%
計	383	100.0%

問-3 A-1 最寄り品（食料品や日用品など）の主な買い物場所

N=383

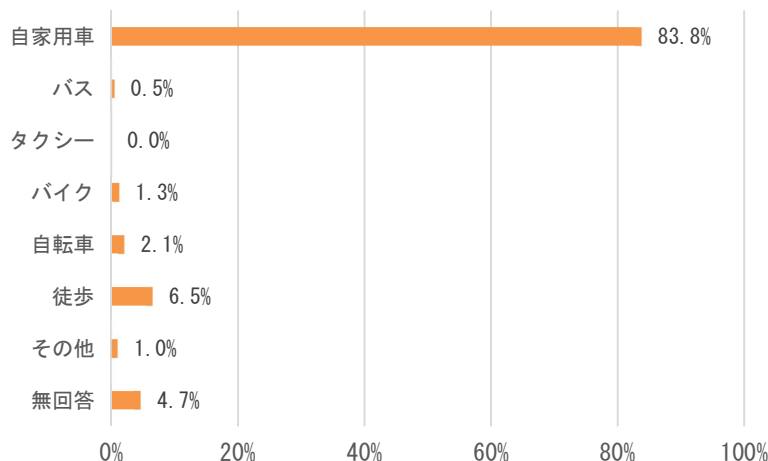


A-2 最寄り品（食料品や日用品など）を買いに行く際の主な交通手段

最寄り品（食料品や日用品など）を買いに行く際の主な交通手段は、「自家用車」が 83.8%と8割以上を占め、次いで「徒歩」が 6.5%となっている。

問-3 A-2 最寄り品（食料品や日用品など）を
買いに行く際の交通手段

N=383



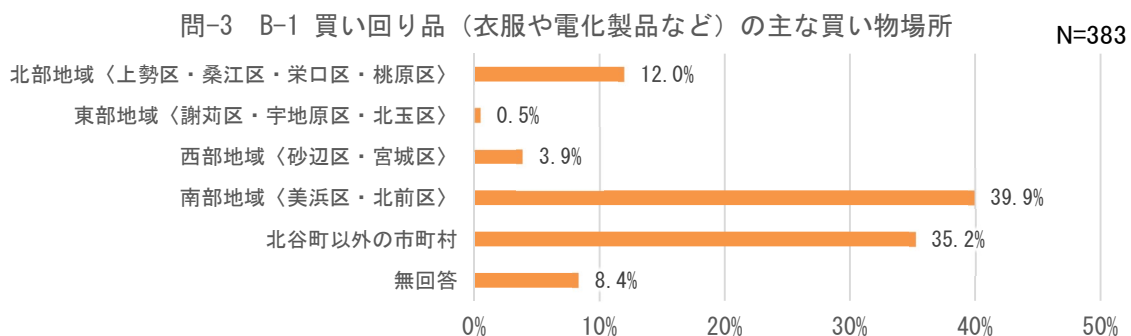
回答	票	割合
自家用車	321	83.8%
バス	2	0.5%
タクシー	0	0.0%
バイク	5	1.3%
自転車	8	2.1%
徒歩	25	6.5%
その他	4	1.0%
無回答	18	4.7%
計	383	100.0%

3-1-B. 買い回り品

B-1 買い回り品（衣服や電化製品など）の主な買い物場所

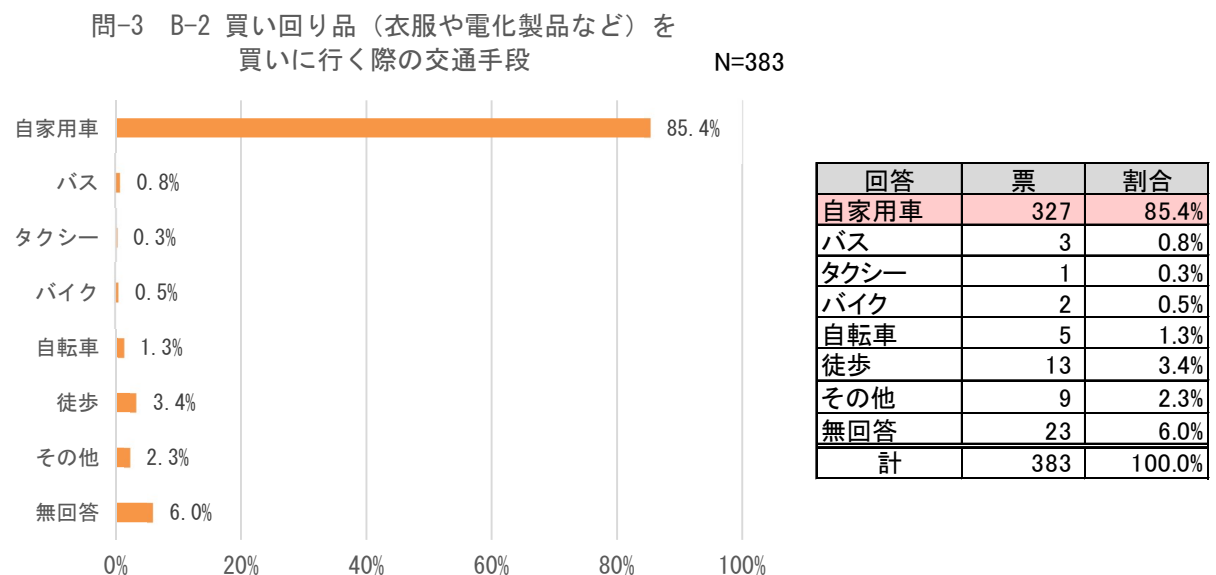
買い回り品（衣服や電化製品など）の主な買い物場所は、「南部地域〈美浜区・北前区〉」が 39.9%と最も多く、次いで「北谷町以外の市町村」が 35.2%となっている。

回答	票	割合
北部地域〈上勢区・桑江区・栄口区・桃原区〉	46	12.0%
東部地域〈謝苅区・宇地原区・北玉区〉	2	0.5%
西部地域〈砂辺区・宮城区〉	15	3.9%
南部地域〈美浜区・北前区〉	153	39.9%
北谷町以外の市町村	135	35.2%
無回答	32	8.4%
計	383	100.0%



B-2 買い回り品（衣服や電化製品など）を買いに行く際の主な交通手段

買い回り品（衣服や電化製品など）を買いに行く際の主な交通手段は、「自家用車」が 85.4%と 8 割以上を占め、次いで「無回答」が 6.0%となっている。



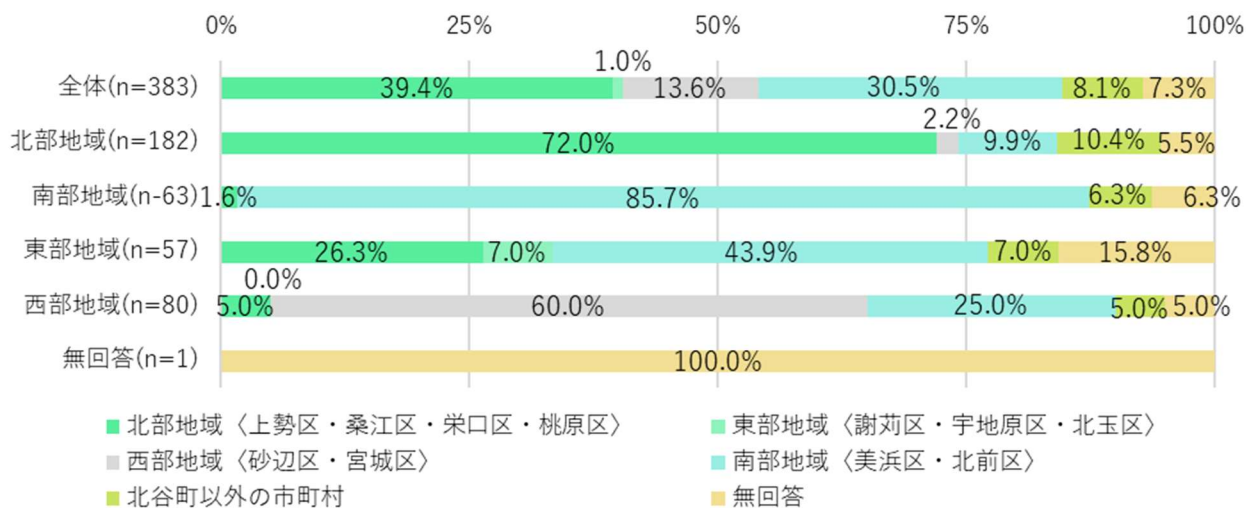
3-2-A. 最寄り品 × 地域

A-1 最寄り品（食料品や日用品など）の主な買い物場所

全体では「北部地域」が 39.4%と最も割合が高く、次いで「南部地域」が 30.5%となっている。北部地域、南部地域、西部地域の回答者は自地域内、東部地域は「南部地域」の割合が高い。

	北部地域〈上勢区・桑江区・栄口区・桃園区〉		東部地域〈謝苅区・宇地原区・北玉区〉		西部地域〈砂辺区・宮城区〉		南部地域〈美浜区・北前区〉		北谷町以外の市町村		無回答		回答数計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
全体(n=383)	151	39.4%	4	1.0%	52	13.6%	117	30.5%	31	8.1%	28	7.3%	383
北部地域(n=182)	131	72.0%	0	0.0%	4	2.2%	18	9.9%	19	10.4%	10	5.5%	182
南部地域(n=63)	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	54	85.7%	4	6.3%	4	6.3%	63
東部地域(n=57)	15	26.3%	4	7.0%	0	0.0%	25	43.9%	4	7.0%	9	15.8%	57
西部地域(n=80)	4	5.0%	0	0.0%	48	60.0%	20	25.0%	4	5.0%	4	5.0%	80
無回答(n=1)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	1

問-3 A-1 最寄り品（食料品や日用品など）の主な買い物場所 × 地域



【北谷町以外の市町村】 ※複数回答含む

- ・ 沖縄市（14 件）、北中城村（5 件）、宜野湾市（3 件）、
- ・ その他（那覇市、浦添市、オンライン）（3 件）、無回答（7 件）

3-2-B. 買い回り品 × 地域

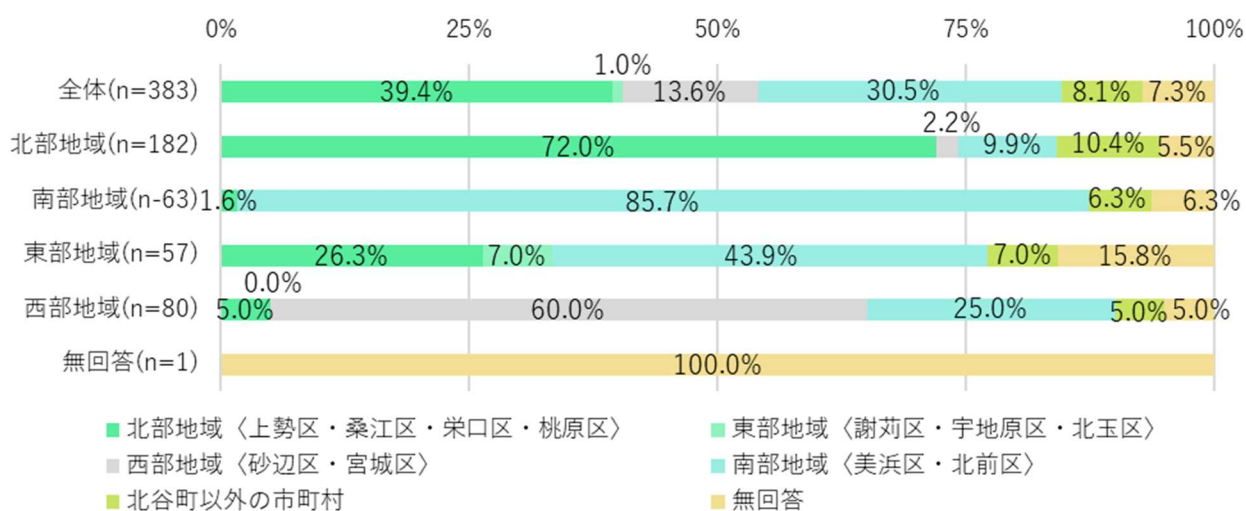
B-1 買い回り品（衣服や電化製品など）の主な買い物場所

買い回り品の主な買い物場所は、全体では「南部地域〈美浜区・北前区〉」が 39.9%と最も割合が高く、次いで「北谷町以外の市町村」が 35.2%となっている。北部地域の回答者は「北谷町以外の市町村」の割合が高い。

「北谷町以外の市町村」として、「北中城村」、「沖縄市」、「宜野湾市」の回答が多くあげられた。

	北部地域〈上勢区・桑江区・栄口区・桃園区〉		東部地域〈謝苅区・宇地原区・北玉区〉		西部地域〈砂辺区・宮城区〉		南部地域〈美浜区・北前区〉		北谷町以外の市町村		無回答		回答数計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
全体(n=383)	46	12.0%	2	0.5%	15	3.9%	153	39.9%	135	35.2%	32	8.4%	383
北部地域(n=182)	41	22.5%	0	0.0%	4	2.2%	53	29.1%	69	37.9%	15	8.2%	182
南部地域(n=63)	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	40	63.5%	18	28.6%	4	6.3%	63
東部地域(n=57)	4	7.0%	2	3.5%	0	0.0%	23	40.4%	20	35.1%	8	14.0%	57
西部地域(n=80)	0	0.0%	0	0.0%	11	13.8%	37	46.3%	28	35.0%	4	5.0%	80
無回答(n=1)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	1

問-3 B-1 買い回り品（衣服や電化製品など）の主な買い物場所 × 地域



【北谷町以外の市町村】 ※複数回答含む

- ・北中城村（33 件）、沖縄市（30 件）、宜野湾市（29 件）、うるま市（12 件）、浦添市（12 件）、那覇市（6 件）、オンライン（9 件）
- ・その他（嘉手納町、中城村、西原町）（3 件）、無回答（29 件）

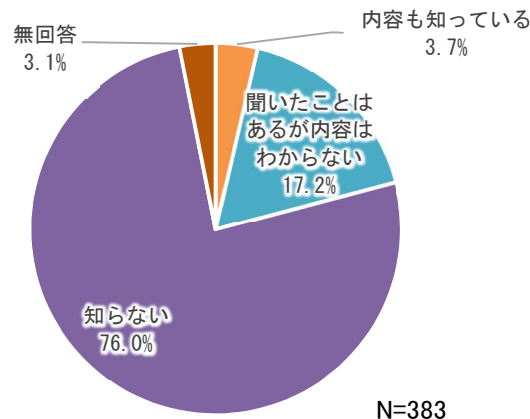
(4) お住まいの地域の生活環境について

問－４．あなたは、平成１９年に策定した「北谷町都市マスタープラン」をご存じですか。
(１つ選択)

北谷町都市マスタープランを「知らない」方が 76.0%と 7 割以上を占め、次いで「聞いたことはあるが内容はわからない」方が 17.2%、「内容も知っている」と回答した方は 3.7%となった。

回答	票	割合
内容も知っている	14	3.7%
聞いたことはあるが内容はわからない	66	17.2%
知らない	291	76.0%
無回答	12	3.1%
計	383	100.0%

問-4 北谷町都市マスタープラン知っているか



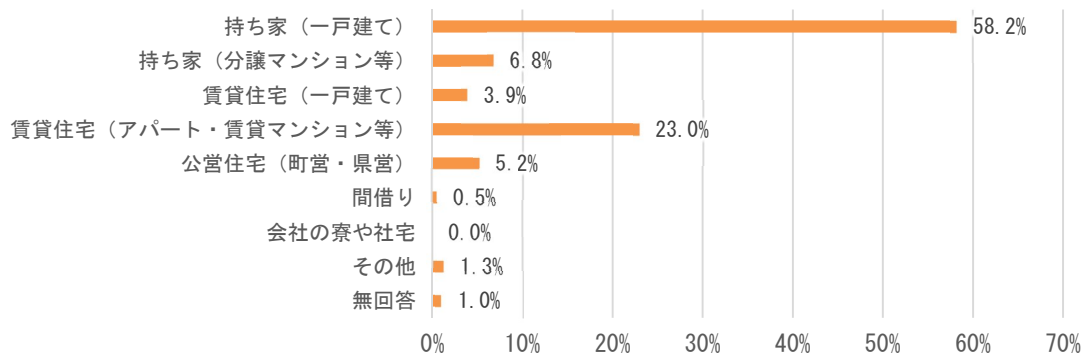
問－５．あなたのお住まい（住宅形態）を教えてください。(１つ選択)

住宅形態は、「持ち家（一戸建て）」が 58.2%と半数以上と最も多く、次いで賃貸住宅（アパート・賃貸マンション等）が 23.0%となっている。

回答	票	割合
持ち家(一戸建て)	223	58.2%
持ち家(分譲マンション等)	26	6.8%
賃貸住宅(一戸建て)	15	3.9%
賃貸住宅(アパート・賃貸マンション等)	88	23.0%
公営住宅(町営・県営)	20	5.2%
間借り	2	0.5%
会社の寮や社宅	0	0.0%
その他	5	1.3%
無回答	4	1.0%
計	383	100.0%

問-5 住宅形態

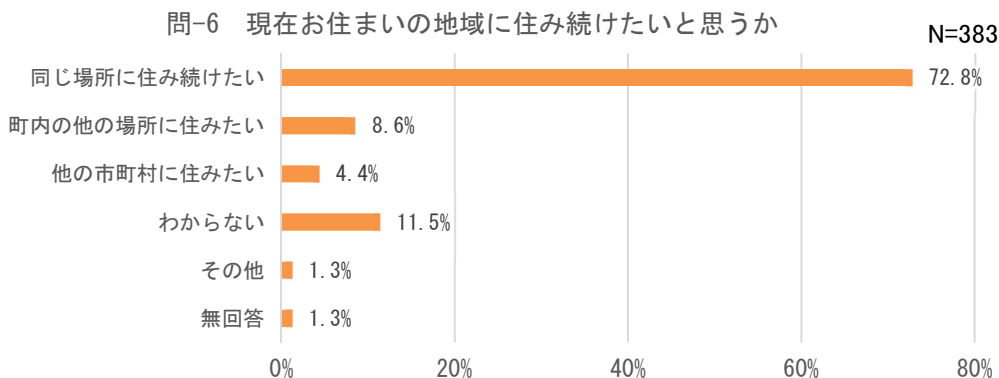
N=383



問－６．あなたは、現在お住まいの地域に、住み続けたいと思いますか。（１つ選択）

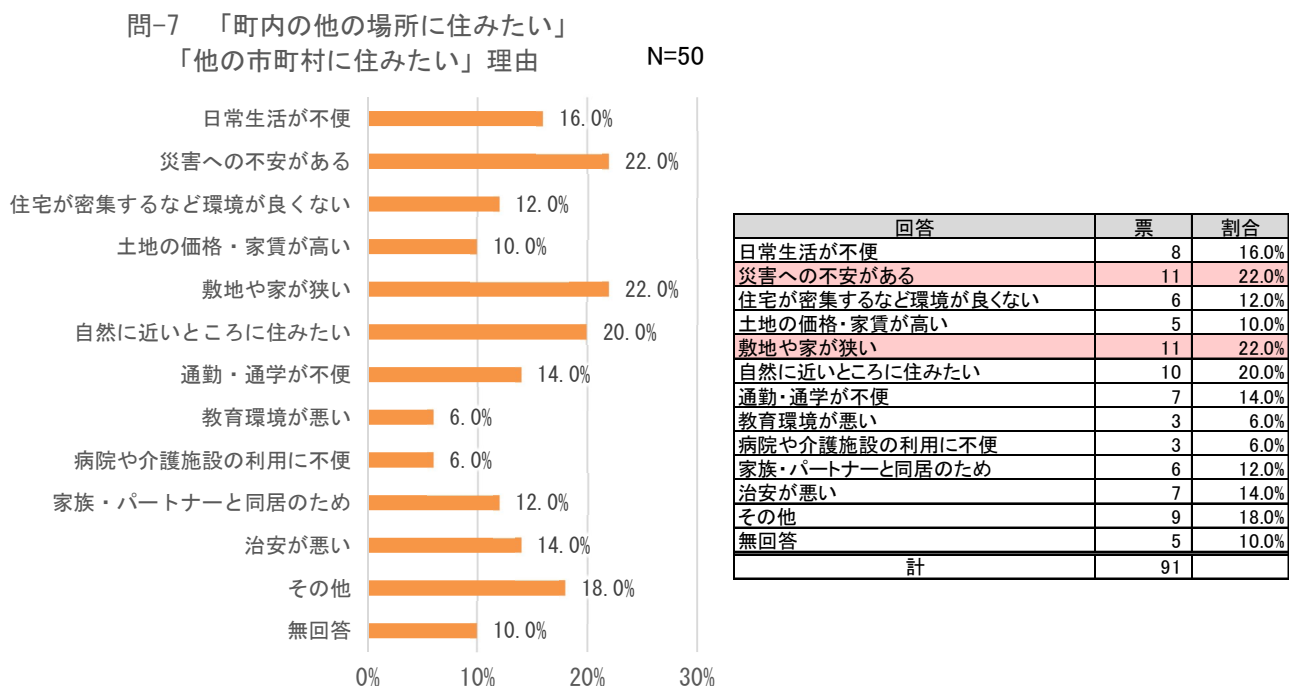
現在お住まいの地域に住み続けたいと思うかについては、「同じ場所に住み続けたい」が72.8%と7割以上を占め、次いで「わからない」が11.5%となっている。

回答	票	割合
同じ場所に住み続けたい	279	72.8%
町内の他の場所に住みたい	33	8.6%
他の市町村に住みたい	17	4.4%
わからない	44	11.5%
その他	5	1.3%
無回答	5	1.3%
計	383	100.0%



問－７．「町内の他の場所に住みたい」「他の市町村に住みたい」と回答した方は、理由は何ですか？（最も重要なものを3つまで選択）

問-6で「町内の他の場所に住みたい」「他の市町村に住みたい」と回答した理由は、「災害への不安がある」「敷地や家が狭い」が22.0%と多く、次いで「自然に近いところに住みたい」が20.0%となっている。



回答	票	割合
日常生活が不便	8	16.0%
災害への不安がある	11	22.0%
住宅が密集するなど環境が良くない	6	12.0%
土地の価格・家賃が高い	5	10.0%
敷地や家が狭い	11	22.0%
自然に近いところに住みたい	10	20.0%
通勤・通学が不便	7	14.0%
教育環境が悪い	3	6.0%
病院や介護施設の利用に不便	3	6.0%
家族・パートナーと同居のため	6	12.0%
治安が悪い	7	14.0%
その他	9	18.0%
無回答	5	10.0%
計	91	

※割合は票÷問-6.の「町内の他の場所に住みたい」「他の市町村に住みたい」の合計（50票）として算出しており、

総和は100%を超える。

問－８．あなたのお住まいの地域について、現状の評価と今後のまちづくりにおける重要度についてお伺いします。全ての項目について、該当する番号に○印をつけてください。

8-1 現状の評価

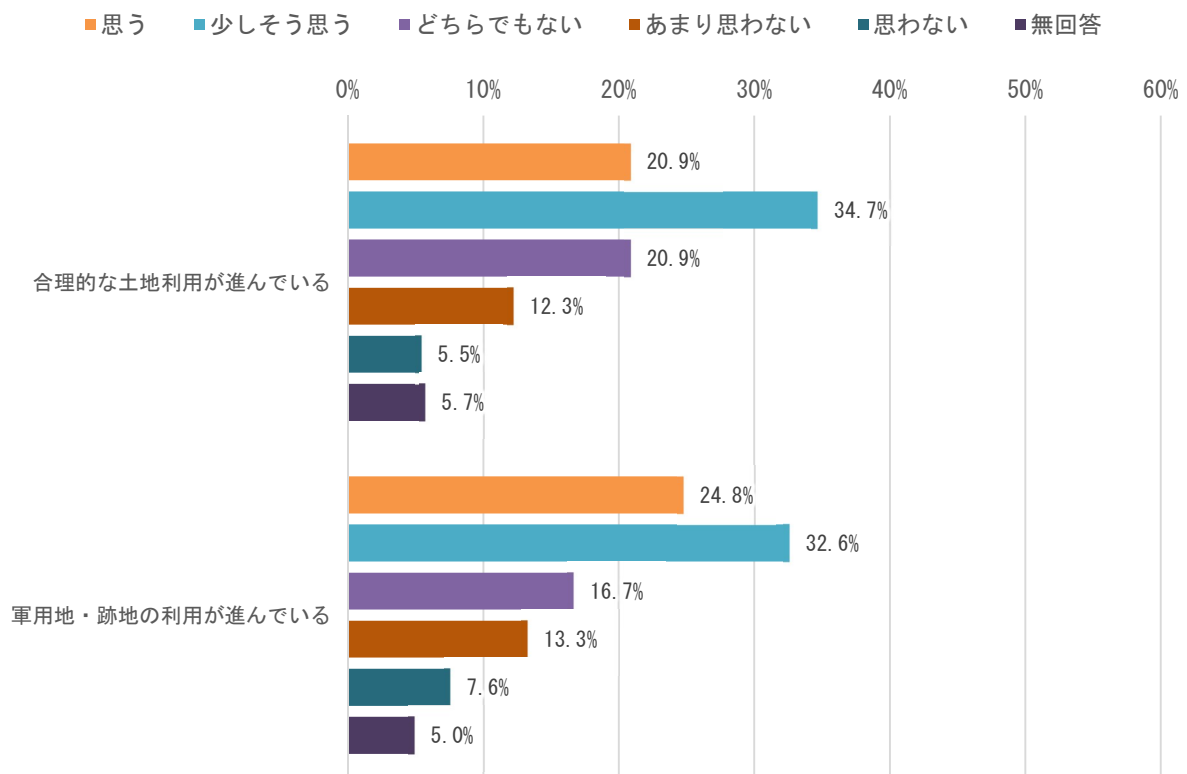
8-1-1 「土地利用」についての現状評価

土地利用についての現状評価は、「合理的な土地利用が進んでいる」では「少しそう思う」(34.7%)、「軍用地・跡地の利用が進んでいる」では「少しそう思う」(32.6%)と出ており、全体的に評価の高い回答が多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
合理的な土地利用が進んでいる	80	133	80	47	21	22	383
軍用地・跡地の利用が進んでいる	95	125	64	51	29	19	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
合理的な土地利用が進んでいる	20.9%	34.7%	20.9%	12.3%	5.5%	5.7%	100.0%
軍用地・跡地の利用が進んでいる	24.8%	32.6%	16.7%	13.3%	7.6%	5.0%	100.0%

問-8 8-1-1 土地利用についての現状評価

N=383



8-1-2 「交通」についての現状評価

交通についての現状評価は、「歩行者が安心して歩ける道路である」では「少しそう思う」(28.5%)と出ており、評価の高い回答が多くなっている。

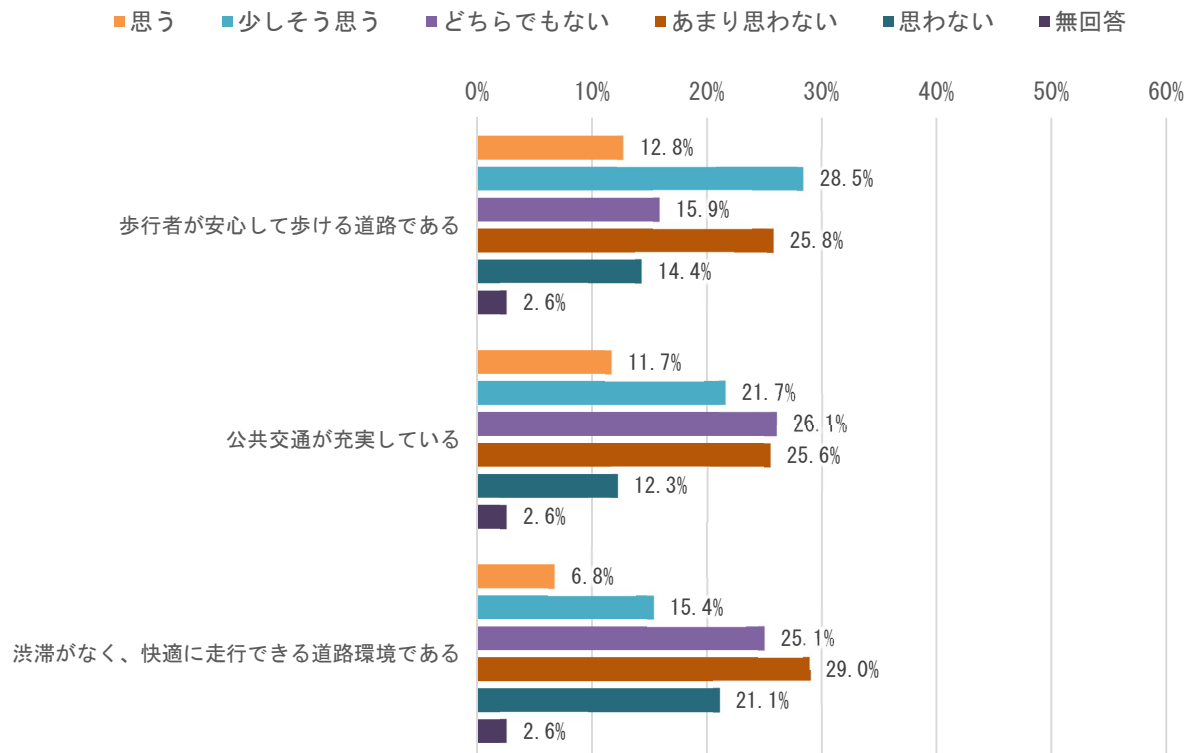
「公共交通が充実している」では「どちらでもない」(26.1%)と出ている一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせると(37.9%)、評価の低い回答の方が評価の高い回答よりも多くなっている。

「渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である」では「あまり思わない」(29.0%)と出ており、評価の低い回答が多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
歩行者が安心して歩ける道路である	49	109	61	99	55	10	383
公共交通が充実している	45	83	100	98	47	10	383
渋滞がなく、 快適に走行できる道路環境である	26	59	96	111	81	10	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
歩行者が安心して歩ける道路である	12.8%	28.5%	15.9%	25.8%	14.4%	2.6%	100.0%
公共交通が充実している	11.7%	21.7%	26.1%	25.6%	12.3%	2.6%	100.0%
渋滞がなく、 快適に走行できる道路環境である	6.8%	15.4%	25.1%	29.0%	21.1%	2.6%	100.0%

問-8 8-1-2 交通についての現状評価

N=383



8-1-3 「水と緑の環境」についての現状評価

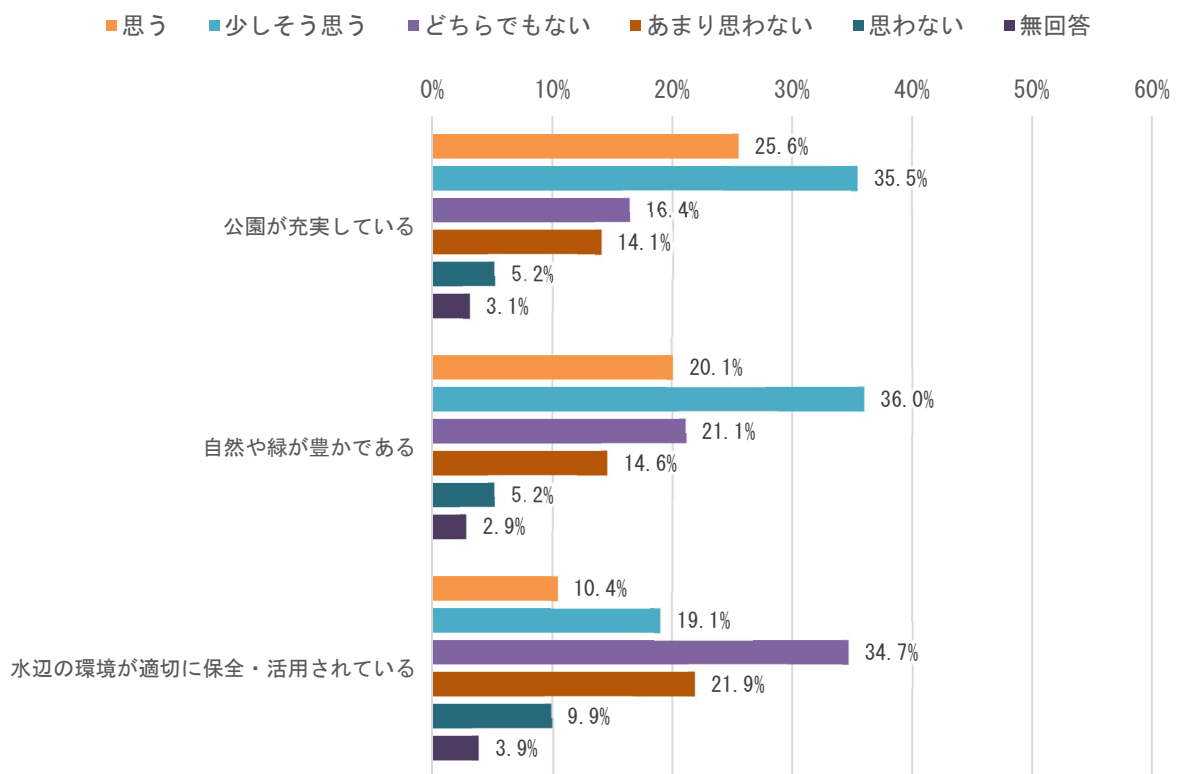
水と緑の環境についての現状評価は、「公園が充実している」では「少しそう思う」(35.5%)、「自然や緑が豊かである」では「少しそう思う」(36.0%)と出ており、評価の高い回答が多くなっている。

「水辺の環境が適切に保全・活用されている」では「どちらでもない」(34.7%)と出ている一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせると(31.8%)、評価の低い回答の方が評価の高い回答よりもやや多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
公園が充実している	98	136	63	54	20	12	383
自然や緑が豊かである	77	138	81	56	20	11	383
水辺の環境が適切に保全・活用されている	40	73	133	84	38	15	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
公園が充実している	25.6%	35.5%	16.4%	14.1%	5.2%	3.1%	100.0%
自然や緑が豊かである	20.1%	36.0%	21.1%	14.6%	5.2%	2.9%	100.0%
水辺の環境が適切に保全・活用されている	10.4%	19.1%	34.7%	21.9%	9.9%	3.9%	100.0%

問-8 8-1-3 水と緑の環境についての現状評価

N=383



8-1-4 「都市景観」についての現状評価

都市景観についての現状評価は、「自然景観が適切に保全・活用されている」では「どちらでもない」(33.4%)と出ている一方、「思う」と「少しそう思う」を合わせると(38.1%)、評価の高い回答の方が評価の低い回答よりも多くなっている。

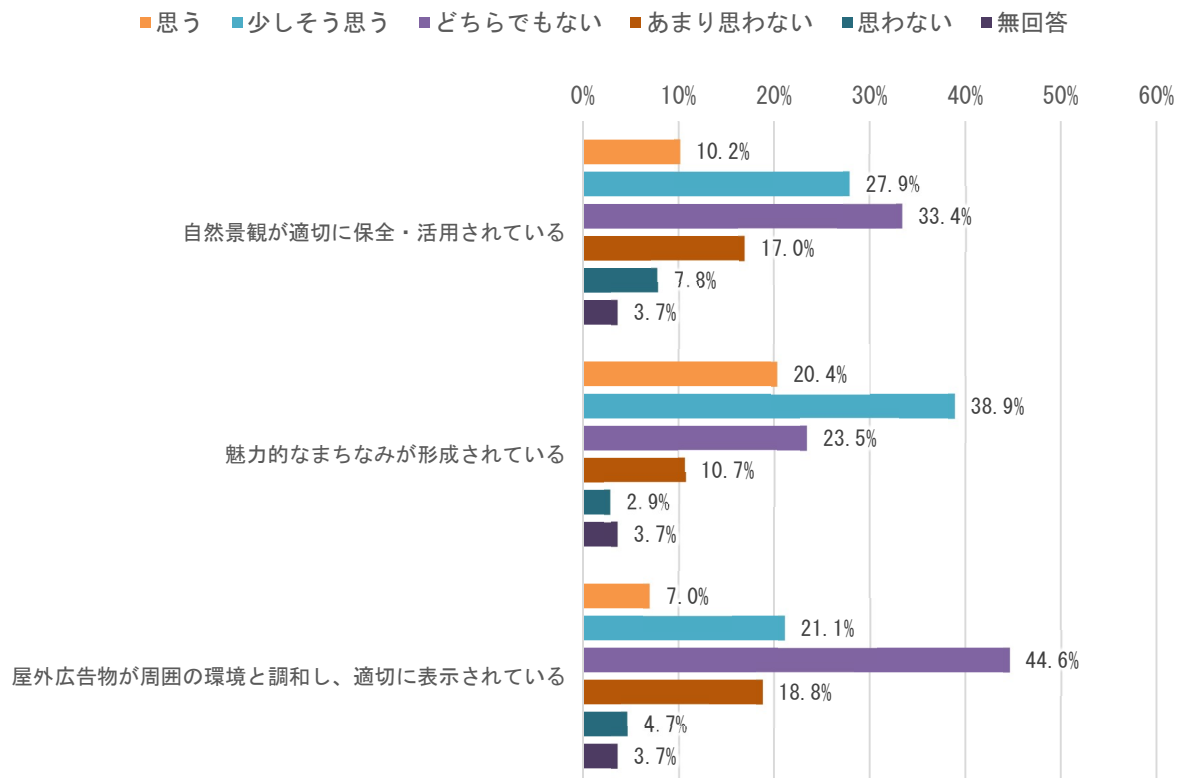
「魅力的なまちなみが形成されている」では「少しそう思う」(38.9%)と出ており、評価の高い回答が多くなっている。

「屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている」では「どちらでもない」(44.6%)と出ている一方、「思う」と「少しそう思う」を合わせると(28.1%)、評価の高い回答の方が評価の低い回答よりも多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
自然景観が適切に保全・活用されている	39	107	128	65	30	14	383
魅力的なまちなみが形成されている	78	149	90	41	11	14	383
屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	27	81	171	72	18	14	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
自然景観が適切に保全・活用されている	10.2%	27.9%	33.4%	17.0%	7.8%	3.7%	100.0%
魅力的なまちなみが形成されている	20.4%	38.9%	23.5%	10.7%	2.9%	3.7%	100.0%
屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	7.0%	21.1%	44.6%	18.8%	4.7%	3.7%	100.0%

問-8 8-1-4 都市景観についての現状評価

N=383



8-1-5 「文化創造」についての現状評価

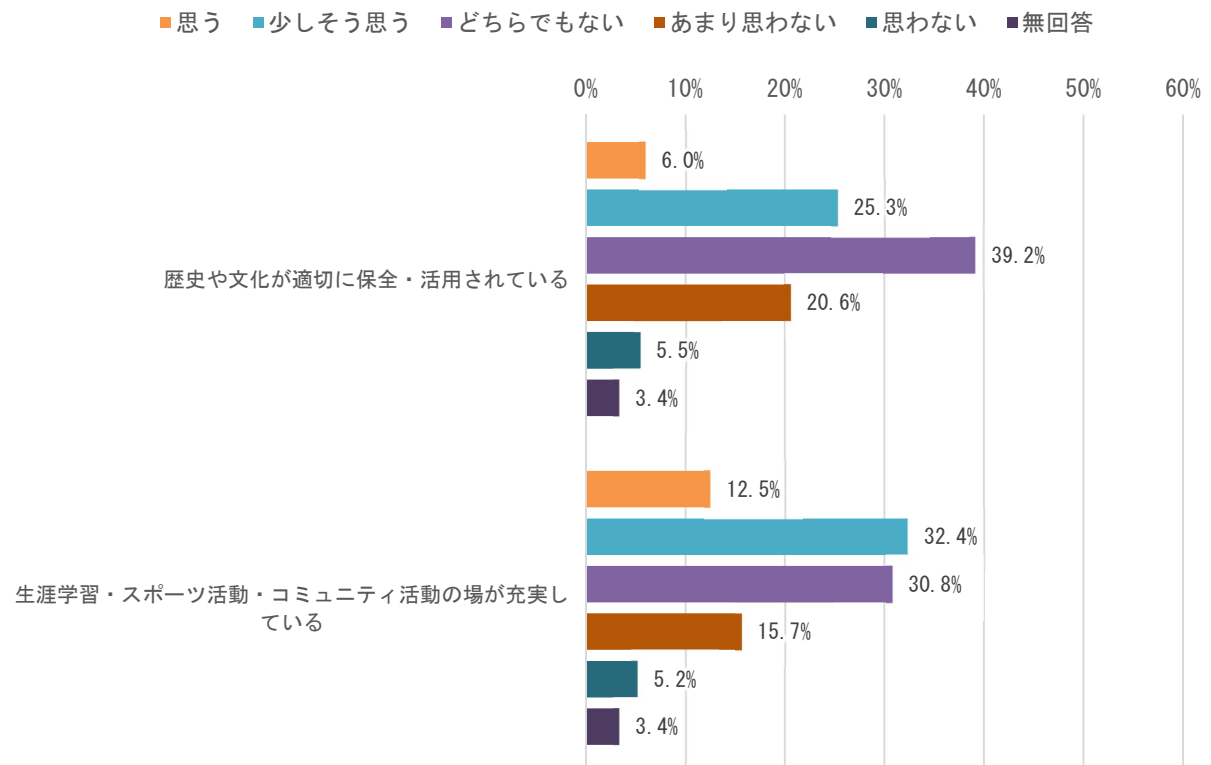
文化創造についての現状評価は、「歴史や文化が適切に保全・活用されている」では「どちらでもない」(39.2%)と出ている一方、「思う」と「少しそう思う」を合わせると(31.3%)、評価の高い回答の方が評価の低い回答よりも多くなっている。

「生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している」では「少しそう思う」(32.4%)と、評価の高い回答が多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
歴史や文化が適切に保全・活用されている	23	97	150	79	21	13	383
生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	48	124	118	60	20	13	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
歴史や文化が適切に保全・活用されている	6.0%	25.3%	39.2%	20.6%	5.5%	3.4%	100.0%
生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	12.5%	32.4%	30.8%	15.7%	5.2%	3.4%	100.0%

問-8 8-1-5 文化創造についての現状評価

N=383



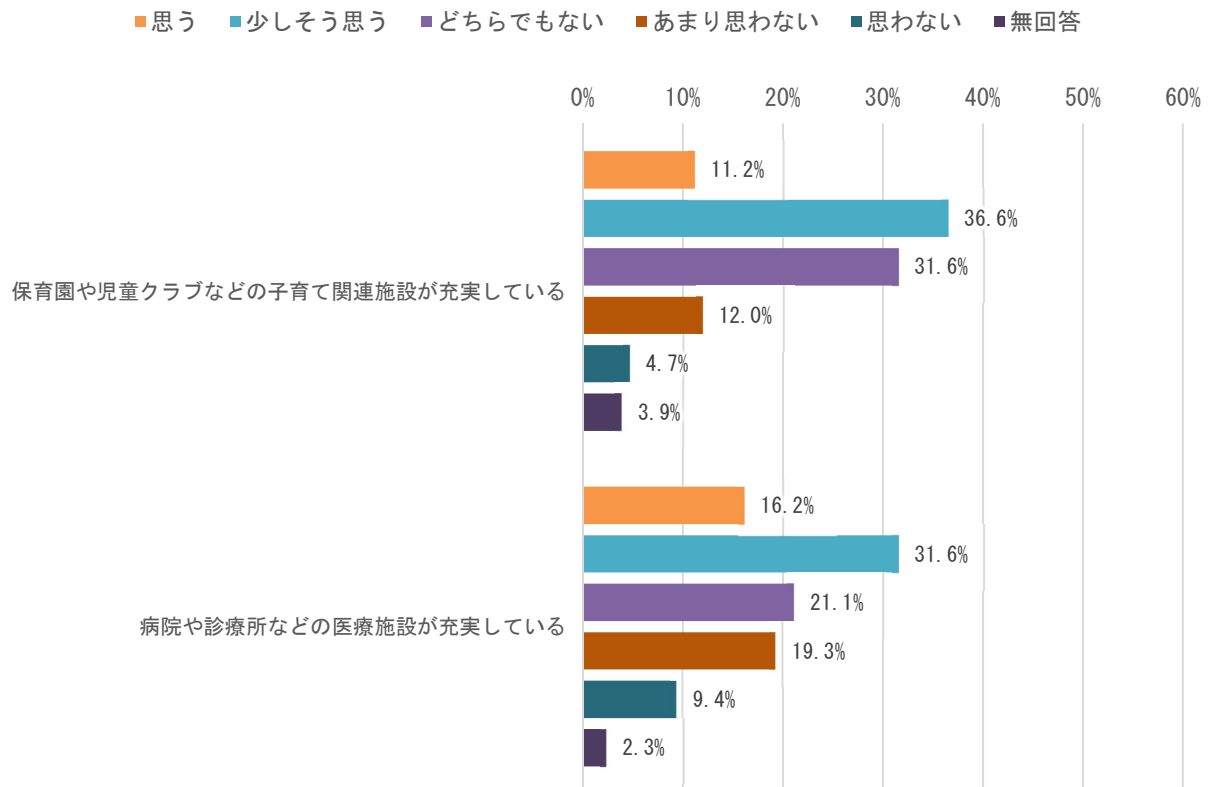
8-1-6 「施設」についての現状評価

施設についての現状評価は、「保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している」では「少しそう思う」(36.6%)、「病院や診療所などの医療施設が充実している」では「少しそう思う」(31.6%)と出ており、全体的に評価の高い回答が多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	43	140	121	46	18	15	383
病院や診療所などの医療施設が充実している	62	121	81	74	36	9	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	11.2%	36.6%	31.6%	12.0%	4.7%	3.9%	100.0%
病院や診療所などの医療施設が充実している	16.2%	31.6%	21.1%	19.3%	9.4%	2.3%	100.0%

問-8 8-1-6 施設についての現状評価

N=383



8-1-7 「安全・安心」についての現状評価

安全・安心についての現状評価は、「自然災害に対して安全な地域である」では「どちらでもない」(28.2%)と出ている一方、「思う」と「少しそう思う」を合わせると(36.1%)、評価の高い回答の方が評価の低い回答よりもやや多くなっている。

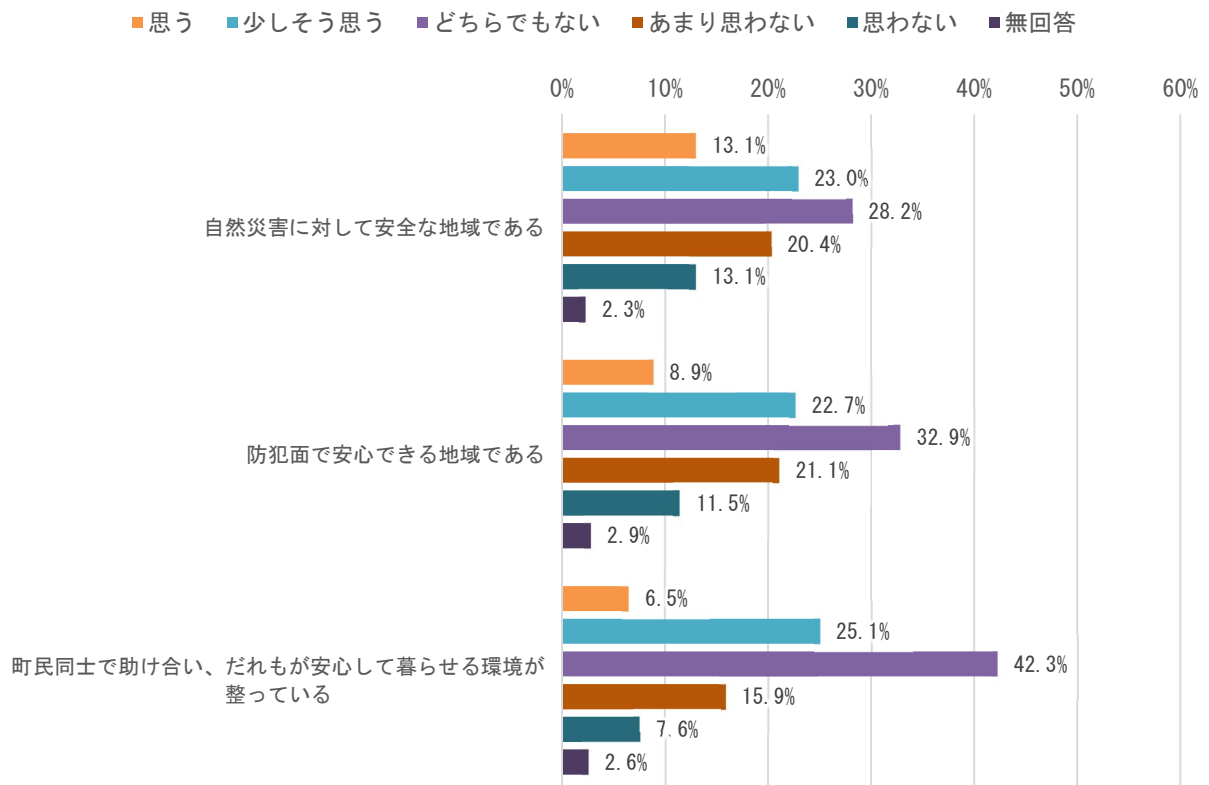
「防犯面で安心できる地域である」では「どちらでもない」(32.9%)と出ている一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせると(32.6%)、評価の低い回答の方が評価の高い回答よりもやや多くなっている。

「町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている」では「どちらでもない」(42.3%)と出ている一方、「思う」と「少しそう思う」を合わせると(31.6%)、評価の高い回答の方が評価の低い回答よりも多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
自然災害に対して安全な地域である	50	88	108	78	50	9	383
防犯面で安心できる地域である	34	87	126	81	44	11	383
町民同士で助け合い、 だれもが安心して暮らせる環境が 整っている	25	96	162	61	29	10	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
自然災害に対して安全な地域である	13.1%	23.0%	28.2%	20.4%	13.1%	2.3%	100.0%
防犯面で安心できる地域である	8.9%	22.7%	32.9%	21.1%	11.5%	2.9%	100.0%
町民同士で助け合い、 だれもが安心して暮らせる環境が 整っている	6.5%	25.1%	42.3%	15.9%	7.6%	2.6%	100.0%

問-8 8-1-7 安全・安心についての現状評価

N=383



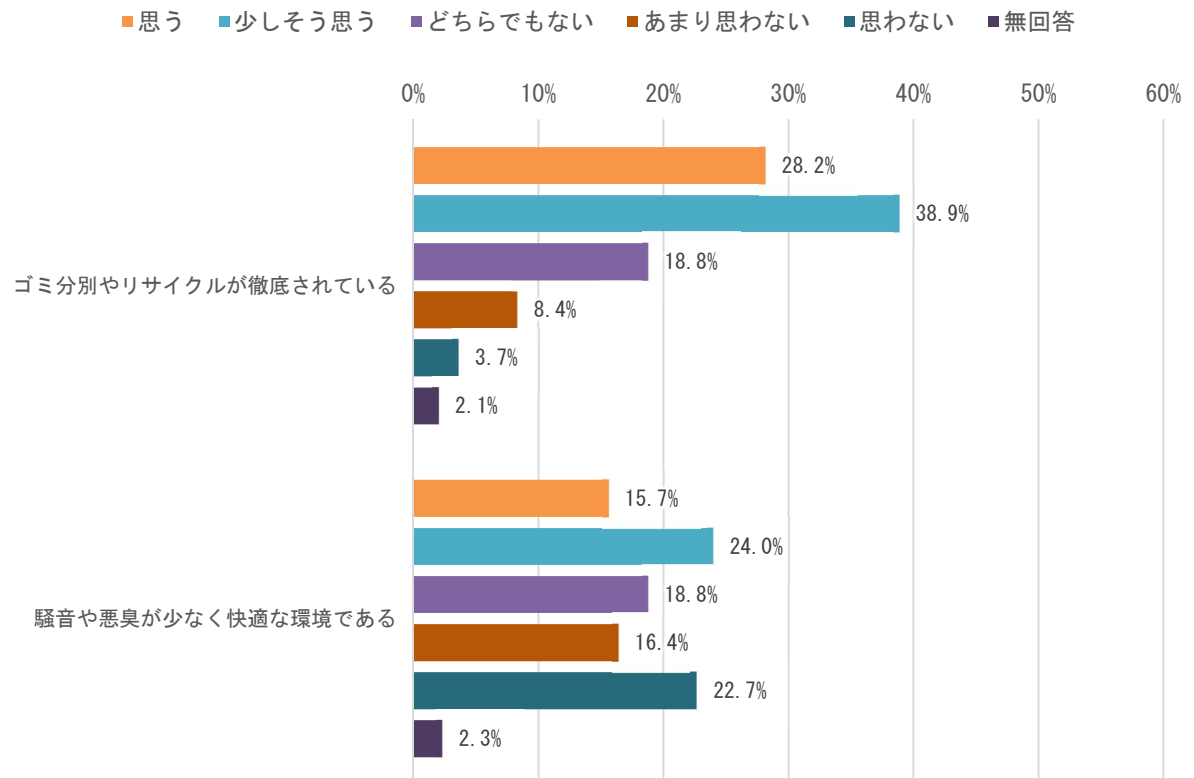
8-1-8 「環境」についての現状評価

環境についての現状評価は、「ゴミ分別やリサイクルが徹底されている」では「少しそう思う」(38.9%)、「騒音や悪臭が少なく快適な環境である」では「少しそう思う」(24.0%)と出ており、全体的に評価の高い回答が多くなっている。

回答	票						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	108	149	72	32	14	8	383
騒音や悪臭が少なく快適な環境である	60	92	72	63	87	9	383
回答	割合						計
	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	28.2%	38.9%	18.8%	8.4%	3.7%	2.1%	100.0%
騒音や悪臭が少なく快適な環境である	15.7%	24.0%	18.8%	16.4%	22.7%	2.3%	100.0%

問-8 8-1-8 環境についての現状評価

N=383



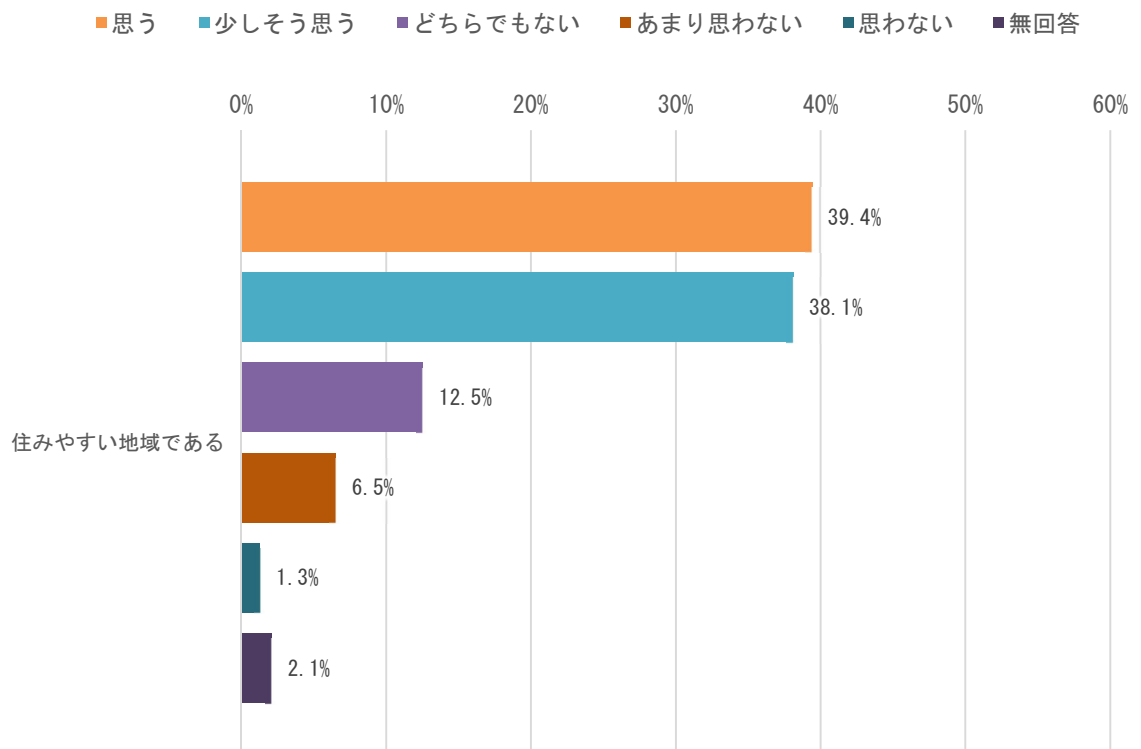
8-1-9 現状の総合評価

現状の総合評価は、「住みやすい地域である」で「思う」（39.4％）と出ており、「少し思う」（38.1％）も合わせると、評価の高い回答が約8割を占める。

回答	票						計
	思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
住みやすい地域である	151	146	48	25	5	8	383
回答	割合						計
	思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無回答	
住みやすい地域である	39.4%	38.1%	12.5%	6.5%	1.3%	2.1%	100.0%

問-8 8-1-9 現状の総合評価

N=383



8-2 今後のまちづくりにおける重要度

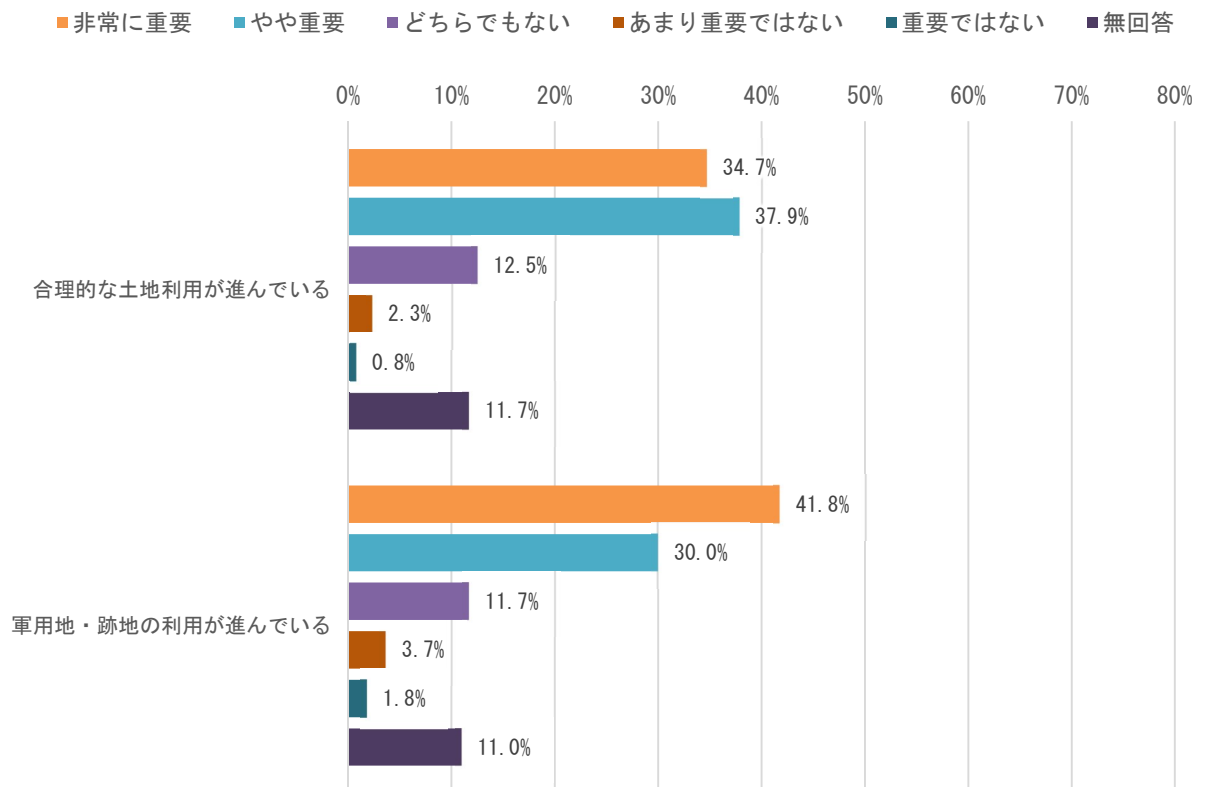
8-2-1 「土地利用」についての重要度

土地利用についての重要度は、「合理的な土地利用が進んでいる」では「やや重要」(37.9%)、「軍用地・跡地の利用が進んでいる」では「非常に重要」(41.8%)と出ており、全体的に重要度が高い回答が多くなっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
合理的な土地利用が進んでいる	133	145	48	9	3	45	383
軍用地・跡地の利用が進んでいる	160	115	45	14	7	42	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
合理的な土地利用が進んでいる	34.7%	37.9%	12.5%	2.3%	0.8%	11.7%	100.0%
軍用地・跡地の利用が進んでいる	41.8%	30.0%	11.7%	3.7%	1.8%	11.0%	100.0%

問-8 8-2-1 土地利用についての重要度

N=383



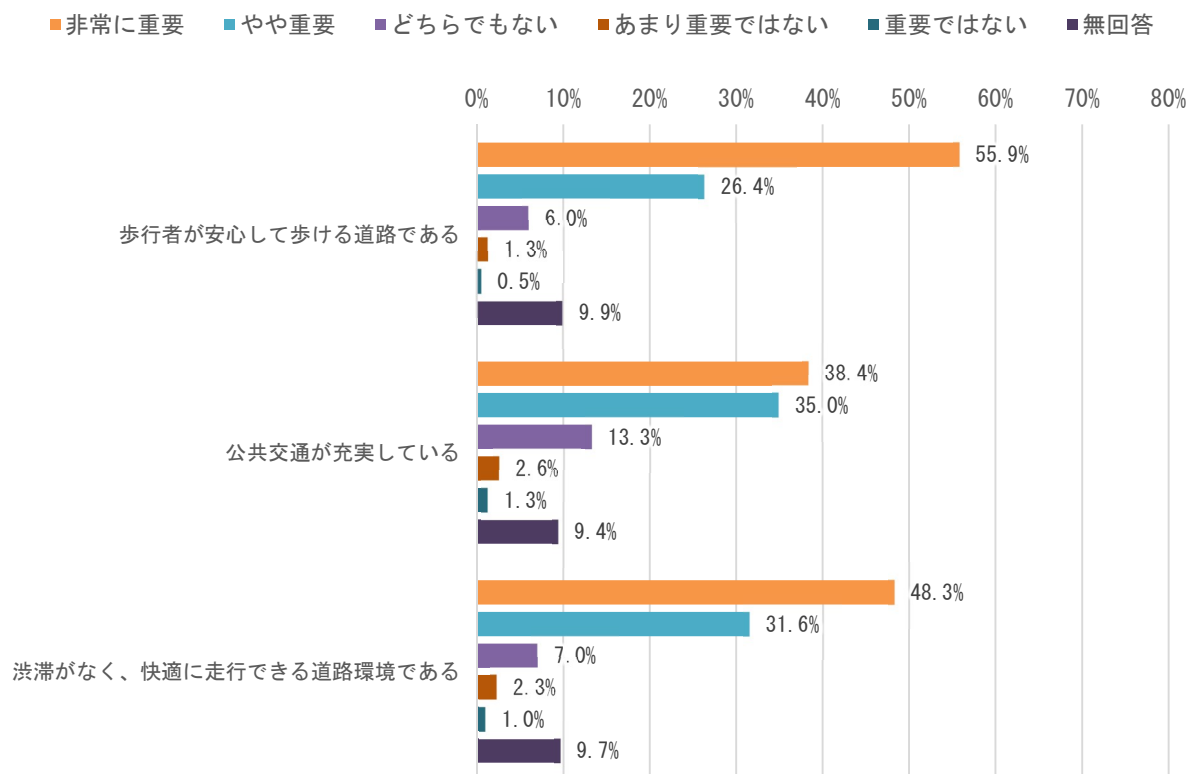
8-2-2 「交通」についての重要度

交通についての重要度は、「歩行者が安心して歩ける道路である」では「非常に重要」(55.9%)、「公共交通が充実している」では「非常に重要」(38.4%)、「渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である」では「非常に重要」(48.3%)と出ており、全体的に重要度が高い回答となっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
歩行者が安心して歩ける道路である	214	101	23	5	2	38	383
公共交通が充実している	147	134	51	10	5	36	383
渋滞がなく、 快適に走行できる道路環境である	185	121	27	9	4	37	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
歩行者が安心して歩ける道路である	55.9%	26.4%	6.0%	1.3%	0.5%	9.9%	100.0%
公共交通が充実している	38.4%	35.0%	13.3%	2.6%	1.3%	9.4%	100.0%
渋滞がなく、 快適に走行できる道路環境である	48.3%	31.6%	7.0%	2.3%	1.0%	9.7%	100.0%

問-8 8-2-2 交通についての重要度

N=383



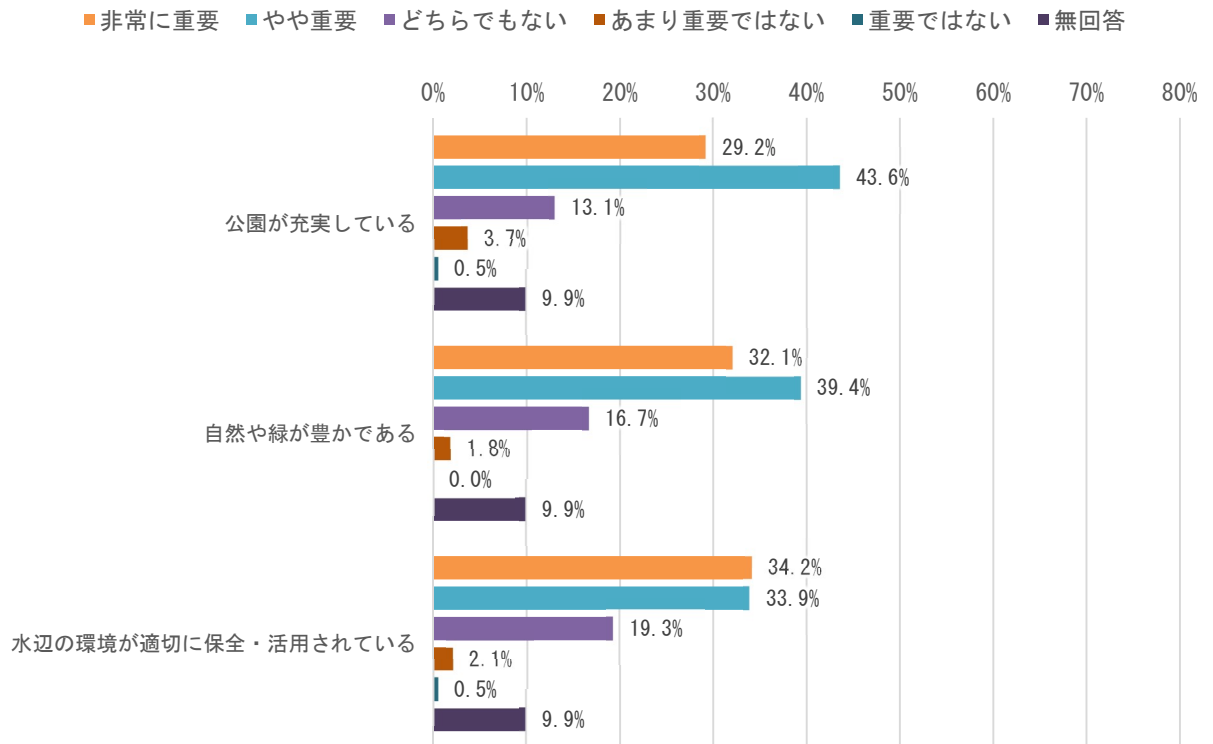
8-2-3 「水と緑の環境」についての重要度

水と緑の環境についての重要度は、「公園が充実している」では「やや重要」(43.6%)、「自然や緑が豊かである」では「やや重要」(39.4%)、「水辺の環境が適切に保全・活用されている」では「非常に重要」(34.2%)と出ており、全体的に重要度が高い回答となっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
公園が充実している	112	167	50	14	2	38	383
自然や緑が豊かである	123	151	64	7	0	38	383
水辺の環境が適切に保全・活用されている	131	130	74	8	2	38	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
公園が充実している	29.2%	43.6%	13.1%	3.7%	0.5%	9.9%	100.0%
自然や緑が豊かである	32.1%	39.4%	16.7%	1.8%	0.0%	9.9%	100.0%
水辺の環境が適切に保全・活用されている	34.2%	33.9%	19.3%	2.1%	0.5%	9.9%	100.0%

問-8 8-2-3 水と緑の環境についての重要度

N=383



8-2-4 「都市景観」についての重要度

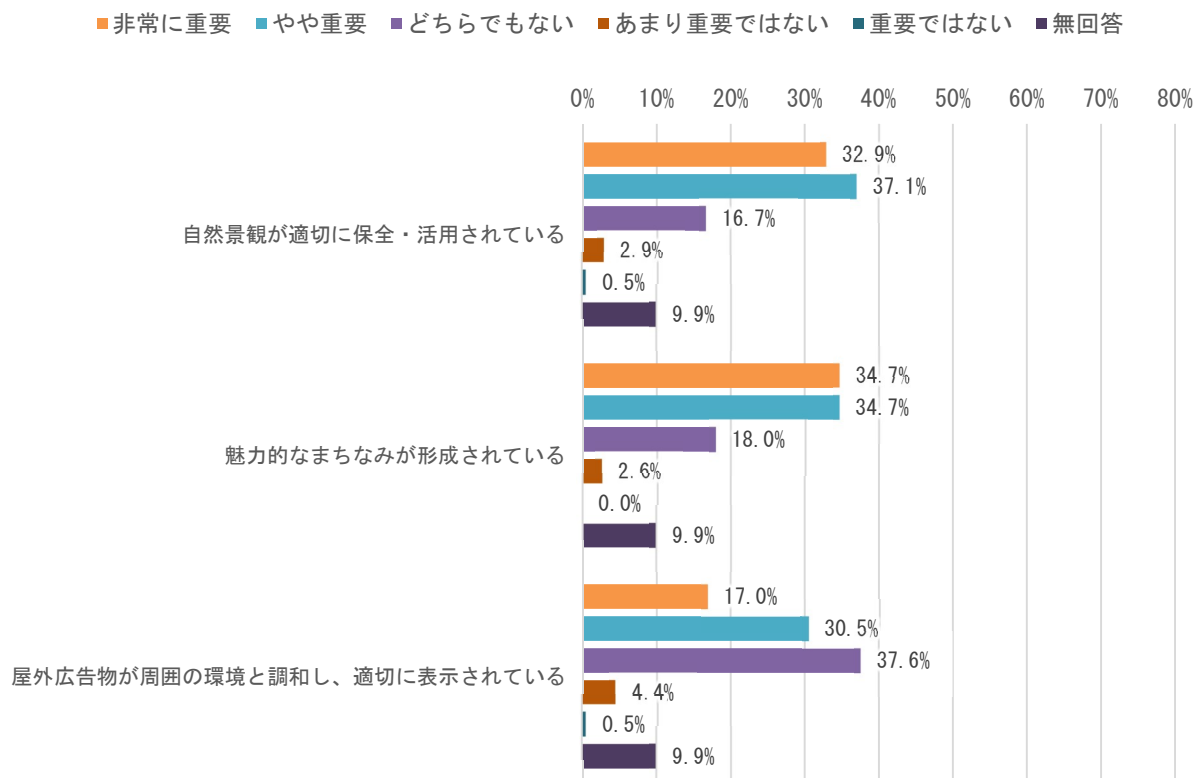
都市景観についての重要度は、「自然景観が適切に保全・活用されている」では「やや重要」(37.1%)、「魅力的なまちなみが形成されている」では「非常に重要」「やや重要」(34.7%)と出ており、重要度が高い回答となっている。

「屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている」では「どちらでもない」(37.6%)と出ている一方、「非常に重要」と「やや重要」を合わせると(47.5%)、重要度の高い回答の方が重要度の低い回答よりも多くなっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
自然景観が適切に保全・活用されている	126	142	64	11	2	38	383
魅力的なまちなみが形成されている	133	133	69	10	0	38	383
屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	65	117	144	17	2	38	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
自然景観が適切に保全・活用されている	32.9%	37.1%	16.7%	2.9%	0.5%	9.9%	100.0%
魅力的なまちなみが形成されている	34.7%	34.7%	18.0%	2.6%	0.0%	9.9%	100.0%
屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	17.0%	30.5%	37.6%	4.4%	0.5%	9.9%	100.0%

問-8 8-2-4 都市景観についての重要度

N=383



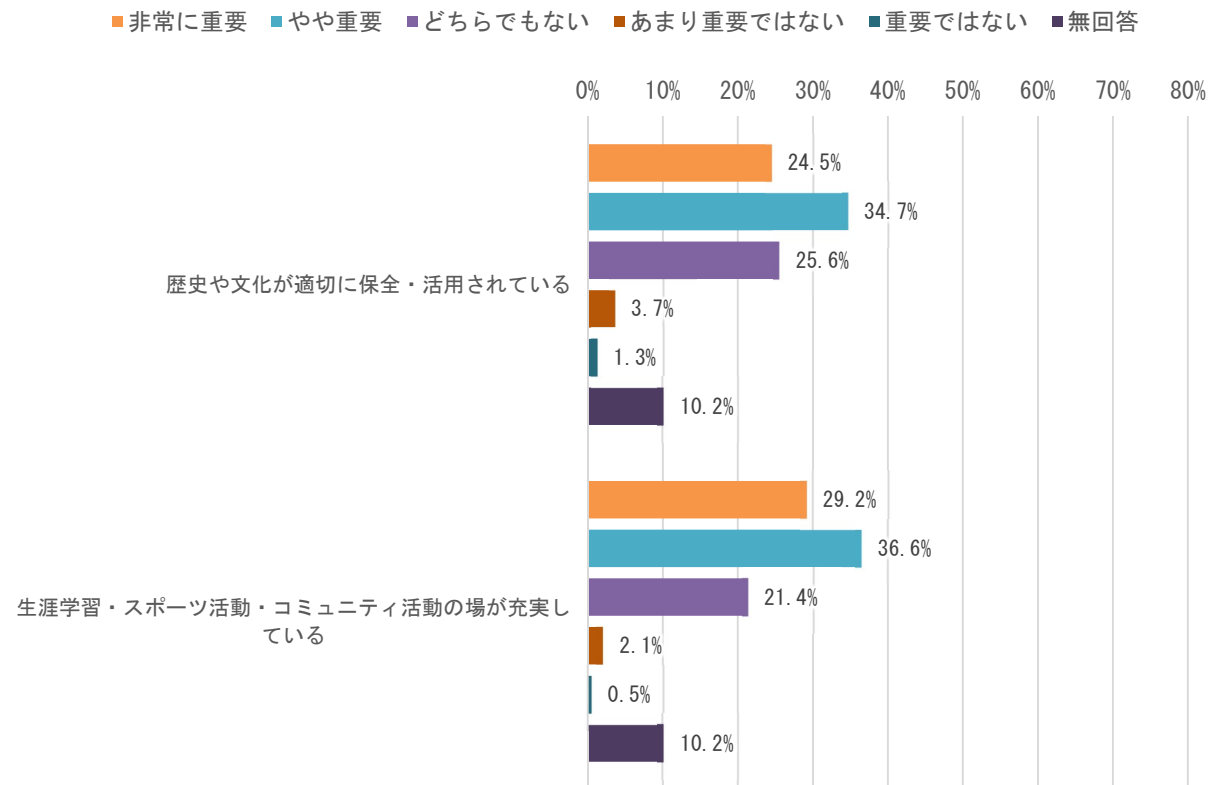
8-2-5 「文化創造」についての重要度

文化創造についての重要度は、「歴史や文化が適切に保全・活用されている」では「やや重要」(34.7%)、「生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している」では「やや重要」(36.6%)と出ており、全体的に重要度が高い回答となっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
歴史や文化が適切に保全・活用されている	94	133	98	14	5	39	383
生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	112	140	82	8	2	39	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
歴史や文化が適切に保全・活用されている	24.5%	34.7%	25.6%	3.7%	1.3%	10.2%	100.0%
生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	29.2%	36.6%	21.4%	2.1%	0.5%	10.2%	100.0%

問-8 8-2-5 文化創造についての重要度

N=383



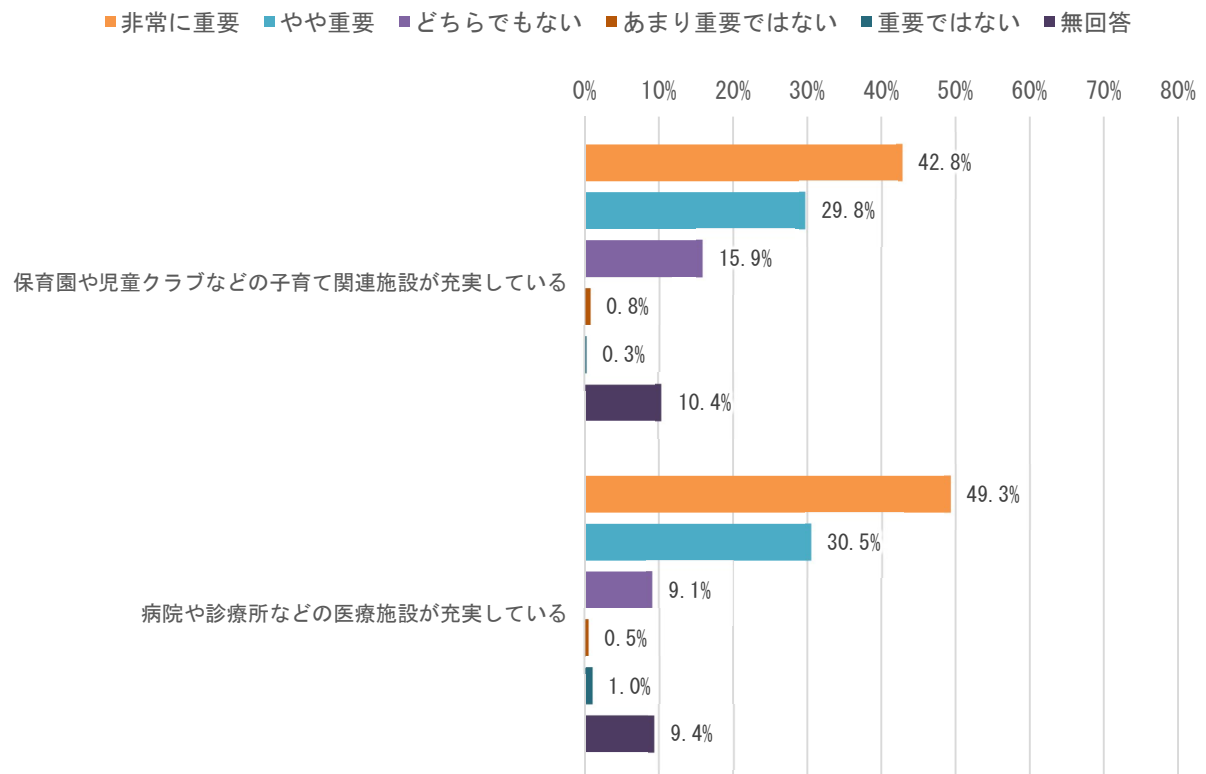
8-2-6 「施設」についての重要度

施設についての重要度は、「保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している」では「非常に重要」(42.8%)、「病院や診療所などの医療施設が充実している」では「非常に重要」(49.3%)と出ており、全体的に重要度が高い回答となっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	164	114	61	3	1	40	383
病院や診療所などの医療施設が充実している	189	117	35	2	4	36	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	42.8%	29.8%	15.9%	0.8%	0.3%	10.4%	100.0%
病院や診療所などの医療施設が充実している	49.3%	30.5%	9.1%	0.5%	1.0%	9.4%	100.0%

問-8 8-2-6 施設についての重要度

N=383



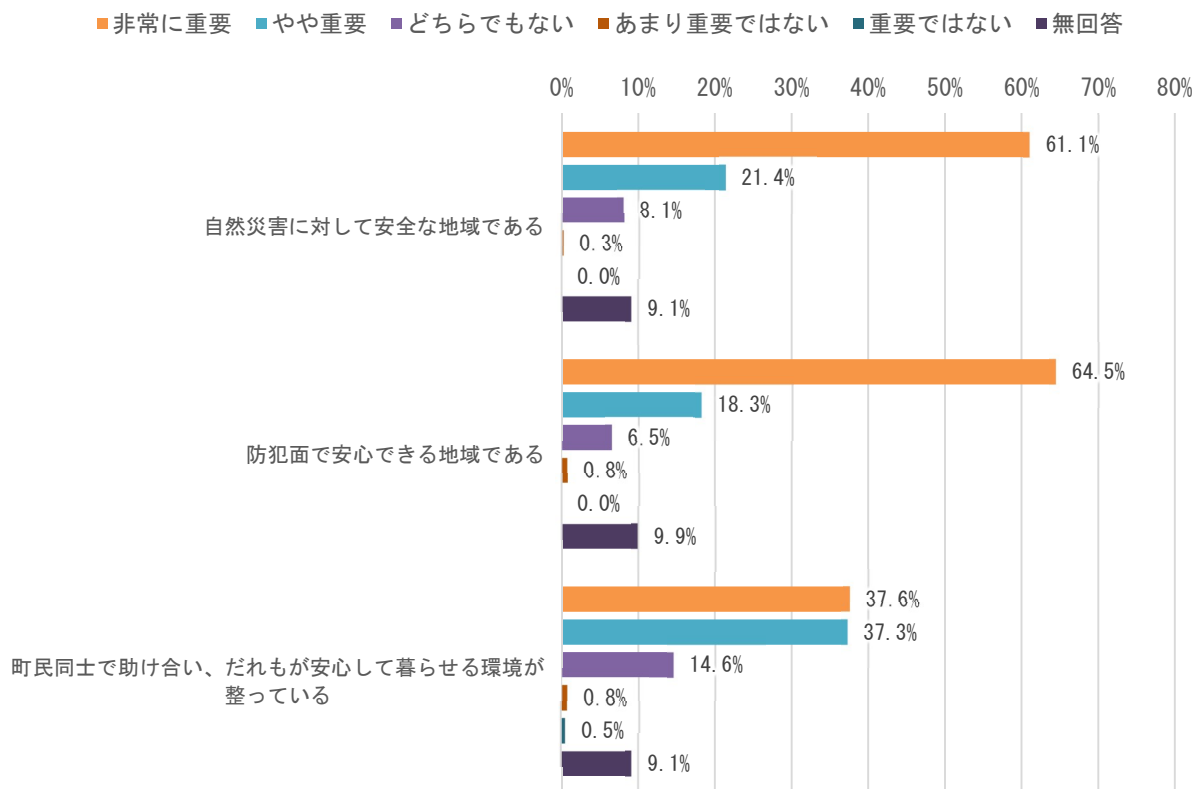
8-2-7 「安全・安心」についての重要度

安全・安心についての重要度は、「自然災害に対して安全な地域である」では「非常に重要」(61.1%)、「防犯面で安心できる地域である」では「非常に重要」(64.5%)、「町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている」では「非常に重要」(37.6%)と出ており、全体的に重要度が高い回答となっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
自然災害に対して安全な地域である	234	82	31	1	0	35	383
防犯面で安心できる地域である	247	70	25	3	0	38	383
町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている	144	143	56	3	2	35	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
自然災害に対して安全な地域である	61.1%	21.4%	8.1%	0.3%	0.0%	9.1%	100.0%
防犯面で安心できる地域である	64.5%	18.3%	6.5%	0.8%	0.0%	9.9%	100.0%
町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている	37.6%	37.3%	14.6%	0.8%	0.5%	9.1%	100.0%

問-8 8-2-7 安全・安心についての重要度

N=383



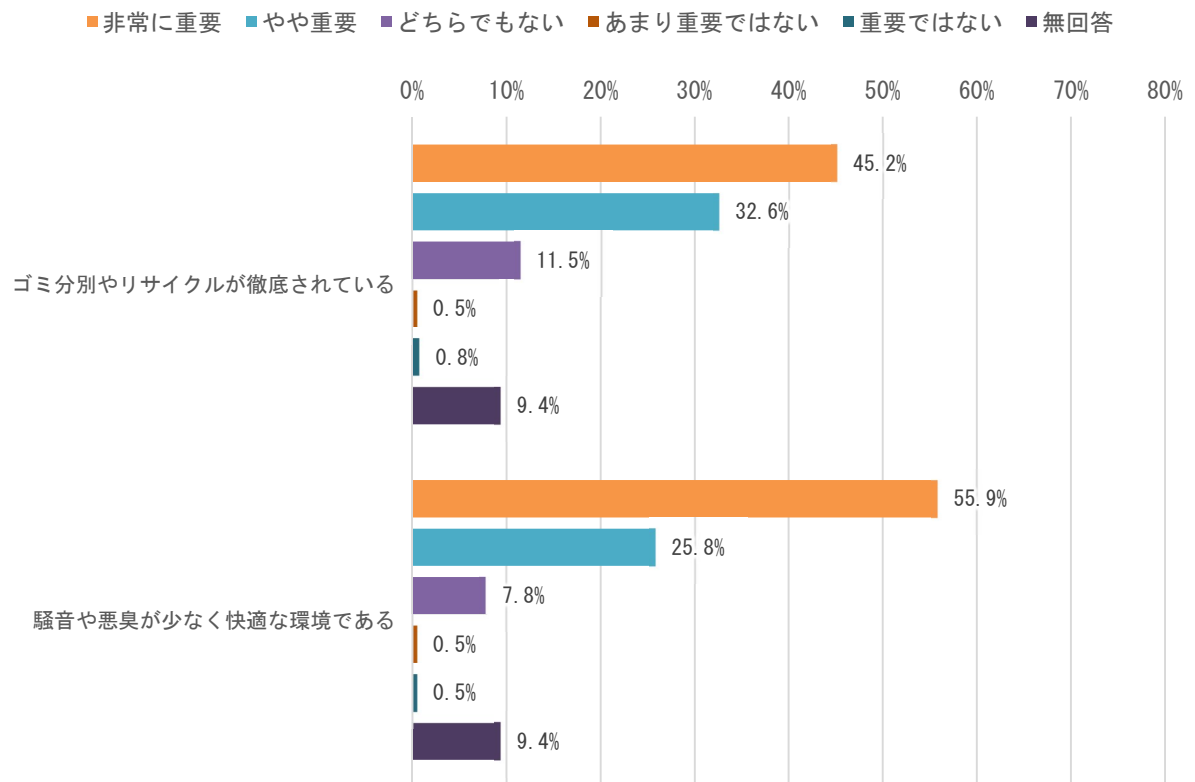
8-2-8 「環境」についての重要度

環境についての重要度は、「ゴミ分別やリサイクルが徹底されている」では「非常に重要」(45.2%)、「騒音や悪臭が少なく快適な環境である」では「非常に重要」(55.9%)と出ており、全体的に重要度が高い回答となっている。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	173	125	44	2	3	36	383
騒音や悪臭が少なく快適な環境である	214	99	30	2	2	36	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	45.2%	32.6%	11.5%	0.5%	0.8%	9.4%	100.0%
騒音や悪臭が少なく快適な環境である	55.9%	25.8%	7.8%	0.5%	0.5%	9.4%	100.0%

問-8 8-2-8 環境についての重要度

N=383



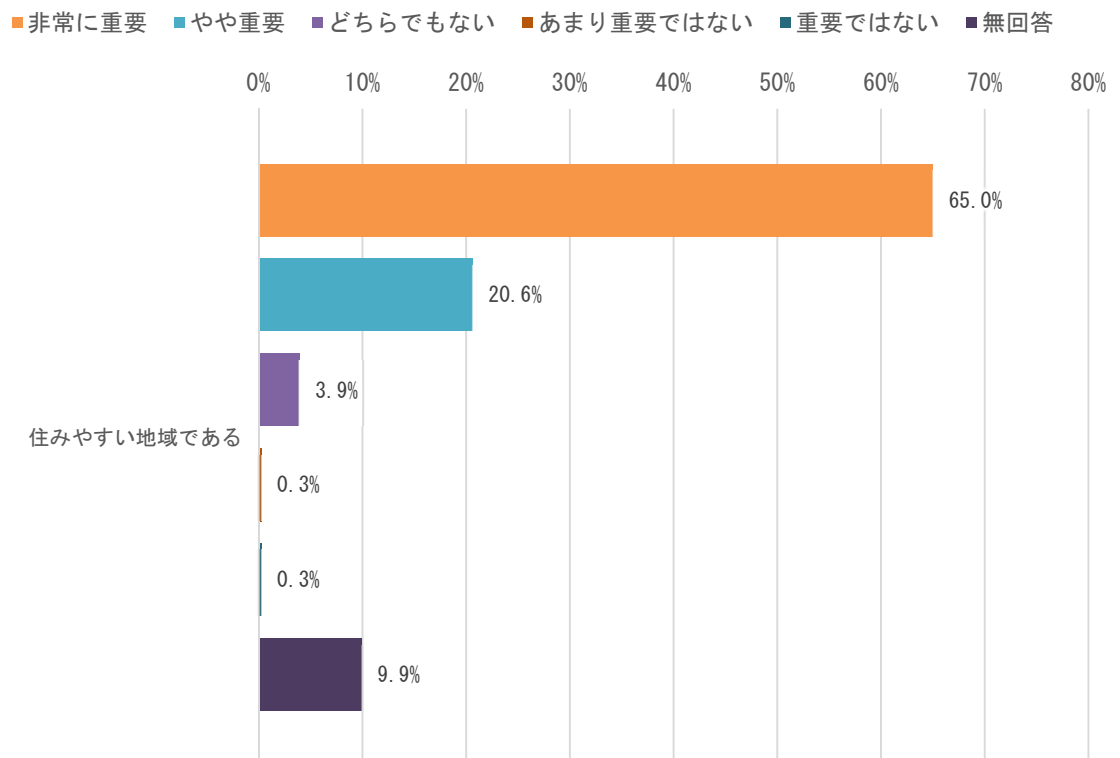
8-2-9 重要度の総合評価

重要度の総合評価は、「住みやすい地域である」で「非常に重要」(65.0%)と出ており、「やや重要」(20.6%)も合わせると、重要度が高い回答が8割以上を占める。

回答	票						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
住みやすい地域である	249	79	15	1	1	38	383
回答	割合						計
	非常に重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	
住みやすい地域である	65.0%	20.6%	3.9%	0.3%	0.3%	9.9%	100.0%

問-8 8-2-9 重要度の総合評価

N=383



8-3 現状の評価 地域別集計

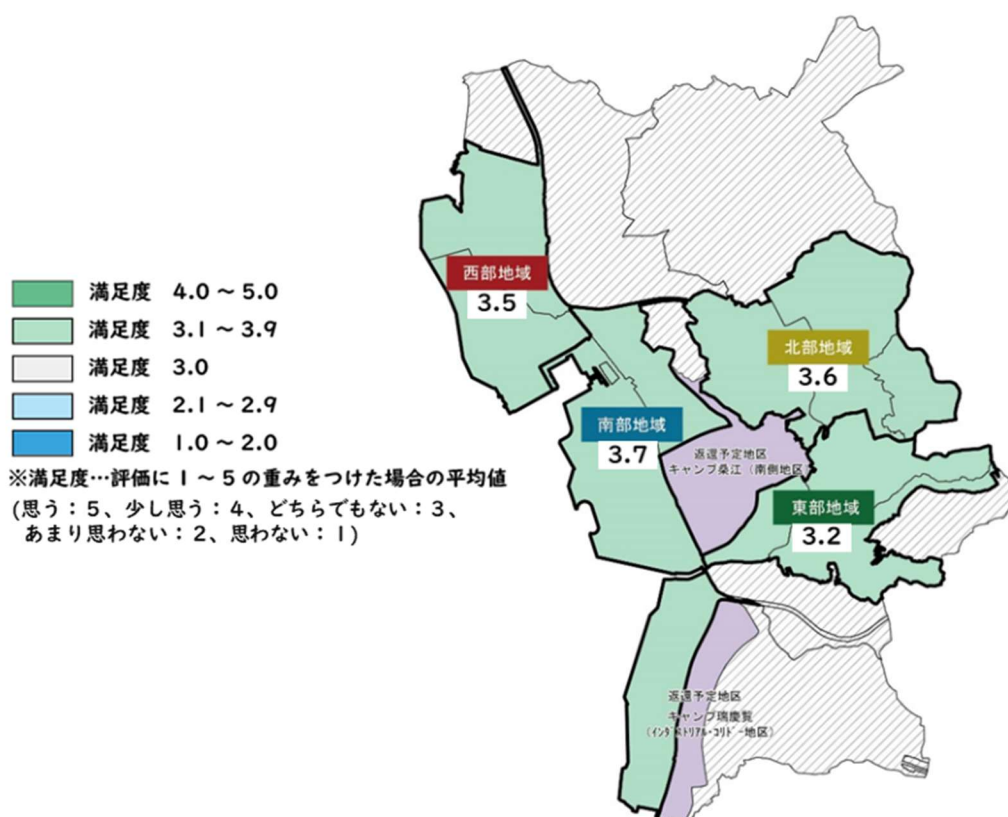
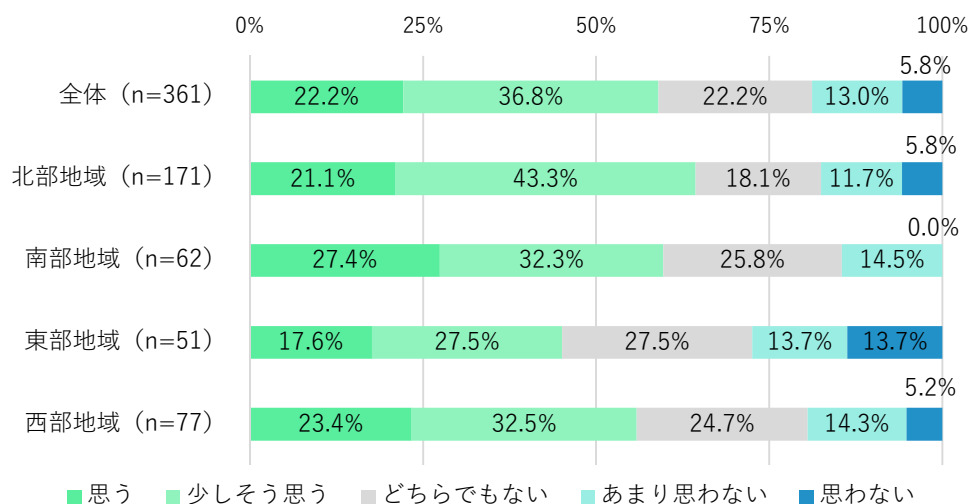
8-3-1 合理的な土地利用が進んでいる × 地域

回答者全体の結果では「思う」が22.2%、「少しそう思う」が36.8%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度は3.0以上となっているが、東部地域のみ3.2とやや低く、「思う」「少しそう思う」を合わせた割合も45.1%と半数以下となっている。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
合理的な土地利用が進んでいる	全体(n=361)	80	133	80	47	21	361	22	22.2%	36.8%	22.2%	13.0%	5.8%	100.0%
	北部地域(n=171)	36	74	31	20	10	171	11	21.1%	43.3%	18.1%	11.7%	5.8%	100.0%
	南部地域(n=62)	17	20	16	9	0	62	1	27.4%	32.3%	25.8%	14.5%	0.0%	100.0%
	東部地域(n=51)	9	14	14	7	7	51	6	17.6%	27.5%	27.5%	13.7%	13.7%	100.0%
	西部地域(n=77)	18	25	19	11	4	77	3	23.4%	32.5%	24.7%	14.3%	5.2%	100.0%

問 8 8-3-1 合理的な土地利用が進んでいる × 地域



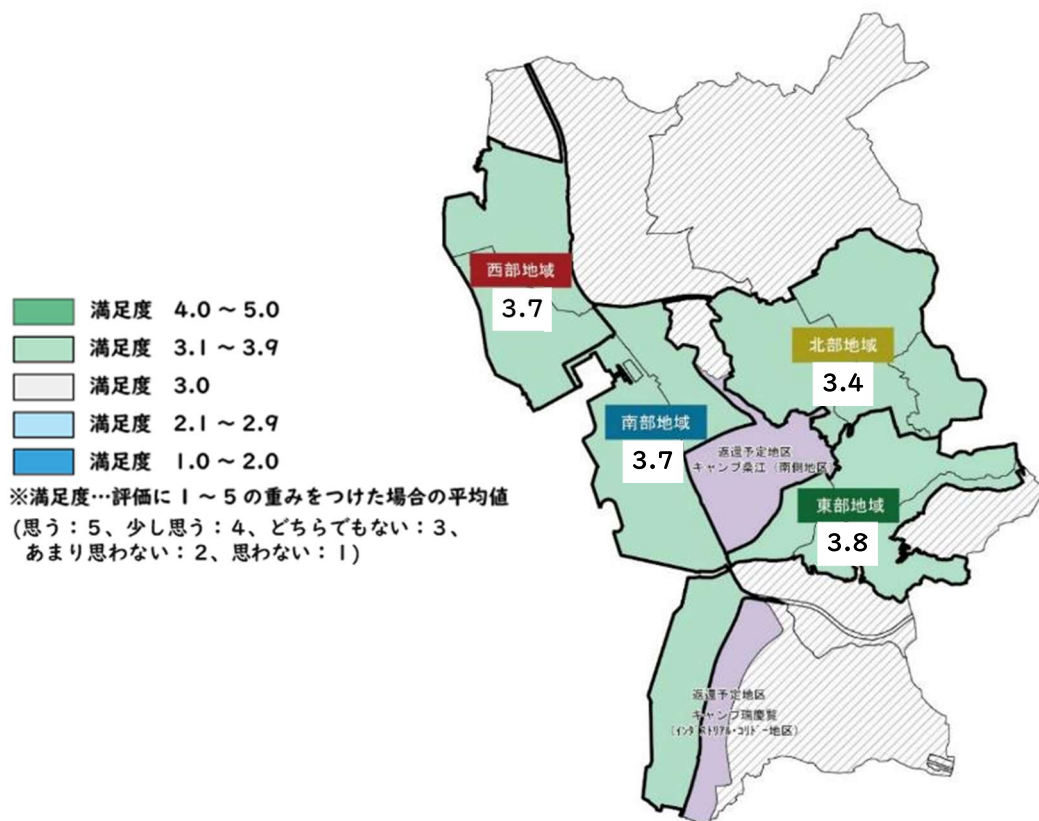
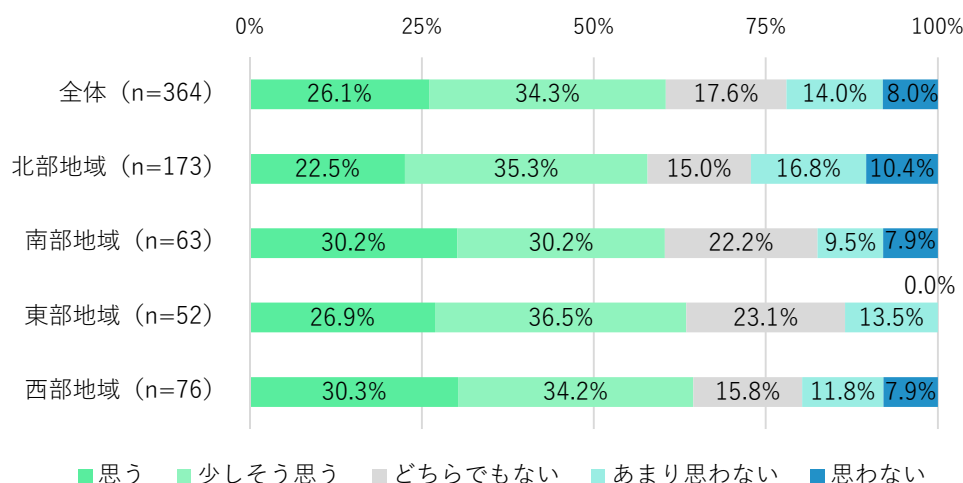
8-3-2 軍用地・跡地の利用が進んでいる × 地域

回答者全体の結果では「思う」が26.1%、「少しそう思う」が34.3%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度は3.0を上回っているが、北部地域のみ3.4とやや低く、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合も27.2%と、他の地域に比べると否定的な評価の割合が高い。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
軍用地・跡地の利用が進んでいる	全体(n=364)	95	125	64	51	29	364	19	26.1%	34.3%	17.6%	14.0%	8.0%	100.0%
	北部地域(n=173)	39	61	26	29	18	173	9	22.5%	35.3%	15.0%	16.8%	10.4%	100.0%
	南部地域(n=63)	19	19	14	6	5	63	0	30.2%	30.2%	22.2%	9.5%	7.9%	100.0%
	東部地域(n=52)	14	19	12	7	0	52	5	26.9%	36.5%	23.1%	13.5%	0.0%	100.0%
	西部地域(n=76)	23	26	12	9	6	76	4	30.3%	34.2%	15.8%	11.8%	7.9%	100.0%

問 8 8-3-2 軍用地・跡地利用が進んでいる × 地域



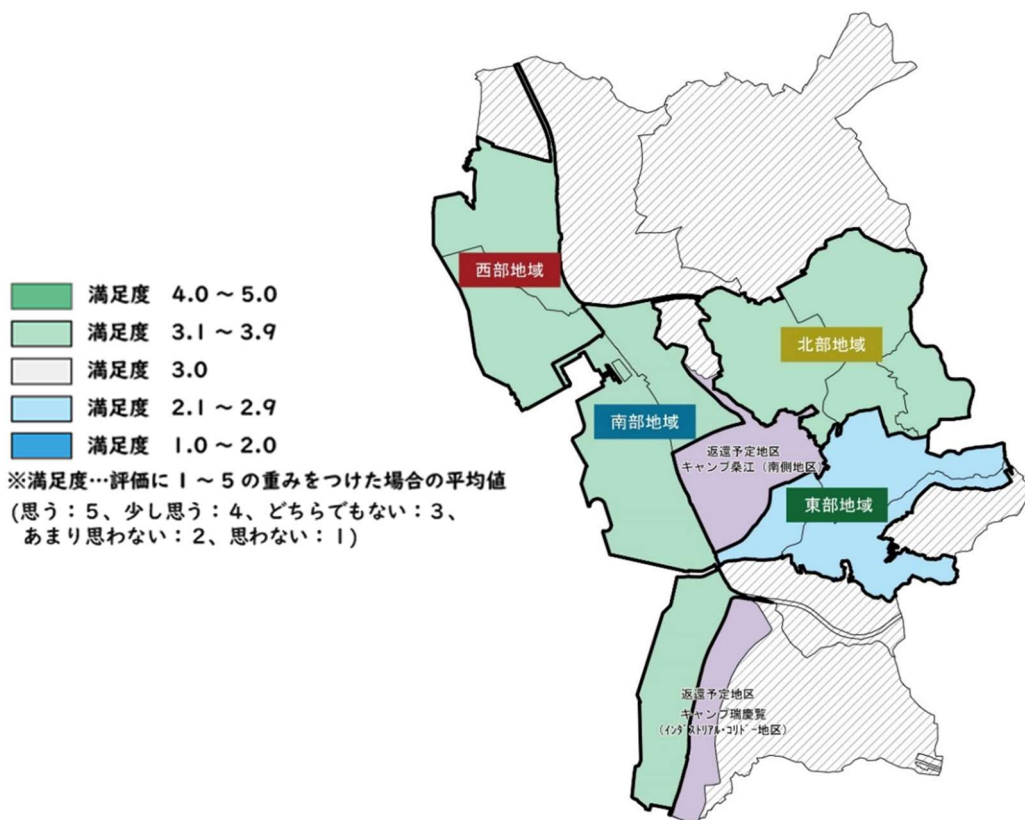
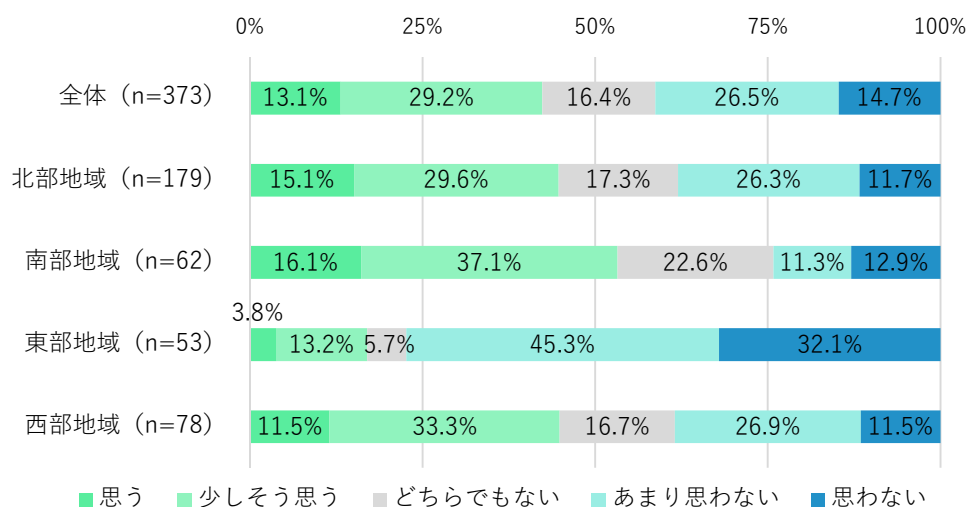
8-3-3 歩行者が安心して歩ける道路である × 地域

回答者全体の結果では「思う」「少しそう思う」を合わせた割合が 42.3%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合が 41.2%となっており、ほぼ均衡している。

地域別の結果では東部地域のみ満足度が 2.1 と低く、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合も 77.4%で否定的な評価の割合が高いといえる。

		思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計
歩行者が安 心して歩ける 道路である	全体 (n=373)	49	109	61	99	55	373	10	13.1%	29.2%	16.4%	26.5%	14.7%	100.0%
	北部地域 (n=179)	27	53	31	47	21	179	3	15.1%	29.6%	17.3%	26.3%	11.7%	100.0%
	南部地域 (n=62)	10	23	14	7	8	62	1	16.1%	37.1%	22.6%	11.3%	12.9%	100.0%
	東部地域 (n=53)	2	7	3	24	17	53	4	3.8%	13.2%	5.7%	45.3%	32.1%	100.0%
	西部地域 (n=78)	9	26	13	21	9	78	2	11.5%	33.3%	16.7%	26.9%	11.5%	100.0%

問 8 8-3-3 歩行者が安心して歩ける道路である × 地域



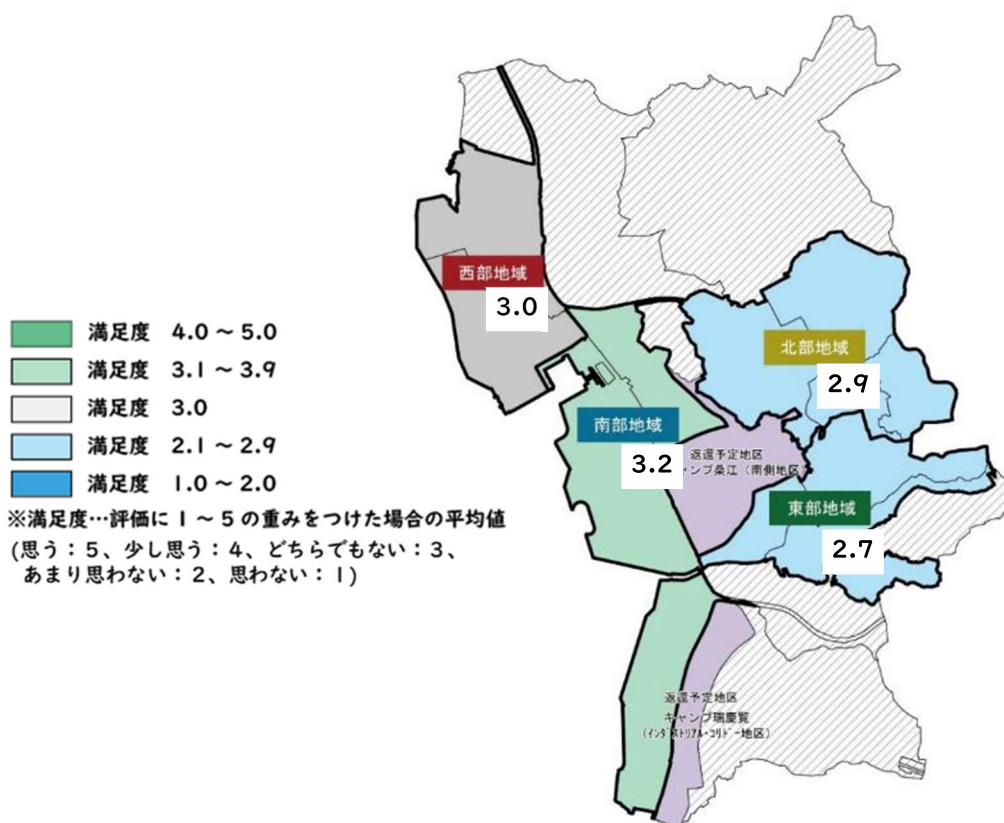
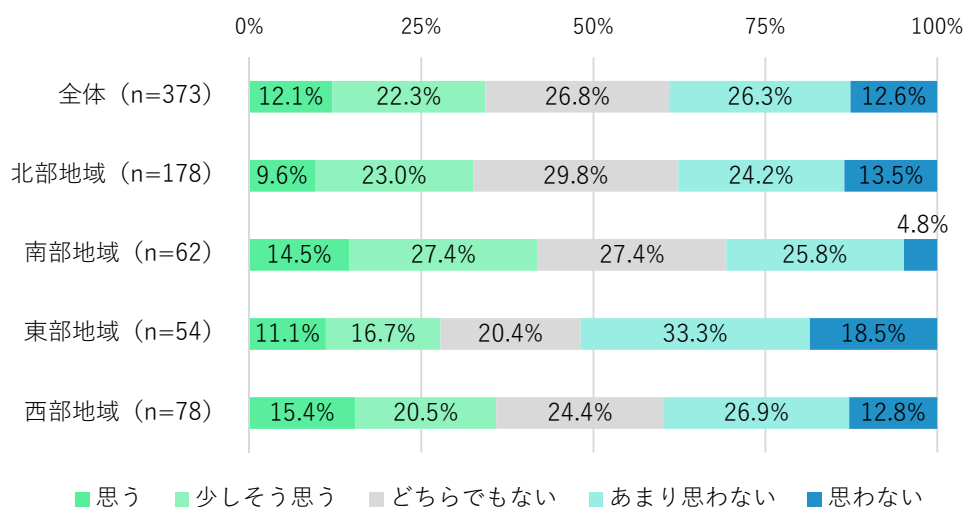
8-3-4 公共交通が充実している × 地域

回答者全体の結果では「どちらでもない」が26.8%、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が38.9%となっており、否定的な評価の割合がやや高くなっている。

地域別の結果では北部地域、東部地域の満足度が3.0を下回っており、特に東部地域では「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が51.8%と半数以上を占めている。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
公共交通が充実している	全体(n=373)	45	83	100	98	47	373	10	12.1%	22.3%	26.8%	26.3%	12.6%	100.0%
	北部地域(n=178)	17	41	53	43	24	178	4	9.6%	23.0%	29.8%	24.2%	13.5%	100.0%
	南部地域(n=62)	9	17	17	16	3	62	1	14.5%	27.4%	27.4%	25.8%	4.8%	100.0%
	東部地域(n=54)	6	9	11	18	10	54	3	11.1%	16.7%	20.4%	33.3%	18.5%	100.0%
	西部地域(n=78)	12	16	19	21	10	78	2	15.4%	20.5%	24.4%	26.9%	12.8%	100.0%

問 8 8-3-4 公共交通が充実している × 地域



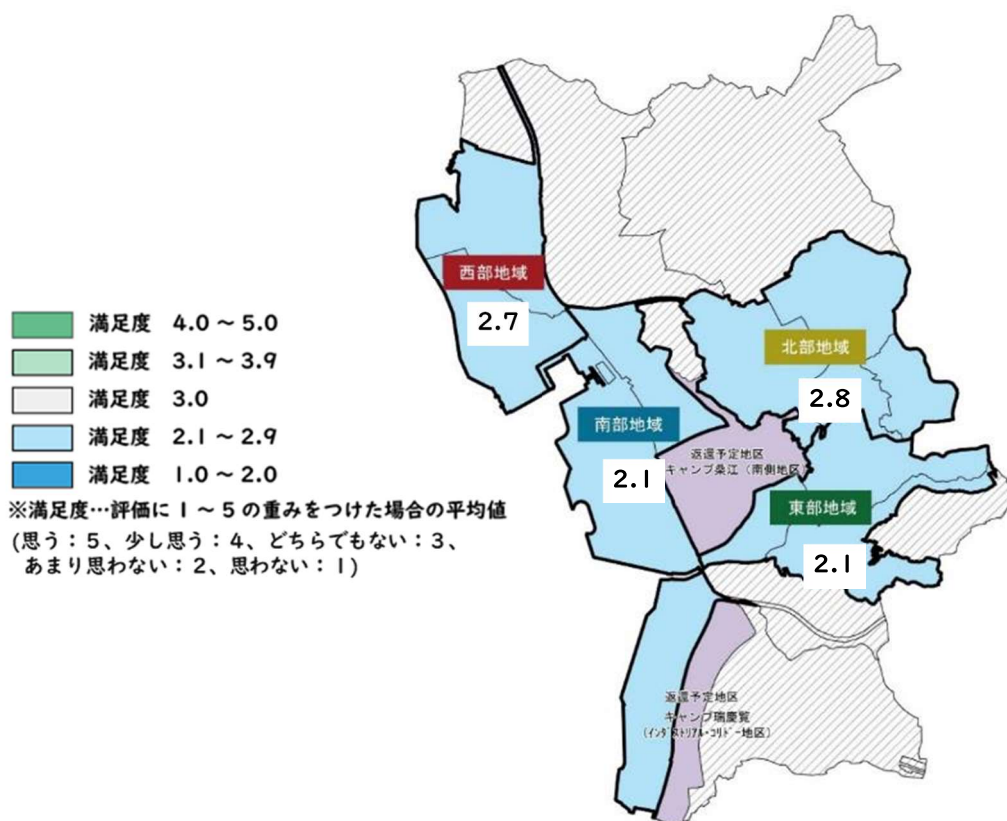
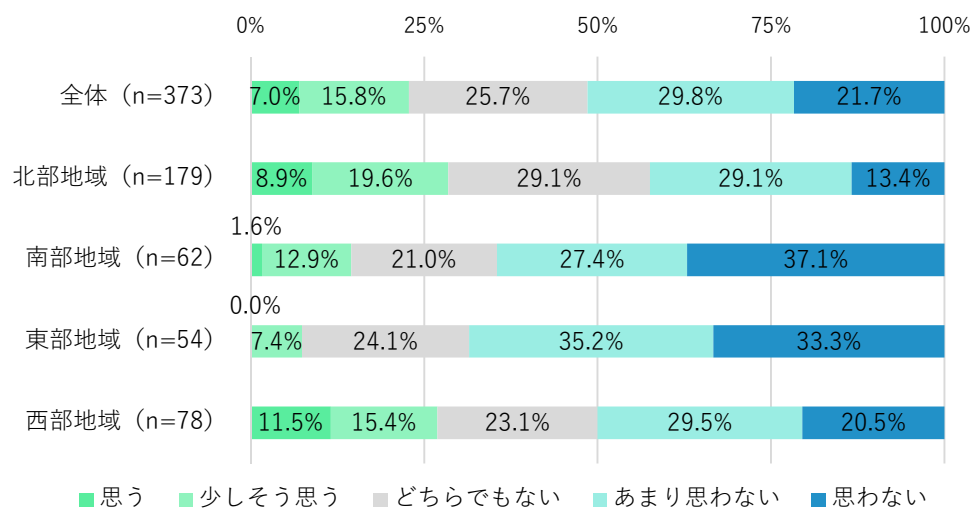
8-3-5 渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である × 地域

回答者全体の結果では「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合が 51.5%となり、否定的な評価の割合が高い。

地域別では、すべての地域で満足度が 3.0 未満となっており、特に東部地域では「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が 68.5%と半数以上を占めている。

		思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である	全体(n=373)	26	59	96	111	81	373	10	7.0%	15.8%	25.7%	29.8%	21.7%	100.0%
	北部地域(n=179)	16	35	52	52	24	179	3	8.9%	19.6%	29.1%	29.1%	13.4%	100.0%
	南部地域(n=62)	1	8	13	17	23	62	1	1.6%	12.9%	21.0%	27.4%	37.1%	100.0%
	東部地域(n=54)	0	4	13	19	18	54	3	0.0%	7.4%	24.1%	35.2%	33.3%	100.0%
	西部地域(n=78)	9	12	18	23	16	78	2	11.5%	15.4%	23.1%	29.5%	20.5%	100.0%

問 8 8-3-5 渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である × 地域



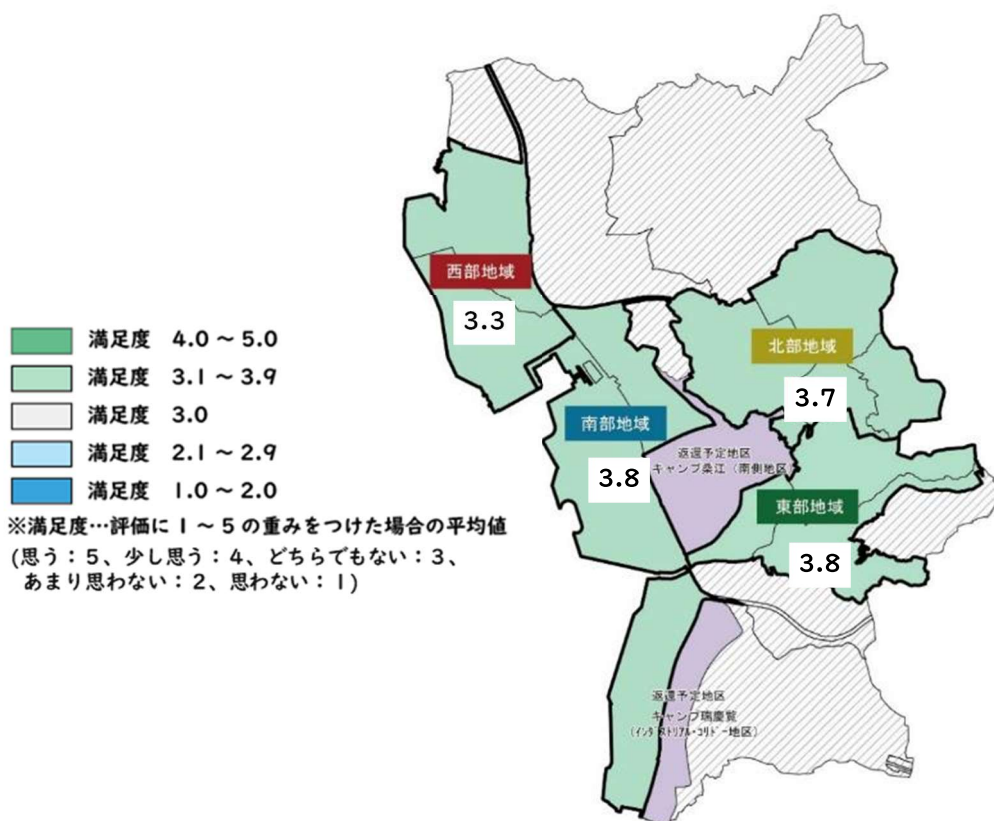
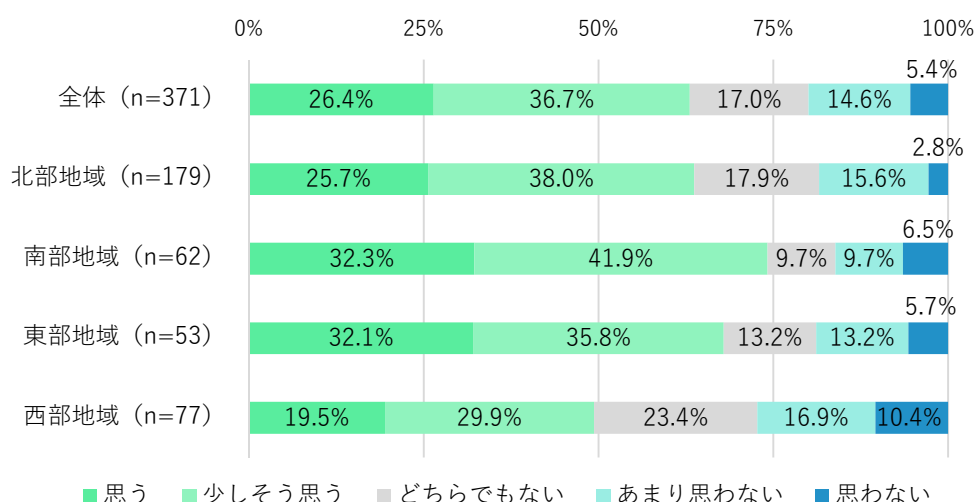
8-3-6 公園が充実している × 地域

回答者全体の結果では「思う」が22.2%、「少しそう思う」が36.8%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度が3.0を上回っているが、西部地域のみ3.3とやや低く、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合も27.3%と、他の地域に比べるとやや高い。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
公園が充実している	全体(n=371)	98	136	63	54	20	371	12	26.4%	36.7%	17.0%	14.6%	5.4%	100.0%
	北部地域(n=179)	46	68	32	28	5	179	3	25.7%	38.0%	17.9%	15.6%	2.8%	100.0%
	南部地域(n=62)	20	26	6	6	4	62	1	32.3%	41.9%	9.7%	9.7%	6.5%	100.0%
	東部地域(n=53)	17	19	7	7	3	53	4	32.1%	35.8%	13.2%	13.2%	5.7%	100.0%
	西部地域(n=77)	15	23	18	13	8	77	3	19.5%	29.9%	23.4%	16.9%	10.4%	100.0%

問 8 8-3-6 公園が充実している × 地域



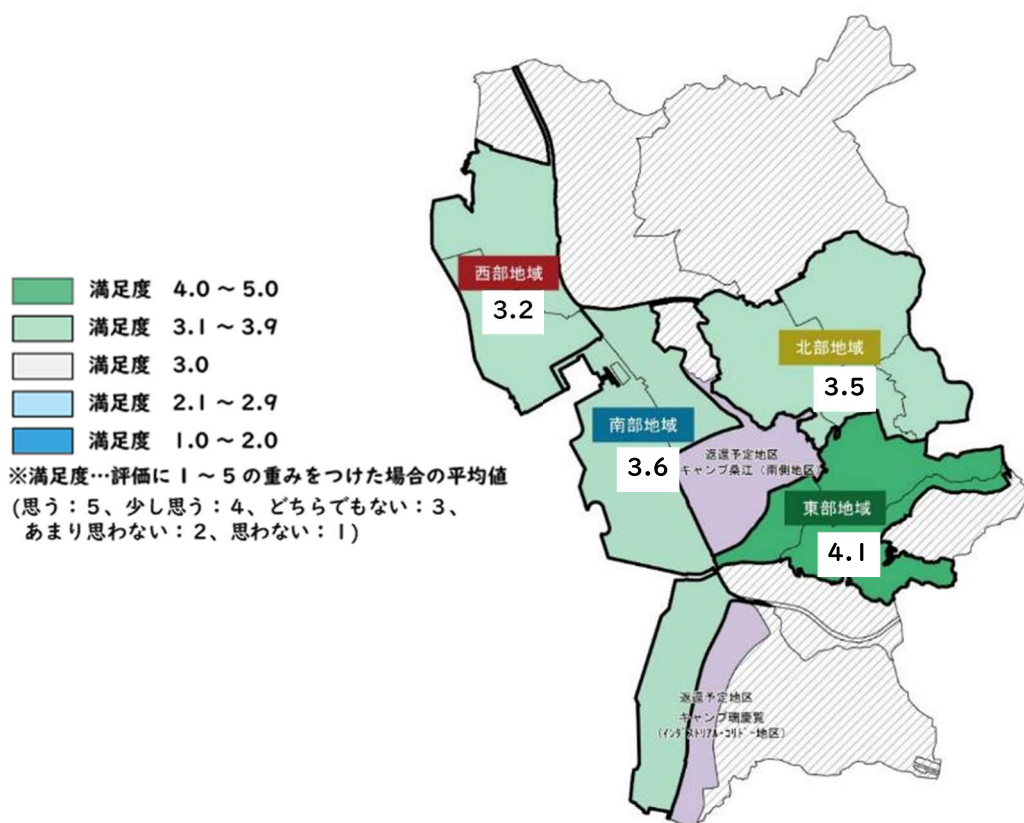
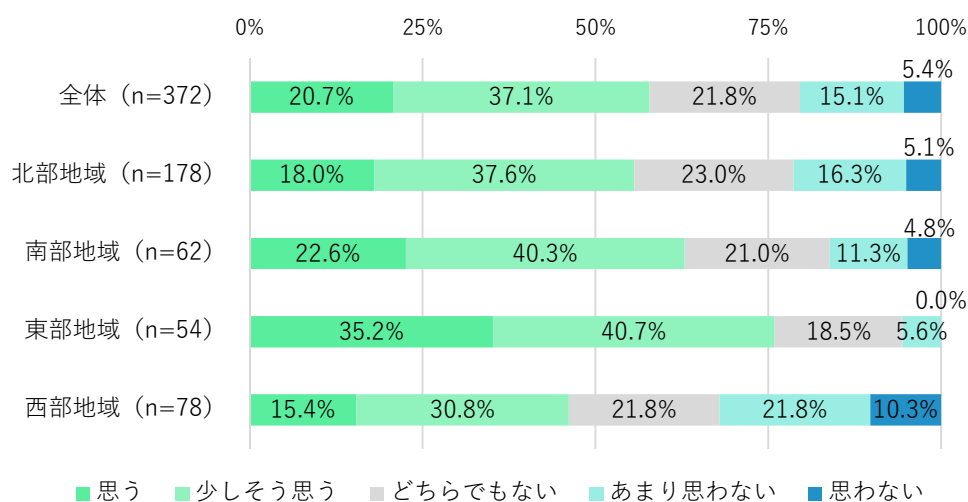
8-3-7 自然や緑が豊かである × 地域

回答者全体の結果では「思う」が20.7%、「少しそう思う」が37.1%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度が3.0を上回っているが、特に東部地域では4.1と高く、「思う」「少し思う」を合わせた割合も75.9%と、他の地域に比べると高い割合を占めている。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
自然や緑が豊かである	全体(n=372)	77	138	81	56	20	372	11	20.7%	37.1%	21.8%	15.1%	5.4%	100.0%
	北部地域(n=178)	32	67	41	29	9	178	4	18.0%	37.6%	23.0%	16.3%	5.1%	100.0%
	南部地域(n=62)	14	25	13	7	3	62	1	22.6%	40.3%	21.0%	11.3%	4.8%	100.0%
	東部地域(n=54)	19	22	10	3	0	54	3	35.2%	40.7%	18.5%	5.6%	0.0%	100.0%
	西部地域(n=78)	12	24	17	17	8	78	2	15.4%	30.8%	21.8%	21.8%	10.3%	100.0%

問 8 8-3-7 自然や緑が豊かである × 地域



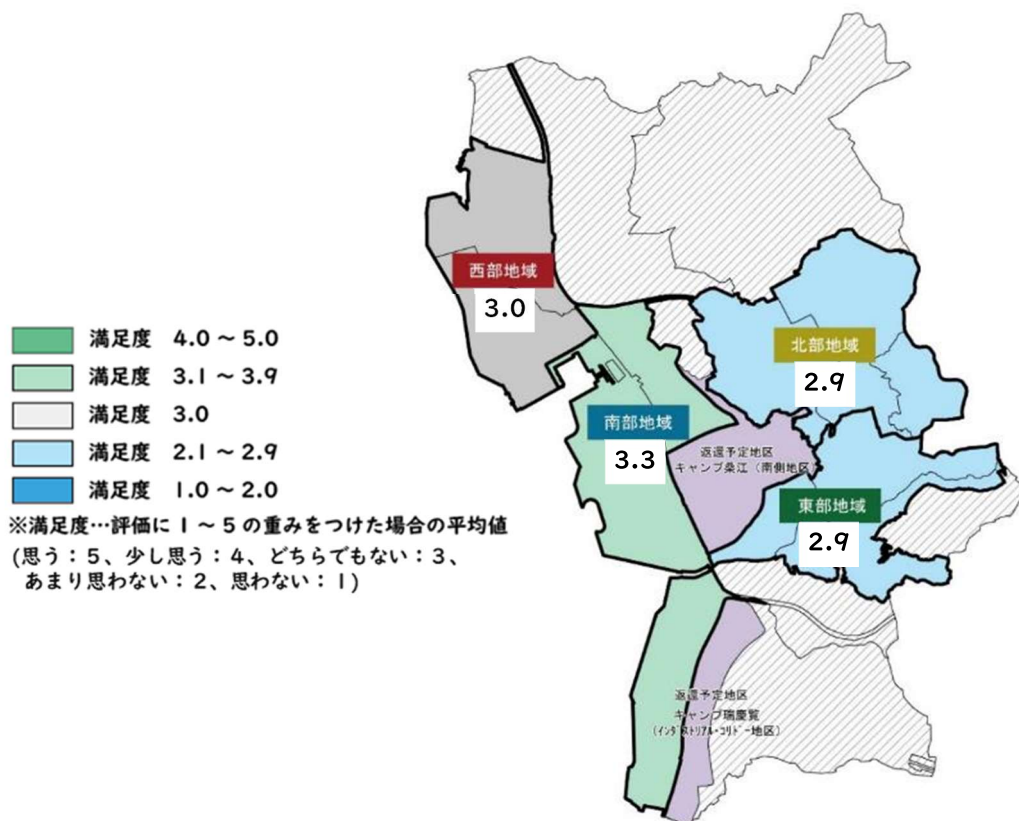
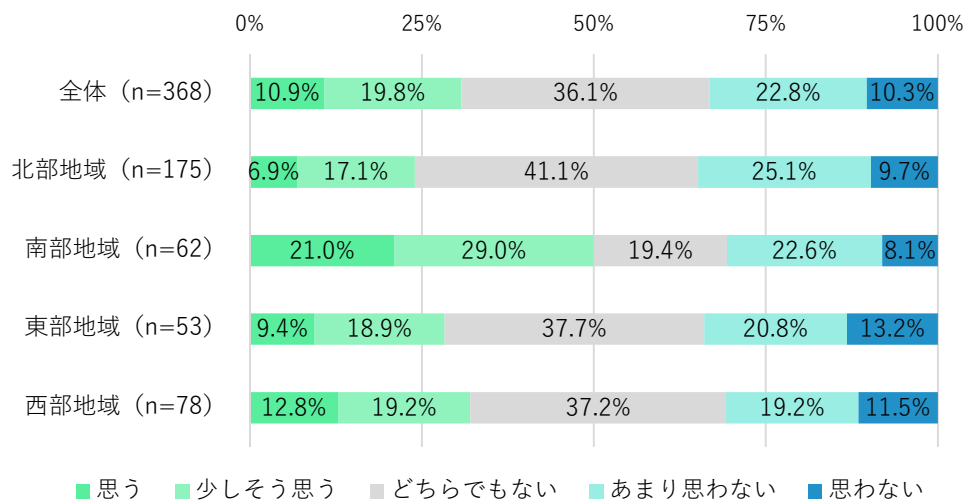
8-3-8 水辺の環境が適切に保全・活用されている × 地域

回答者全体の結果では「どちらでもない」が36.1%、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が33.1%となっており、否定的な評価の割合がやや高い。

地域別の結果では北部地域、東部地域の評価が2.9と低くなっている。

		思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計
水辺の環境 が適切に 保全・活用さ れている	全体(n=368)	40	73	133	84	38	368	15	10.9%	19.8%	36.1%	22.8%	10.3%	100.0%
	北部地域(n=175)	12	30	72	44	17	175	7	6.9%	17.1%	41.1%	25.1%	9.7%	100.0%
	南部地域(n=62)	13	18	12	14	5	62	1	21.0%	29.0%	19.4%	22.6%	8.1%	100.0%
	東部地域(n=53)	5	10	20	11	7	53	4	9.4%	18.9%	37.7%	20.8%	13.2%	100.0%
	西部地域(n=78)	10	15	29	15	9	78	2	12.8%	19.2%	37.2%	19.2%	11.5%	100.0%

問 8 8-3-8 水辺の環境が適切に保全・活用されている × 地域



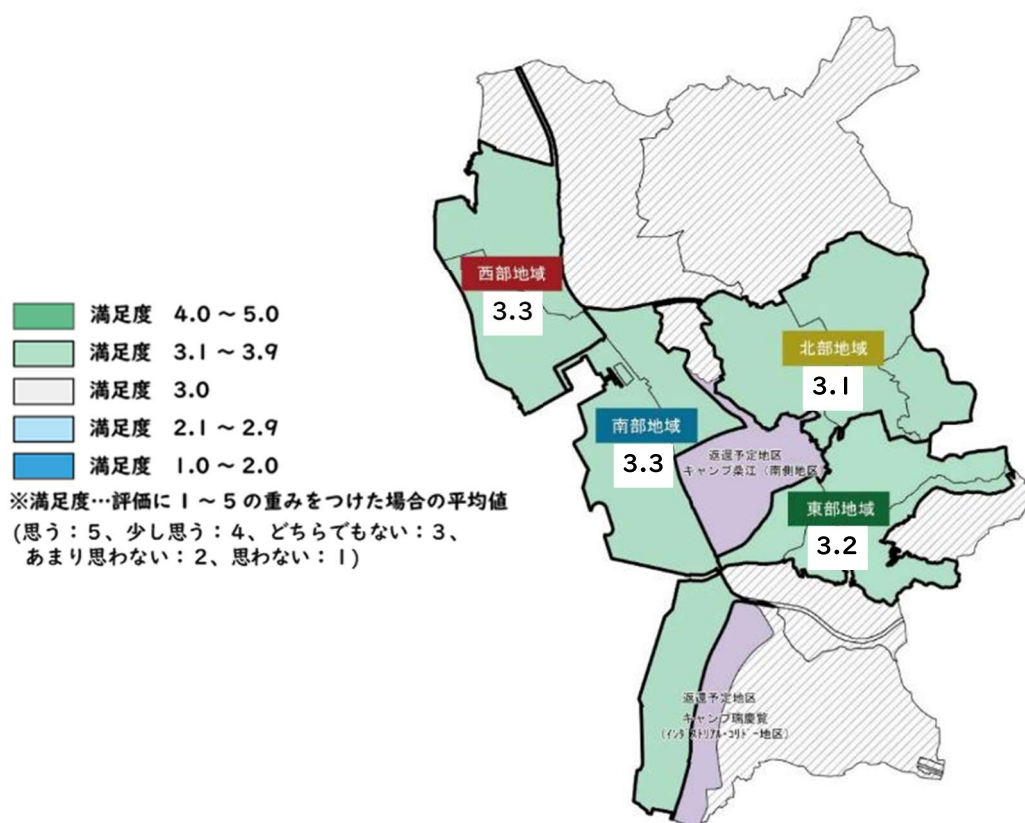
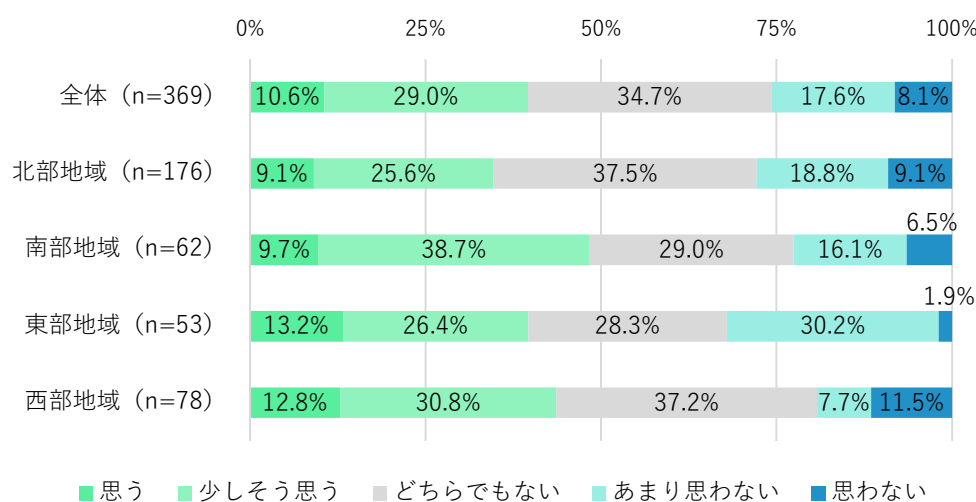
8-3-9 自然景観が適切に保全・活用されている × 地域

回答者全体の結果では「どちらでもない」が34.7%、「思う」「少し思う」を合わせた割合が39.6%となっており、肯定的な評価の割合がやや高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度が3.0を上回っており、特に南部地域、西部地域はともに3.3とやや高く、「思う」「少し思う」を合わせた割合も48.4%、43.6%と、他2つの地域に比べると高い割合を占めている。

		思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
自然景観が適切に保全・活用されている	全体(n=369)	39	107	128	65	30	369	14	10.6%	29.0%	34.7%	17.6%	8.1%	100.0%
	北部地域(n=176)	16	45	66	33	16	176	6	9.1%	25.6%	37.5%	18.8%	9.1%	100.0%
	南部地域(n=62)	6	24	18	10	4	62	1	9.7%	38.7%	29.0%	16.1%	6.5%	100.0%
	東部地域(n=53)	7	14	15	16	1	53	4	13.2%	26.4%	28.3%	30.2%	1.9%	100.0%
	西部地域(n=78)	10	24	29	6	9	78	2	12.8%	30.8%	37.2%	7.7%	11.5%	100.0%

問 8 8-3-9 自然景観が適切に保全・活用されている × 地域



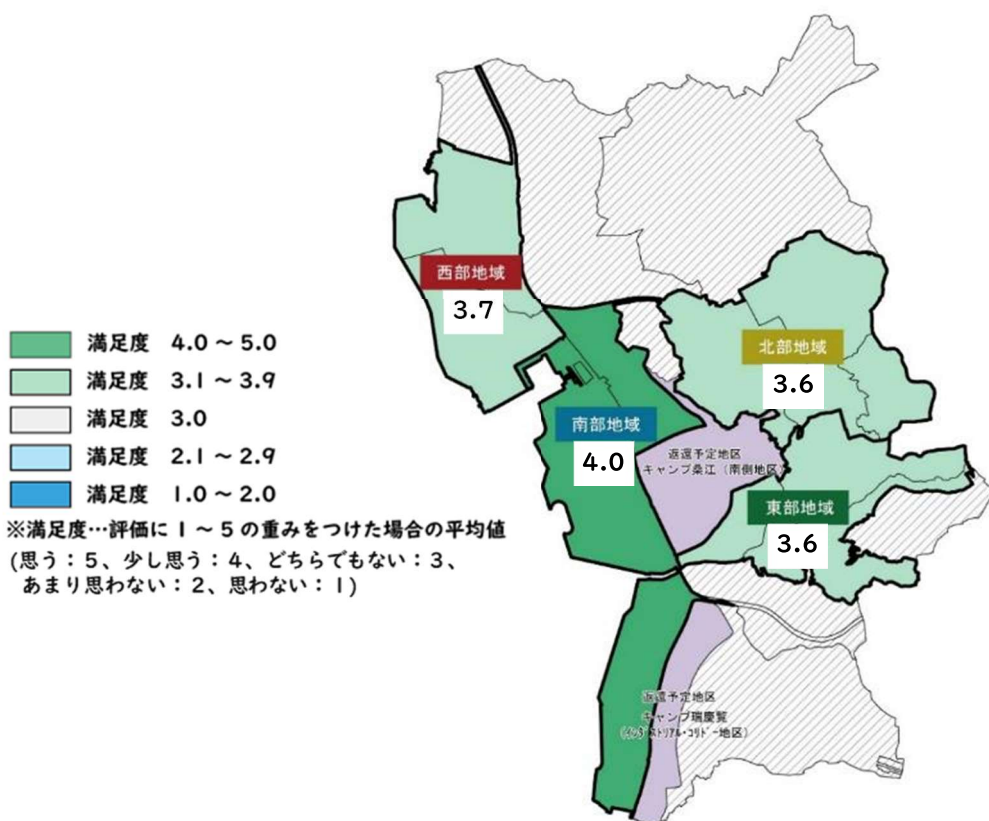
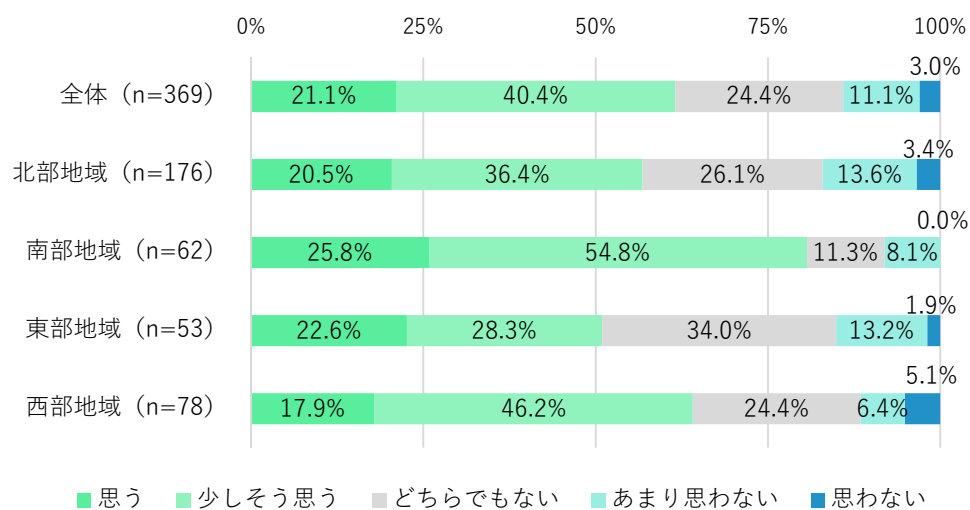
8-3-10 魅力的なまちなみが形成されている × 地域

回答者全体の結果では「思う」が21.1%、「少しそう思う」が40.4%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度が3.0を上回っているが、南部地域のみ4.0と高く、「思う」「少し思う」を合わせた割合も80.6%と、他の地域に比べると高い割合を占めている。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
魅力的なまちなみが形成されている	全体 (n=369)	78	149	90	41	11	369	14	21.1%	40.4%	24.4%	11.1%	3.0%	100.0%
	北部地域 (n=176)	36	64	46	24	6	176	6	20.5%	36.4%	26.1%	13.6%	3.4%	100.0%
	南部地域 (n=62)	16	34	7	5	0	62	1	25.8%	54.8%	11.3%	8.1%	0.0%	100.0%
	東部地域 (n=53)	12	15	18	7	1	53	4	22.6%	28.3%	34.0%	13.2%	1.9%	100.0%
	西部地域 (n=78)	14	36	19	5	4	78	2	17.9%	46.2%	24.4%	6.4%	5.1%	100.0%

問 8 8-3-10 魅力的なまちなみが形成されている × 地域



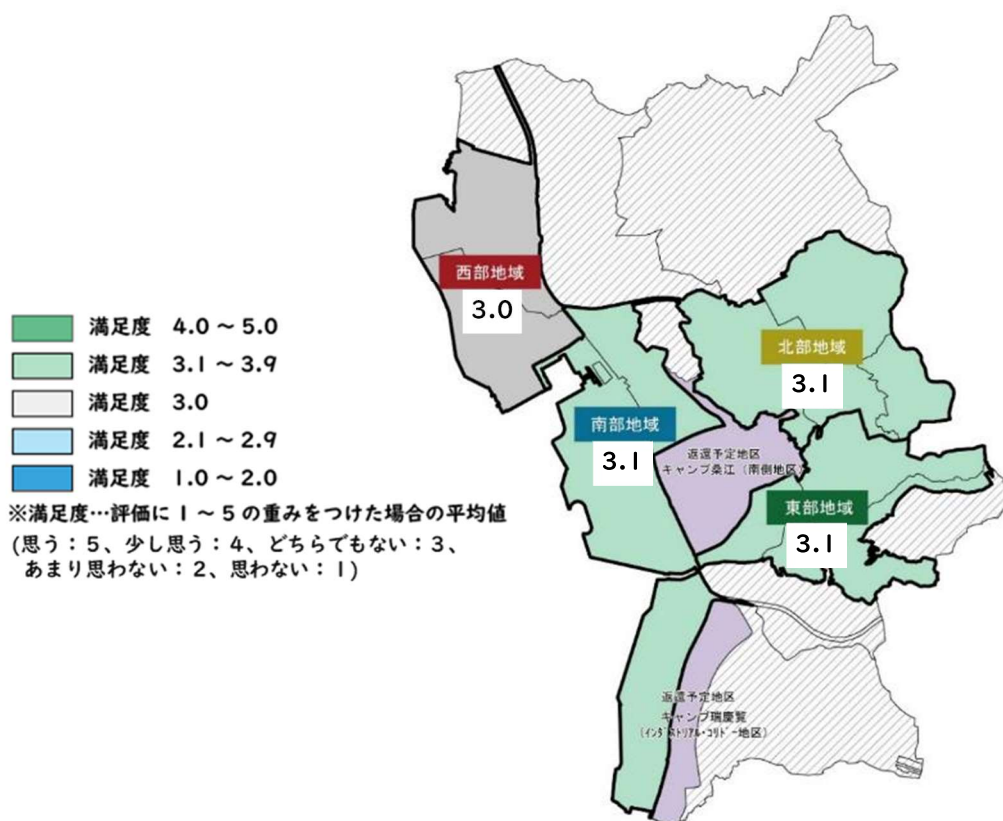
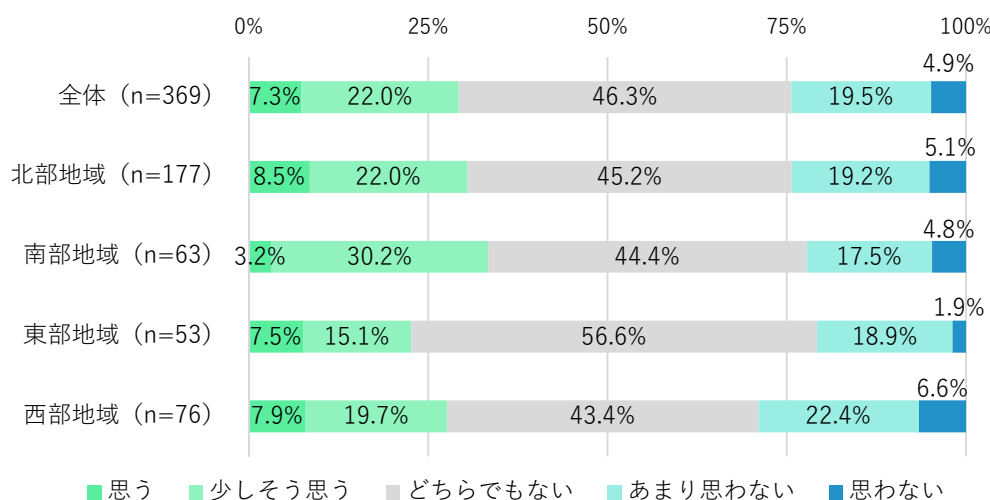
8-3-11 屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている × 地域

回答者全体の結果では「どちらでもない」が46.3%、「思う」「少し思う」を合わせた割合が29.3%となっており、肯定的な評価の割合がやや高くなっている。

地域別の結果では西部地域のみ満足度が3.0、その他の地域は3.1となっている。また、東部地域では「どちらでもない」が56.6%を占めている一方、やや肯定的な評価の割合が高い。

		思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	全体(n=369)	27	81	171	72	18	369	14	7.3%	22.0%	46.3%	19.5%	4.9%	100.0%
	北部地域(n=177)	15	39	80	34	9	177	5	8.5%	22.0%	45.2%	19.2%	5.1%	100.0%
	南部地域(n=63)	2	19	28	11	3	63	0	3.2%	30.2%	44.4%	17.5%	4.8%	100.0%
	東部地域(n=53)	4	8	30	10	1	53	4	7.5%	15.1%	56.6%	18.9%	1.9%	100.0%
	西部地域(n=76)	6	15	33	17	5	76	4	7.9%	19.7%	43.4%	22.4%	6.6%	100.0%

問 8 8-3-11 屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている × 地域



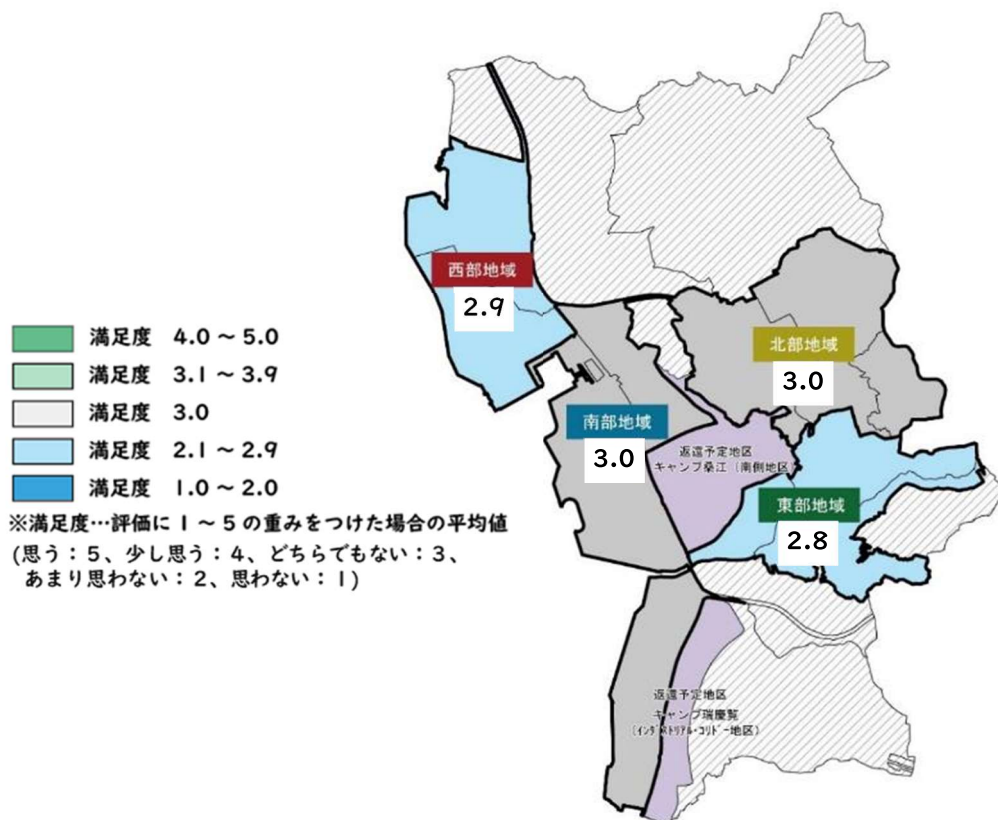
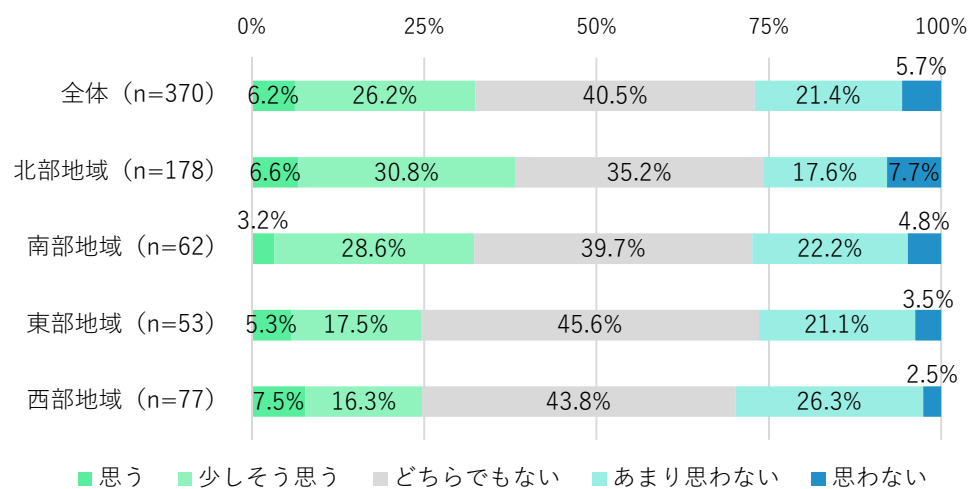
8-3-12 歴史や文化が適切に保全・活用されている × 地域

回答者全体の結果では「どちらでもない」が40.5%、「思う」「少し思う」を合わせた割合が32.4%となっており、肯定的な評価の割合がやや高くなっている。

地域別の結果では北部地域、南部地域の満足度は3.0、東部地域、西部地域はそれぞれ2.8、2.9となっている。

		思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
歴史や文化が適切に保全・活用されている	全体(n=370)	23	97	150	79	21	370	13	6.2%	26.2%	40.5%	21.4%	5.7%	100.0%
	北部地域(n=178)	12	56	64	32	14	178	4	6.6%	30.8%	35.2%	17.6%	7.7%	100.0%
	南部地域(n=62)	2	18	25	14	3	62	1	3.2%	28.6%	39.7%	22.2%	4.8%	100.0%
	東部地域(n=53)	3	10	26	12	2	53	4	5.3%	17.5%	45.6%	21.1%	3.5%	100.0%
	西部地域(n=77)	6	13	35	21	2	77	3	7.5%	16.3%	43.8%	26.3%	2.5%	100.0%

問 8 8-3-12 歴史や文化が適切に保全・活用されている × 地域



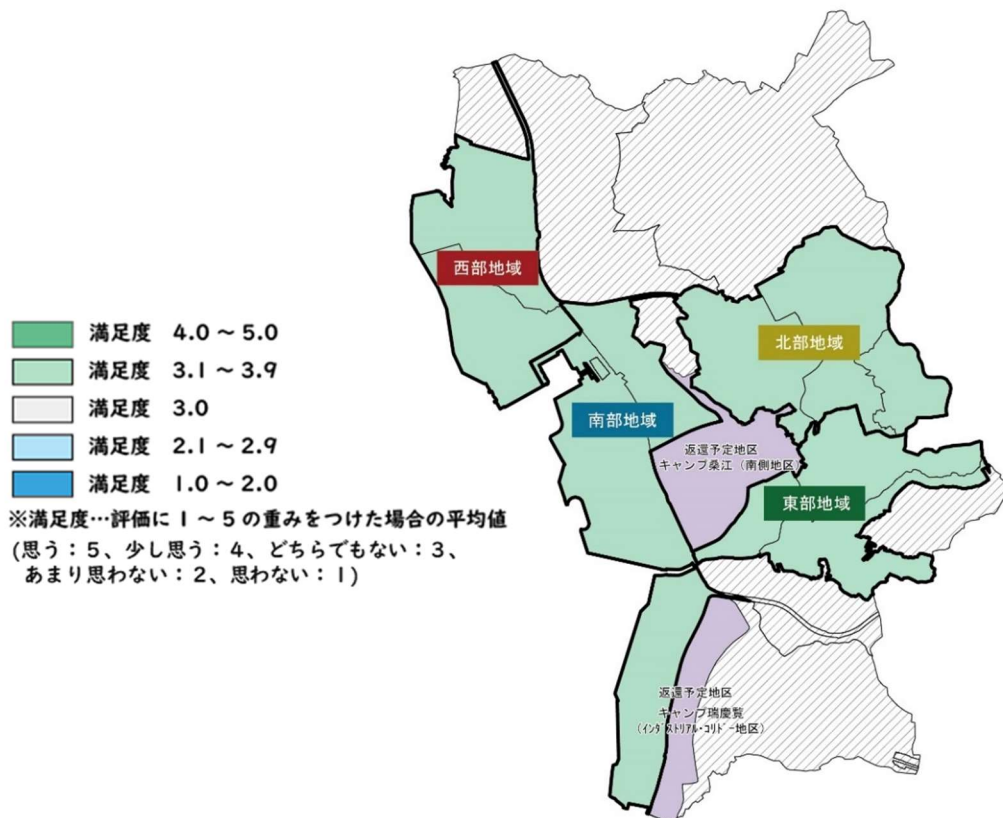
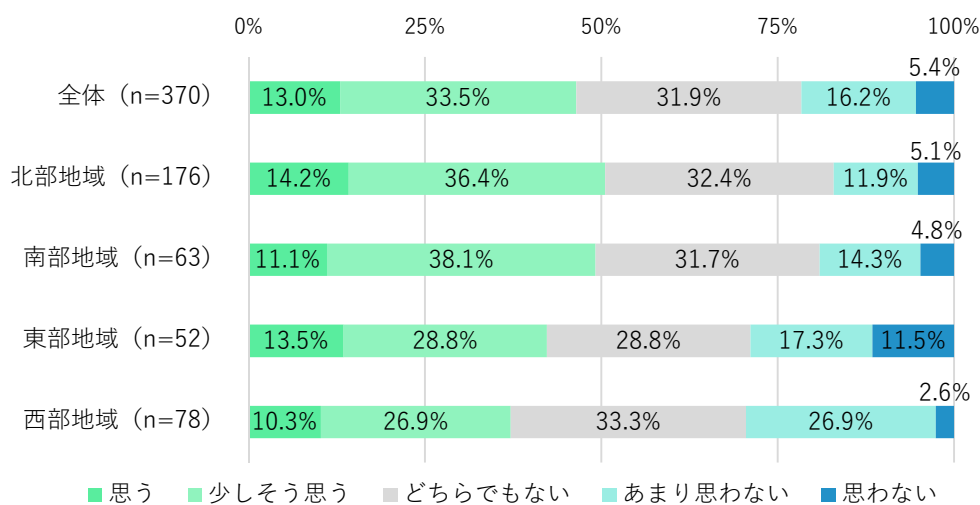
8-3-13 生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している × 地域

回答者全体の結果では「思う」が13.0%、「少しそう思う」が33.5%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度は3.0を上回っているが、西部地域では「思う」「少し思う」を合わせた割合が37.2%と、他の地域に比べると低い割合となっている。

	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している													
全体 (n=370)	48	124	118	60	20	370	13	13.0%	33.5%	31.9%	16.2%	5.4%	100.0%
北部地域 (n=176)	25	64	57	21	9	176	6	14.2%	36.4%	32.4%	11.9%	5.1%	100.0%
南部地域 (n=63)	7	24	20	9	3	63	0	11.1%	38.1%	31.7%	14.3%	4.8%	100.0%
東部地域 (n=52)	7	15	15	9	6	52	5	13.5%	28.8%	28.8%	17.3%	11.5%	100.0%
西部地域 (n=78)	8	21	26	21	2	78	2	10.3%	26.9%	33.3%	26.9%	2.6%	100.0%

問 8 8-3-13 生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場 × 地域



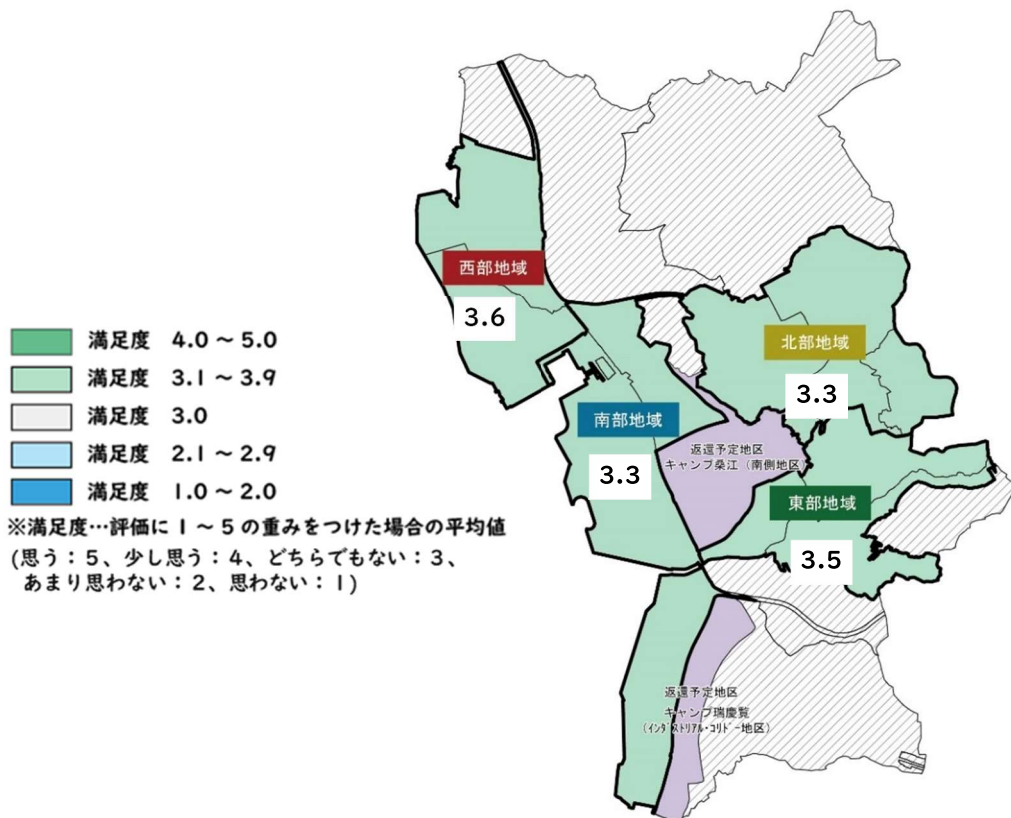
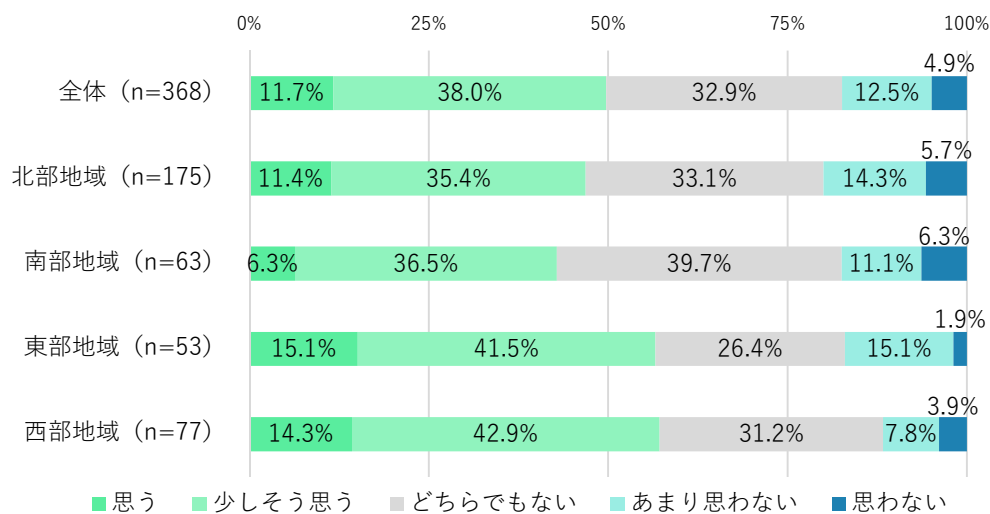
8-3-14 保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している × 地域

回答者全体の結果では「思う」が11.7%、「少しそう思う」が38.0%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度は3.0を上回っているが、南部地域では「思う」「少し思う」を合わせた割合が42.8%と、他の地域に比べるとやや低い割合となっている。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	全体(n=368)	43	140	121	46	18	368	15	11.7%	38.0%	32.9%	12.5%	4.9%	100.0%
	北部地域(n=175)	20	62	58	25	10	175	7	11.4%	35.4%	33.1%	14.3%	5.7%	100.0%
	南部地域(n=63)	4	23	25	7	4	63	0	6.3%	36.5%	39.7%	11.1%	6.3%	100.0%
	東部地域(n=53)	8	22	14	8	1	53	4	15.1%	41.5%	26.4%	15.1%	1.9%	100.0%
	西部地域(n=77)	11	33	24	6	3	77	3	14.3%	42.9%	31.2%	7.8%	3.9%	100.0%

問 8 8-3-14 保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している × 地域



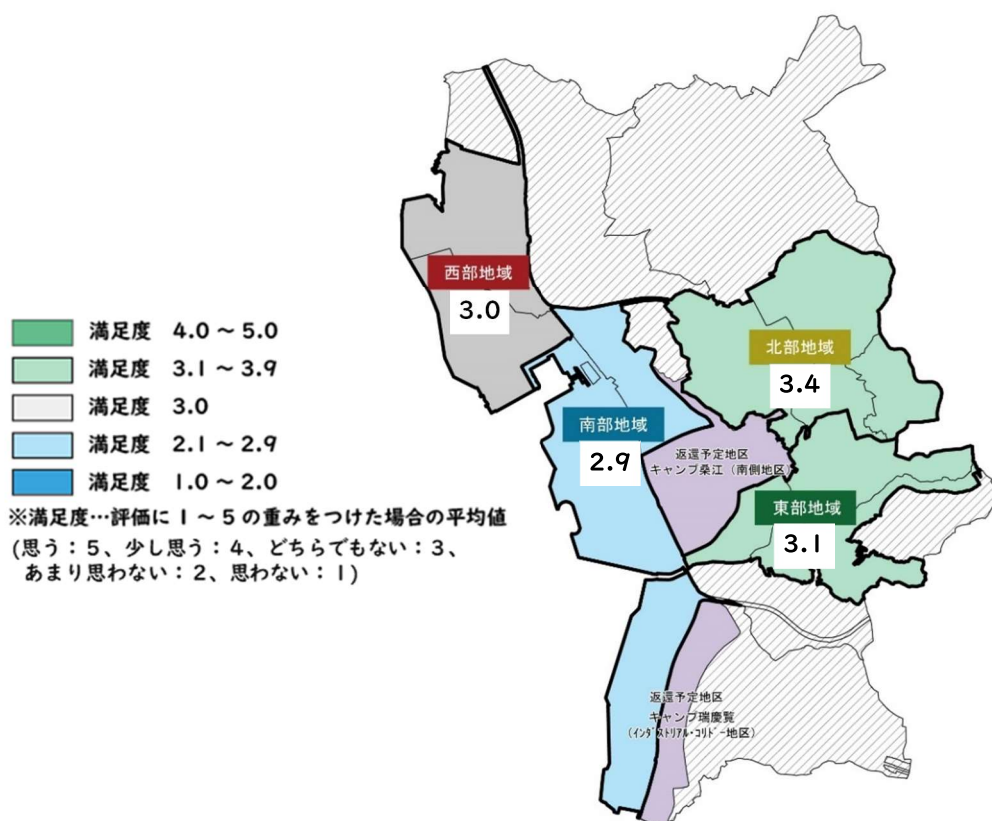
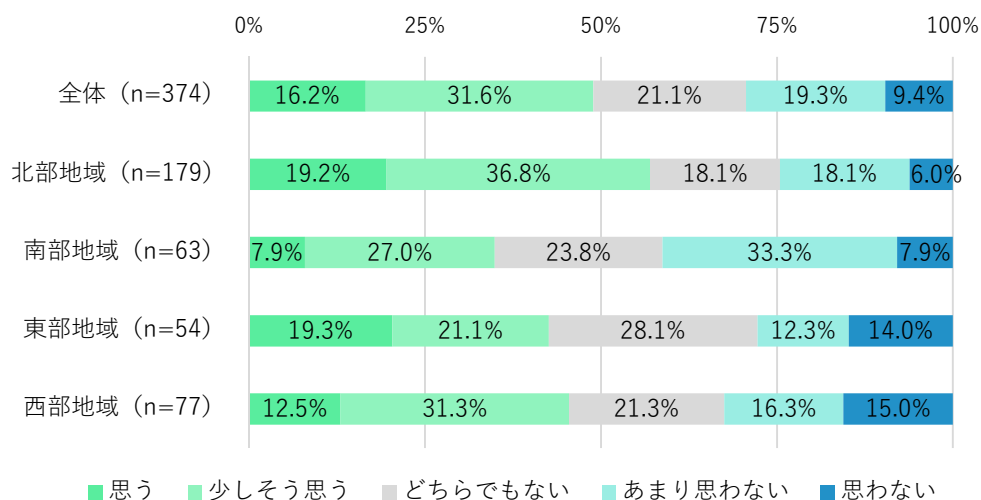
8-3-15 病院や診療所などの医療施設が充実している × 地域

回答者全体の結果では「思う」が16.2%、「少しそう思う」が31.6%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では北部地域、東部地域の満足度は3.0を上回っており、特に北部地域では「思う」「そう思う」を合わせた割合が56.0%と半数以上を占めている。

		思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計
病院や診療 所などの医療 施設が充実し ている	全体(n=374)	62	121	81	74	36	374	9	16.6%	31.6%	21.1%	19.3%	9.4%	100.0%
	北部地域(n=179)	35	67	33	33	11	179	3	19.6%	36.8%	18.1%	18.1%	6.0%	100.0%
	南部地域(n=63)	5	17	15	21	5	63	0	7.9%	27.0%	23.8%	33.3%	7.9%	100.0%
	東部地域(n=54)	11	12	16	7	8	54	3	20.4%	21.1%	28.1%	12.3%	14.0%	100.0%
	西部地域(n=77)	10	25	17	13	12	77	3	13.0%	31.3%	21.3%	16.3%	15.0%	100.0%

問 8 8-3-15 病院や診療所などの医療施設が充実している × 地域



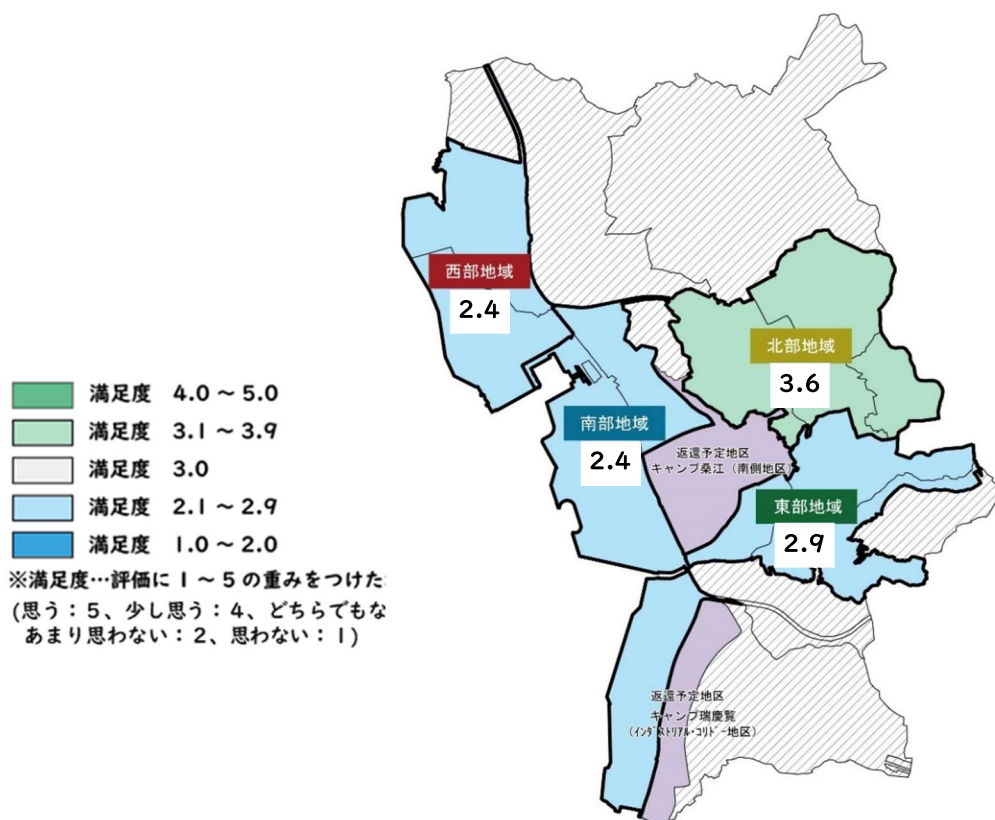
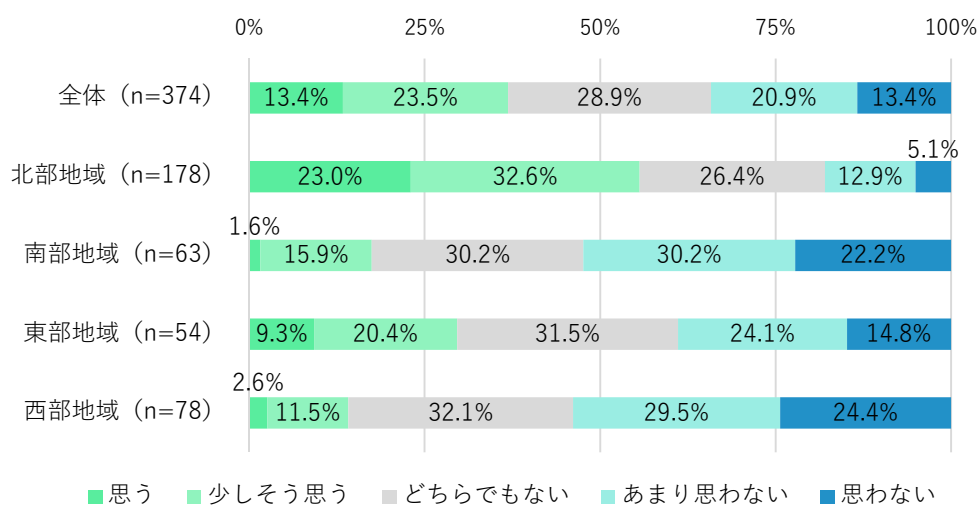
8-3-16 自然災害に対して安全な地域である × 地域

回答者全体の結果では「どちらでもない」が28.9%、「思う」「少し思う」を合わせた割合が36.9%となっており、肯定的な評価の割合がやや高い。

地域別では、北部地域以外の地域で満足度が3.0未満となっており、特に南部地域と西部地域では「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合がそれぞれ52.4%、53.9%と半数以上を占めている。

		思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
自然災害に対して安全な地域である	全体(n=374)	50	88	108	78	50	374	9	13.4%	23.5%	28.9%	20.9%	13.4%	100.0%
	北部地域(n=178)	41	58	47	23	9	178	4	23.0%	32.6%	26.4%	12.9%	5.1%	100.0%
	南部地域(n=63)	1	10	19	19	14	63	0	1.6%	15.9%	30.2%	30.2%	22.2%	100.0%
	東部地域(n=54)	5	11	17	13	8	54	3	9.3%	20.4%	31.5%	24.1%	14.8%	100.0%
	西部地域(n=78)	2	9	25	23	19	78	2	2.6%	11.5%	32.1%	29.5%	24.4%	100.0%

問 8 8-3-16 自然災害に対して安全な地域である × 地域



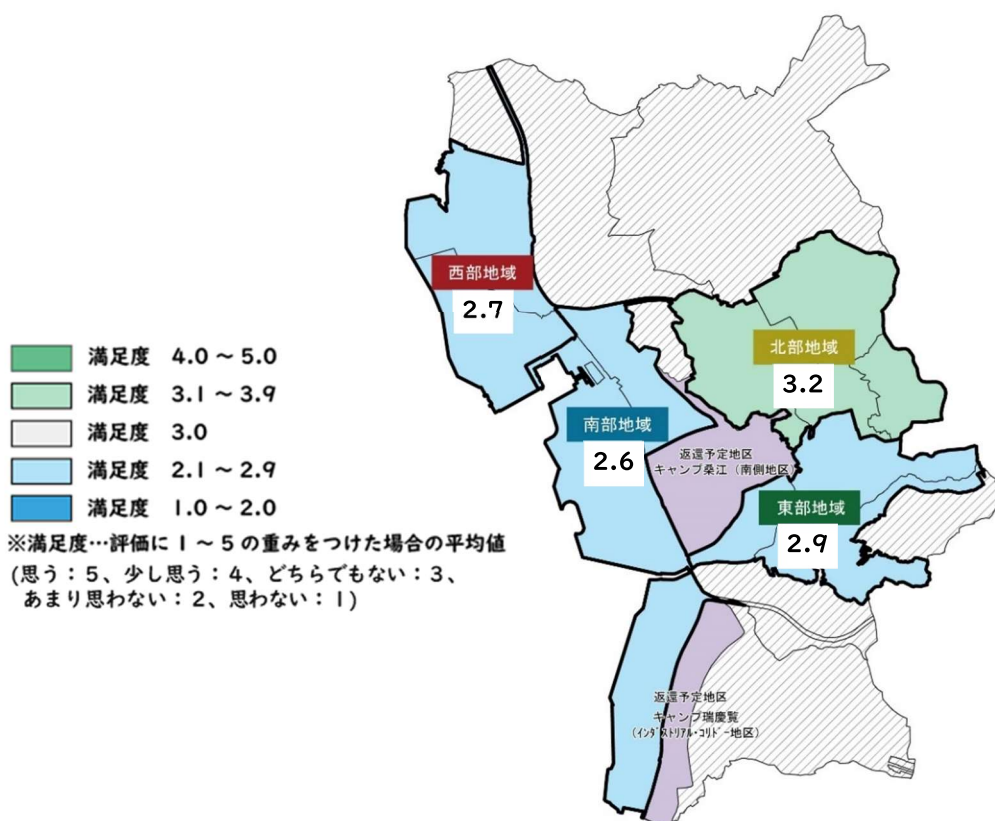
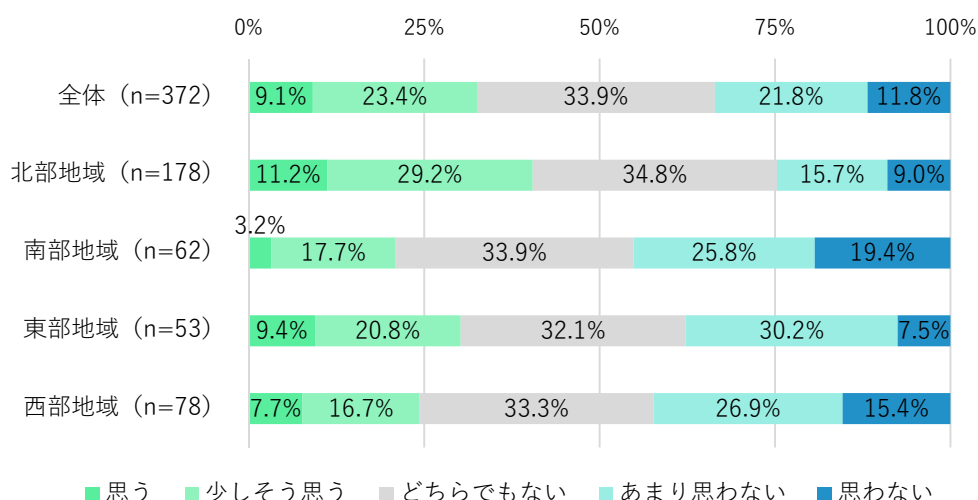
8-3-17 防犯面で安心できる地域である × 地域

回答者全体の結果では「思う」「少しそう思う」を合わせた割合が 32.5%、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が 33.6%となっており、ほぼ均衡している。

地域別では、北部地域以外の地域で満足度が 3.0 未満となっており、特に南部地域では「思わない」が 19.4%と、他の地域に比べて、否定的な評価の割合が高くなっている。

		思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計
防犯面で安 心できる地域 である	全体 (n=372)	34	87	126	81	44	372	11	9.1%	23.4%	33.9%	21.8%	11.8%	100.0%
	北部地域 (n=178)	20	52	62	28	16	178	4	11.2%	29.2%	34.8%	15.7%	9.0%	100.0%
	南部地域 (n=62)	2	11	21	16	12	62	1	3.2%	17.7%	33.9%	25.8%	19.4%	100.0%
	東部地域 (n=53)	5	11	17	16	4	53	4	9.4%	20.8%	32.1%	30.2%	7.5%	100.0%
	西部地域 (n=78)	6	13	26	21	12	78	2	7.7%	16.7%	33.3%	26.9%	15.4%	100.0%

問 8 8-3-17 防犯面で安心できる地域である × 地域



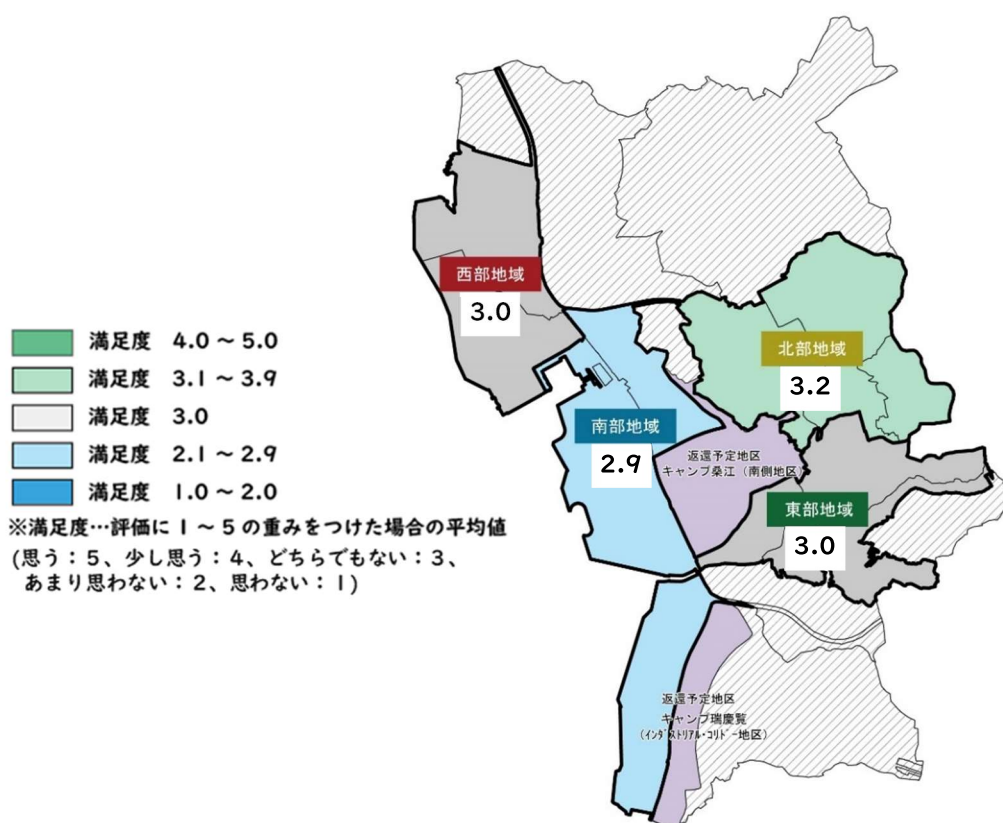
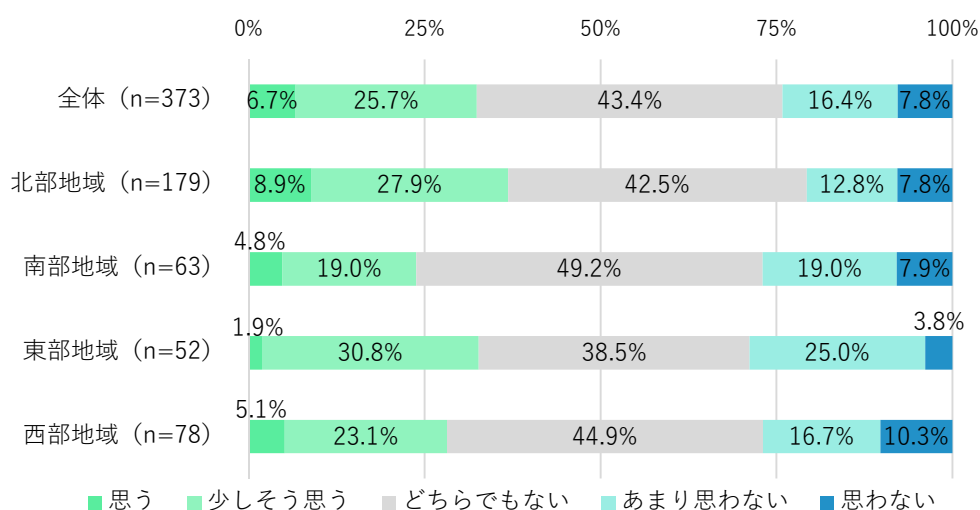
8-3-18 町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている × 地域

回答者全体の結果では「どちらでもない」が43.4%、「思う」「少しそう思う」を合わせた割合が32.4%となっており、肯定的な評価の割合がやや高くなっている。

地域別の結果では、各地域の満足度は2.9～3.2の範囲となっている。また、北部地域では「思う」「少しそう思う」を合わせた割合が36.8%となっており、他の地域に比べると高い割合となっている。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている	全体(n=373)	25	96	162	61	29	373	10	6.7%	25.7%	43.4%	16.4%	7.8%	100.0%
	北部地域(n=179)	16	50	76	23	14	179	3	8.9%	27.9%	42.5%	12.8%	7.8%	100.0%
	南部地域(n=63)	3	12	31	12	5	63	0	4.8%	19.0%	49.2%	19.0%	7.9%	100.0%
	東部地域(n=52)	1	16	20	13	2	52	5	1.9%	30.8%	38.5%	25.0%	3.8%	100.0%
	西部地域(n=78)	4	18	35	13	8	78	2	5.1%	23.1%	44.9%	16.7%	10.3%	100.0%

問 8 8-3-18 町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている × 地域



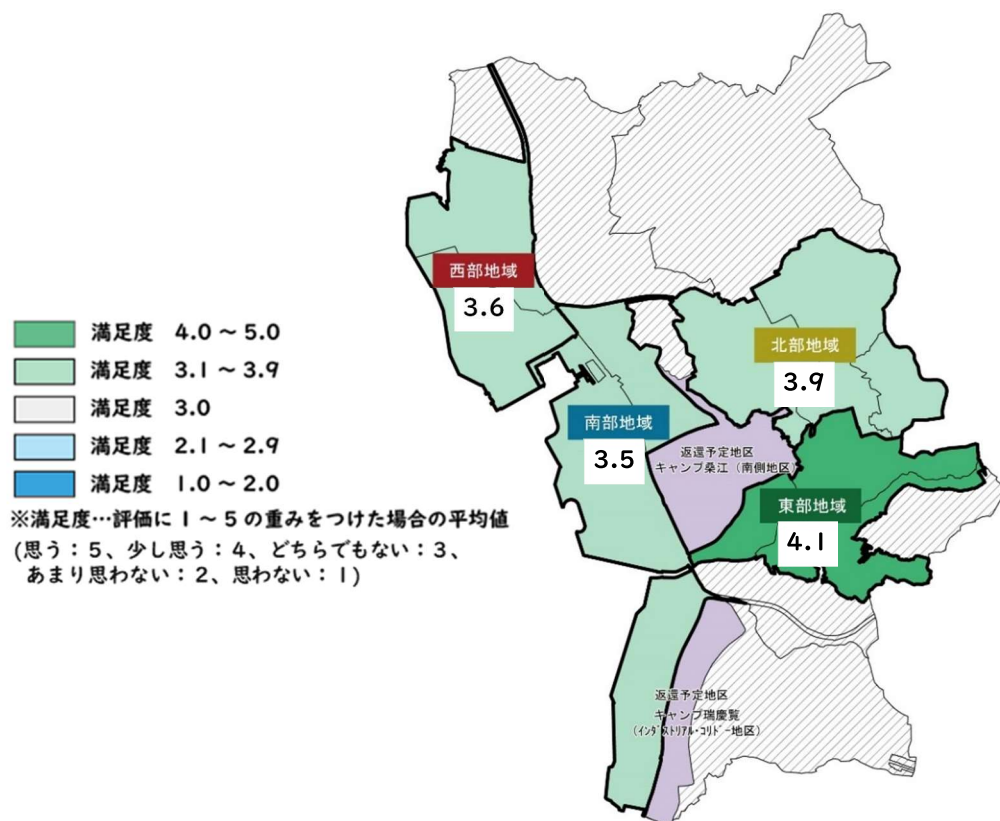
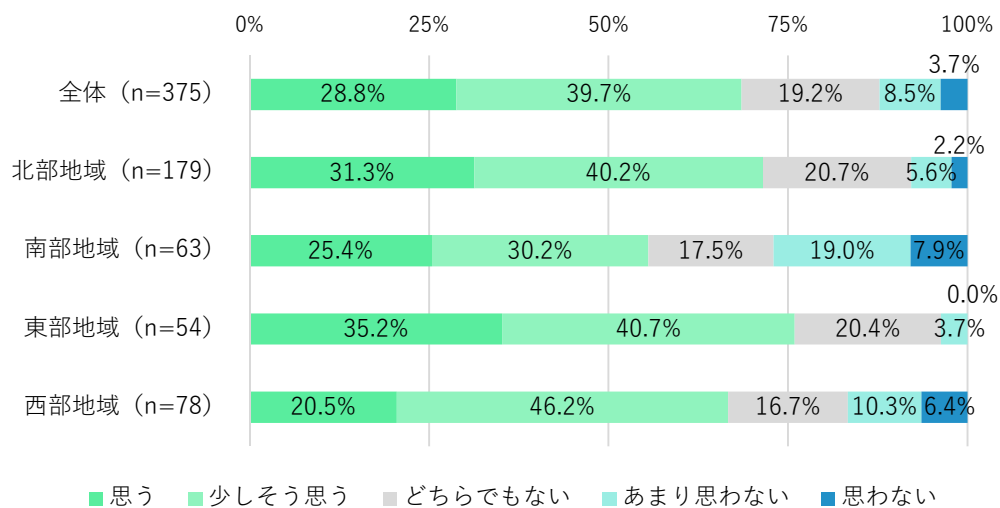
8-3-19 ゴミ分別やリサイクルが徹底されている × 地域

回答者全体の結果では「思う」が28.8%、「少しそう思う」が39.7%となっており、肯定的な評価の割合が高い。

地域別の結果では、どの地域も満足度が3.0を上回っているが、特に東部地域では4.1と高く、「思う」「少し思う」を合わせた割合も75.9%と、他の地域に比べると高い割合を占めている。

		思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	計
ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	全体(n=375)	108	149	72	32	14	375	8	28.8%	39.7%	19.2%	8.5%	3.7%	100.0%
	北部地域(n=179)	56	72	37	10	4	179	3	31.3%	40.2%	20.7%	5.6%	2.2%	100.0%
	南部地域(n=63)	16	19	11	12	5	63	0	25.4%	30.2%	17.5%	19.0%	7.9%	100.0%
	東部地域(n=54)	19	22	11	2	0	54	3	35.2%	40.7%	20.4%	3.7%	0.0%	100.0%
	西部地域(n=78)	16	36	13	8	5	78	2	20.5%	46.2%	16.7%	10.3%	6.4%	100.0%

問 8 8-3-19 ゴミ分別やリサイクルが徹底されている × 地域



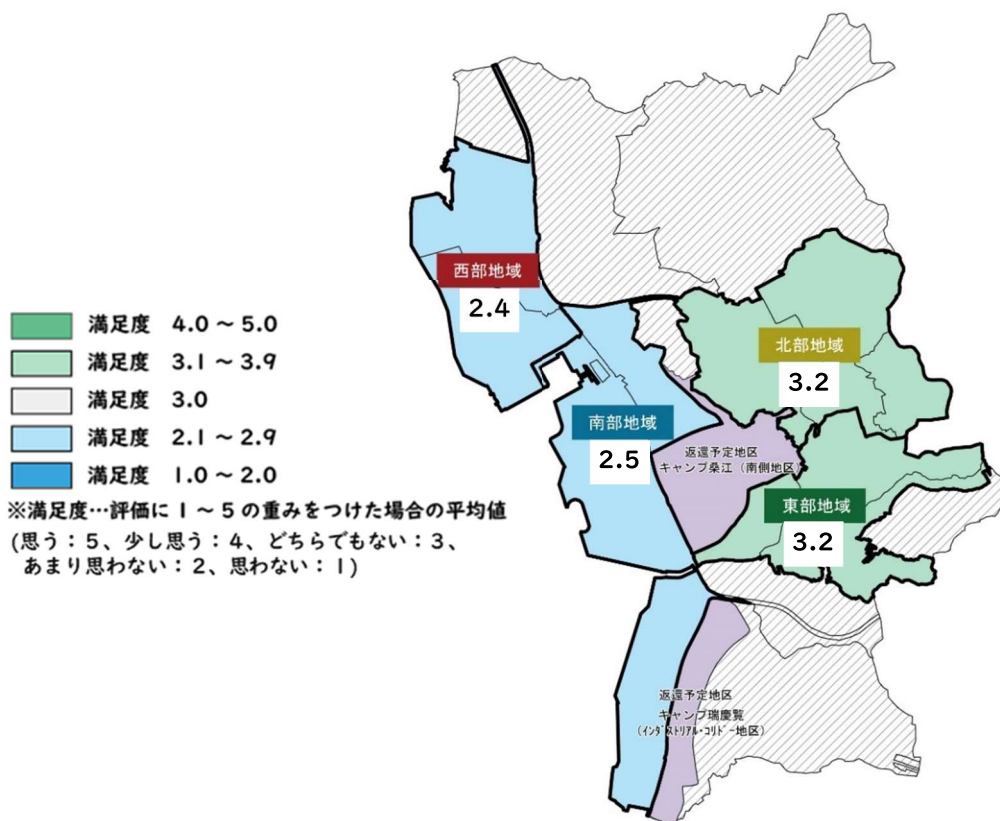
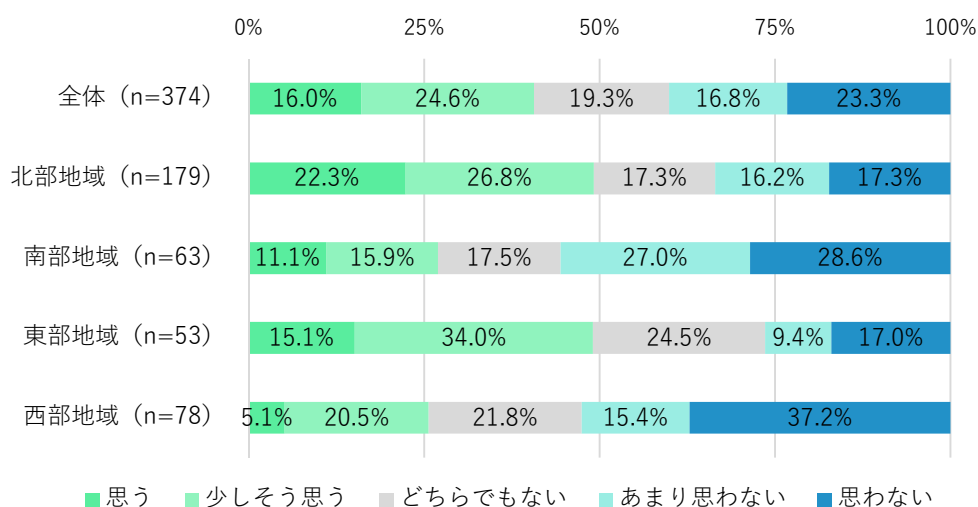
8-3-20 騒音や悪臭がなく快適な環境である × 地域

回答者全体の結果では「思う」「少しそう思う」を合わせた割合が 40.6%、「思わない」「あまり思わない」を合わせた割合が 40.1%となっており、ほぼ均衡している。

地域別では、南部地域、西部地域で満足度が 3.0 未満となっており、特に西部地域では「思わない」が 37.2%と、他の地域に比べて否定的な評価の割合が高くなっている。

		思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計
	全体 (n=374)	60	92	72	63	87	374	9	16.0%	24.6%	19.3%	16.8%	23.3%	100.0%
騒音や悪臭 が少なく快適 な環境である	北部地域 (n=179)	40	48	31	29	31	179	3	22.3%	26.8%	17.3%	16.2%	17.3%	100.0%
	南部地域 (n=63)	7	10	11	17	18	63	0	11.1%	15.9%	17.5%	27.0%	28.6%	100.0%
	東部地域 (n=53)	8	18	13	5	9	53	4	15.1%	34.0%	24.5%	9.4%	17.0%	100.0%
	西部地域 (n=78)	4	16	17	12	29	78	2	5.1%	20.5%	21.8%	15.4%	37.2%	100.0%

問 8 8-3-20 騒音や悪臭が少なく快適な環境である × 地域



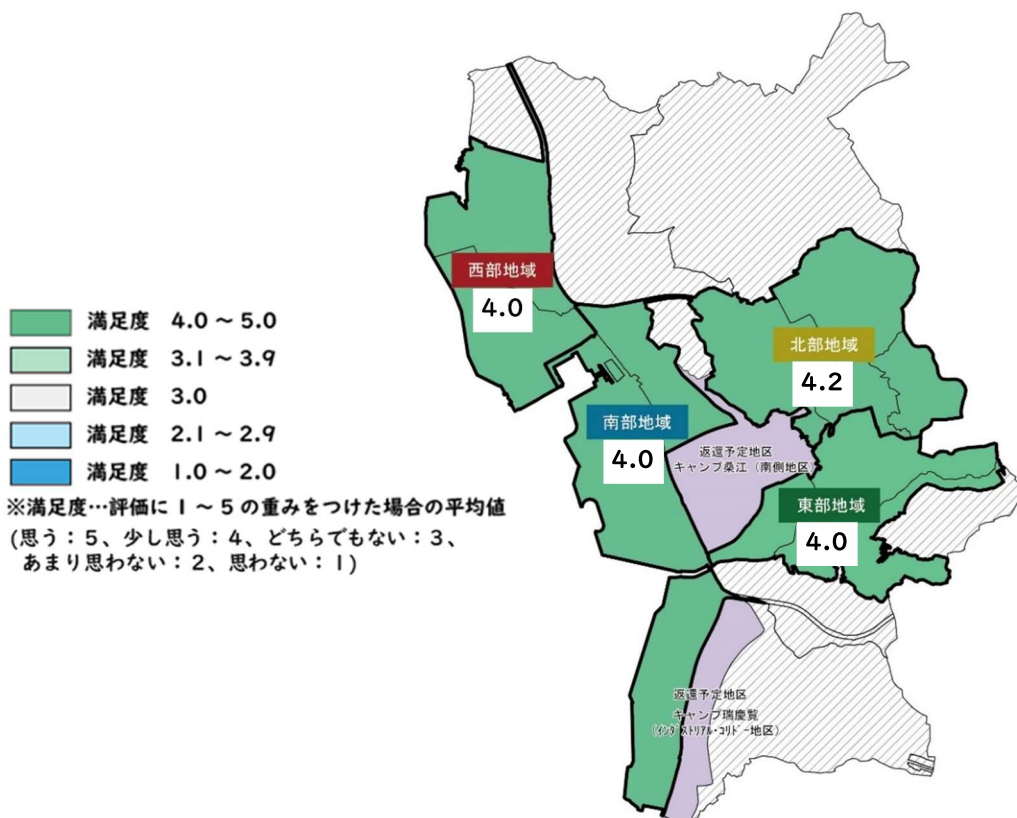
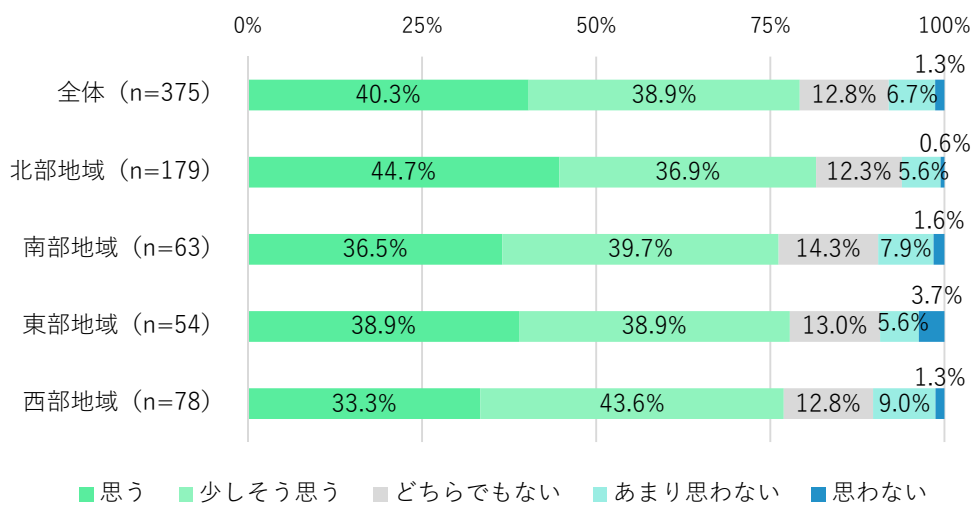
8-3-21 総合評価 × 地域

回答者全体の結果では「思う」が40.3%、「少しそう思う」が38.9%となっており、肯定的な評価がほとんどである。

地域別の結果では、どの地域でも満足度が4.0以上、「思う」「少しそう思う」を合わせた割合が75%以上となっており、総合的に「住みやすい地域である」といえる。

		思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計	(無回答)	思う	少しそう 思う	どちらで もない	あまり思 わない	思わない	計
住みやすい地 域である	全体(n=375)	151	146	48	25	5	375	8	40.3%	38.9%	12.8%	6.7%	1.3%	100.0%
	北部地域(n=179)	80	66	22	10	1	179	3	44.7%	36.9%	12.3%	5.6%	0.6%	100.0%
	南部地域(n=63)	23	25	9	5	1	63	0	36.5%	39.7%	14.3%	7.9%	1.6%	100.0%
	東部地域(n=54)	21	21	7	3	2	54	3	38.9%	38.9%	13.0%	5.6%	3.7%	100.0%
	西部地域(n=78)	26	34	10	7	1	78	2	33.3%	43.6%	12.8%	9.0%	1.3%	100.0%

問 8 8-3-21 〈総合評価〉 住みやすい地域である × 地域



8-3-22 現状の評価 満足度 地域別集計一覧

回答者全体の結果では「①⑨ゴミ分別やリサイクルが徹底されている」「⑩魅力的なまちなみが形成されている」「⑥公園が充実している」が上位3項目、「⑤渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である」「④公共交通が充実している」「②⑩騒音や悪臭が少なく快適な環境である」が下位3項目となった。

地域別では上位、下位ともにばらつきがみられるが、「⑤渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である」のみ全地域において下位3項目に該当する結果となった。

	全体	北部地域	南部地域	東部地域	西部地域
①合理的な土地利用が進んでいる	3.6	3.6	3.7	3.2	3.5
②軍用地・跡地の利用が進んでいる	3.6	3.4	3.7	3.8	3.7
③歩行者が安心して歩ける道路である	3.0	3.1	3.3	2.1	3.1
④公共交通が充実している	2.9	2.9	3.2	2.7	3.0
⑤渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である	2.6	2.8	2.1	2.1	2.7
⑥公園が充実している	3.6	3.7	3.8	3.8	3.3
⑦自然や緑が豊かである	3.5	3.5	3.6	4.1	3.2
⑧水辺の環境が適切に保全・活用されている	3.0	2.9	3.3	2.9	3.0
⑨自然景観が適切に保全・活用されている	3.2	3.1	3.3	3.2	3.3
⑩魅力的なまちなみが形成されている	3.7	3.6	4.0	3.6	3.7
⑪屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	3.1	3.1	3.1	3.1	3.0
⑫歴史や文化が適切に保全・活用されている	3.1	3.0	3.0	2.8	2.9
⑬生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	3.3	3.4	3.4	3.2	3.2
⑭保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	3.4	3.3	3.3	3.5	3.6
⑮病院や診療所などの医療施設が充実している	3.2	3.4	2.9	3.1	3.0
⑯自然災害に対して安全な地域である	3.0	3.6	2.4	2.9	2.4
⑰防犯面で安心できる地域である	3.0	3.2	2.6	2.9	2.7
⑱町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている	3.1	3.2	2.9	3.0	3.0
⑲ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	3.8	3.9	3.5	4.1	3.6
⑳騒音や悪臭が少なく快適な環境である	2.9	3.2	2.5	3.2	2.4

8-4 今後のまちづくりにおける重要度 地域別集計

8-4-1 地域別集計一覧

回答者全体の結果では、ほとんどの項目で重要度が4.0以上となり、特に「④歩行者が安心して歩ける道路である」「⑩自然災害に対して安全な地域である」「⑪防犯面で安心できる地域である」が上位3項目となった。

地域別では、全体の結果での上位3項目に加えて、北部地域と西部地域では「⑫騒音や悪臭が少なく快適な環境である」が上位項目となった。

	全体	北部地域	南部地域	東部地域	西部地域
①合理的な土地利用が進んでいる	4.2	4.1	4.3	4.0	4.4
②軍用地・跡地の利用が進んでいる	4.2	4.1	4.3	4.0	4.4
③歩行者が安心して歩ける道路である	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5
④公共交通が充実している	4.2	4.2	4.1	4.2	4.2
⑤渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である	4.4	4.3	4.4	4.3	4.5
⑥公園が充実している	4.1	4.1	4.2	3.8	4.1
⑦自然や緑が豊かである	4.1	4.0	4.3	4.1	4.2
⑧水辺の環境が適切に保全・活用されている	4.1	4.0	4.2	4.1	4.3
⑨自然景観が適切に保全・活用されている	4.1	4.1	4.2	4.0	4.1
⑩魅力的なまちなみが形成されている	4.1	4.1	4.3	3.9	4.2
⑪屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	3.7	3.6	3.8	3.4	3.8
⑫歴史や文化が適切に保全・活用されている	3.9	3.8	3.9	3.7	3.9
⑬生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	4.0	4.1	4.0	4.0	3.9
⑭保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	4.3	4.3	4.1	4.3	4.2
⑮病院や診療所などの医療施設が充実している	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
⑯自然災害に対して安全な地域である	4.6	4.6	4.5	4.6	4.6
⑰防犯面で安心できる地域である	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7
⑱町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている	4.2	4.2	4.3	4.2	4.2
⑲ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	4.2	4.2	4.3	4.2	4.2
⑳騒音や悪臭が少なく快適な環境である	4.5	4.6	4.5	4.3	4.5

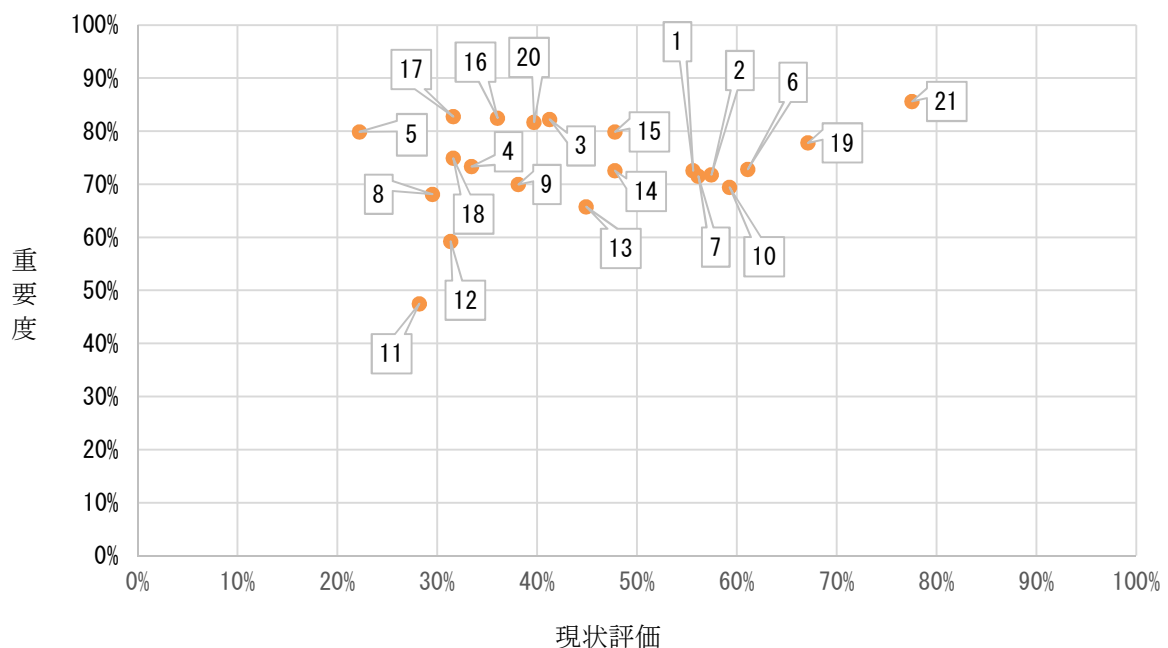
8-5 地域の現状評価×今後のまちづくりの重要度

現状評価が高評価（評価度が60%以上）、今後のまちづくりの重要度が高い（重要度が60%以上）項目は「公園が充実している」「ゴミ分別やリサイクルが徹底されている」「住みやすい地域である」となった。

また、現状評価が低評価（評価度が50%以下）、今後のまちづくりの重要度が低い（重要度が50%以下）項目は「屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている」となった。

	選択肢	現状評価	重要度
1	合理的な土地利用が進んでいる	55.6%	72.6%
2	軍用地・跡地の利用が進んでいる	57.4%	71.8%
3	歩行者が安心して歩ける道路である	41.3%	82.2%
4	公共交通が充実している	33.4%	73.4%
5	渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である	22.2%	79.9%
6	公園が充実している	61.1%	72.8%
7	自然や緑が豊かである	56.1%	71.5%
8	水辺の環境が適切に保全・活用されている	29.5%	68.1%
9	自然景観が適切に保全・活用されている	38.1%	70.0%
10	魅力的なまちなみが形成されている	59.3%	69.5%
11	屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	28.2%	47.5%
12	歴史や文化が適切に保全・活用されている	31.3%	59.3%
13	生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	44.9%	65.8%
14	保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	47.8%	72.6%
15	病院や診療所などの医療施設が充実している	47.8%	79.9%
16	自然災害に対して安全な地域である	36.0%	82.5%
17	防犯面で安心できる地域である	31.6%	82.8%
18	町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている	31.6%	74.9%
19	ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	67.1%	77.8%
20	騒音や悪臭が少なく快適な環境である	39.7%	81.7%
21	住みやすい地域である	77.5%	85.6%

問-8 地域の現状評価×今後のまちづくりの重要度



(5) これからのまちづくりについて

問－9. 人口減少や少子高齢化が進む中で、これからのまちづくりで取り組むべきことは何だと思われますか。(最も重要なものを3つまで選択)

9-1 人口減少・少子高齢化社会で取り組むべきこと

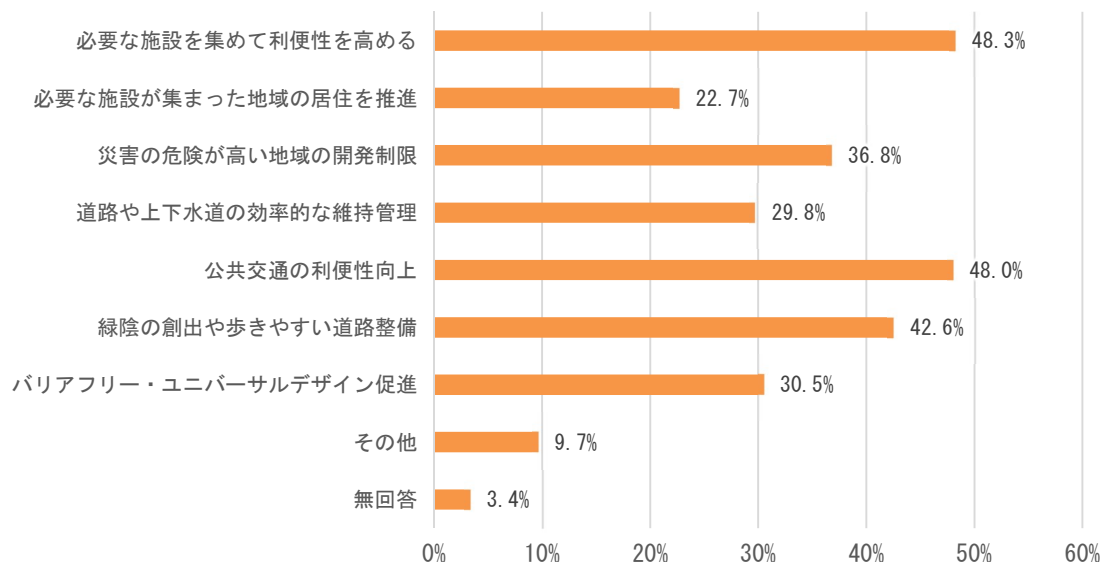
これからのまちづくりで取り組むべきことについては、「必要な施設を集めて利便性を高める」が48.3%と最も多く、次いで「公共交通の利便性向上」が48.0%、「緑陰の創出や歩きやすい道路整備」が42.6%となっている。

回答	票	割合
必要な施設を集めて利便性を高める	185	48.3%
必要な施設が集まった地域の居住を推進	87	22.7%
災害の危険が高い地域の開発制限	141	36.8%
道路や上下水道の効率的な維持管理	114	29.8%
公共交通の利便性向上	184	48.0%
緑陰の創出や歩きやすい道路整備	163	42.6%
バリアフリー・ユニバーサルデザイン促進	117	30.5%
その他	37	9.7%
無回答	13	3.4%
計	1,041	

※割合は、票÷回答者数（383票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-9 これからのまちづくりで取り組むべきこと

N=383



9-2 人口減少・少子高齢化社会で取り組むべきこと × 地域別集計

これからのまちづくりで取り組むべきことについて、各地域における順位は、全体集計と同様の結果となった。

南部地域では「災害の危険が高い地域の開発制限」の割合も高い傾向がみられた。

問 9 9-2 人口減少・少子高齢化社会で取り組むべきこと(3つまで) × 地域

※上位3項目に着色

	全体(n=383)		北部地域(n=182)		南部地域(n=63)		東部地域(n=57)		西部地域(n=80)		無回答(n=1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
必要な施設を集めて利便性を高める	185	48.3%	82	45.1%	33	52.4%	27	47.4%	43	53.8%	0	0.0%
必要な施設が集まった地域の居住を推進	87	22.7%	37	20.3%	13	20.6%	13	22.8%	24	30.0%	0	0.0%
災害の危険が高い地域の開発制限	141	36.8%	67	36.8%	26	41.3%	19	33.3%	29	36.3%	0	0.0%
道路や上下水道の効率的な維持管理	114	29.8%	56	30.8%	22	34.9%	16	28.1%	19	23.8%	1	100.0%
公共交通の利便性向上	184	48.0%	90	49.5%	26	41.3%	27	47.4%	40	50.0%	1	100.0%
緑陰の創出や歩きやすい道路整備	163	42.6%	76	41.8%	25	39.7%	26	45.6%	35	43.8%	1	100.0%
バリアフリー・ユニバーサルデザイン促進	117	30.5%	55	30.2%	18	28.6%	15	26.3%	29	36.3%	0	0.0%
その他	37	9.7%	21	11.5%	9	14.3%	4	7.0%	3	3.8%	0	0.0%
無回答	12	3.1%	4	2.2%	2	3.2%	4	7.0%	2	2.5%	0	0.0%
計	1,040		488		174		151		224		3	

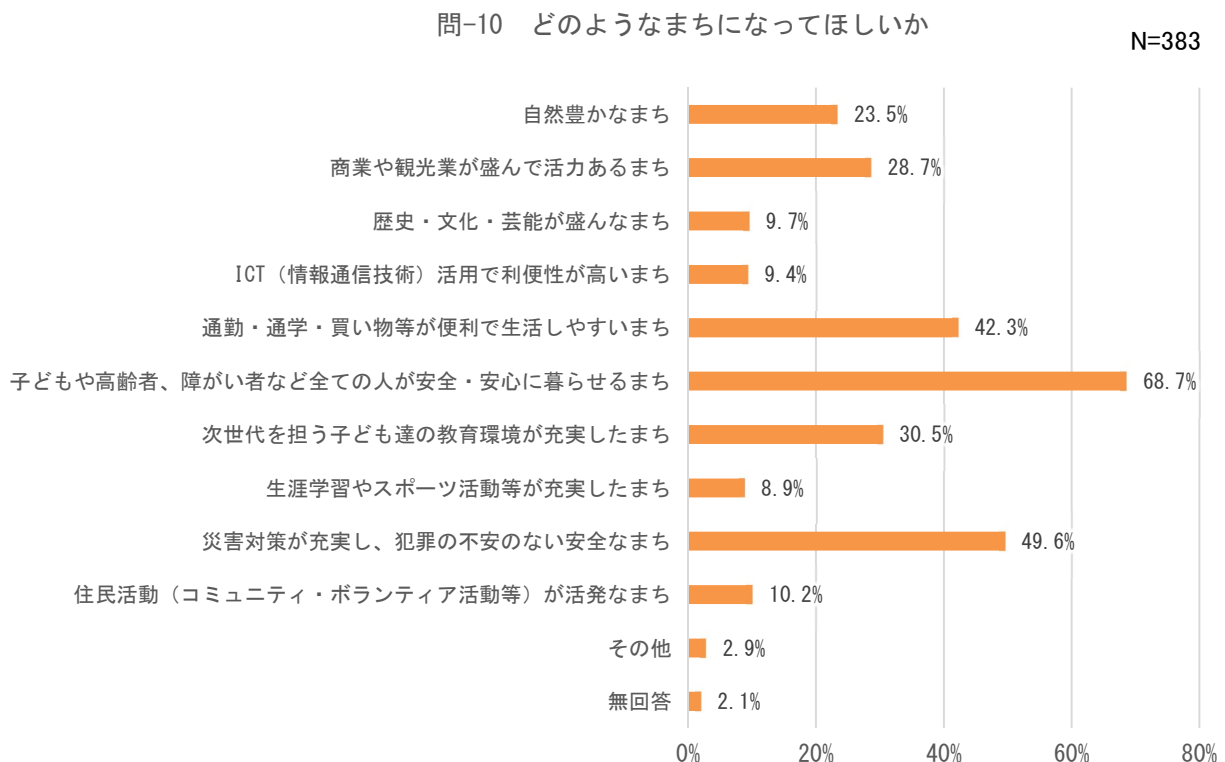
問-10. 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

10-1 どのようなまちになってほしいか

今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについては、「子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち」が68.7%と最も多く、次いで「災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」が49.6%、「通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち」が42.3%となっている。

回答	票	割合
自然豊かなまち	90	23.5%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	110	28.7%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	37	9.7%
ICT(情報通信技術)活用で利便性が高いまち	36	9.4%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	162	42.3%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	263	68.7%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	117	30.5%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	34	8.9%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	190	49.6%
住民活動(コミュニティ・ボランティア活動等)が活発なまち	39	10.2%
その他	11	2.9%
無回答	8	2.1%
計	1,097	

※割合は、票÷回答者数(383票)として算出しており、総和は100%を超える。



10-2 どのようなまちになってほしいか × 地域別集計

今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについて、各地域における順位は、全体集計と同様の結果となった。

南部地域では「次世代を担う子供達の教育環境が充実したまち」の割合も高い傾向がみられた。

問 10 10-2 どのようなまちになってほしいか(3つまで) × 地域

※上位3項目に着色

	全体(n=383)		北部地域(n=182)		南部地域(n=63)		東部地域(n=57)		西部地域(n=80)		無回答(n=1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
自然豊かなまち	90	23.5%	37	20.3%	20	31.7%	12	21.1%	21	26.3%	0	0.0%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	110	28.7%	53	29.1%	16	25.4%	15	26.3%	26	32.5%	0	0.0%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	37	9.7%	19	10.4%	5	7.9%	6	10.5%	7	8.8%	0	0.0%
ICT（情報通信技術）活用で利便性が高いまち	36	9.4%	16	8.8%	7	11.1%	5	8.8%	8	10.0%	0	0.0%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	162	42.3%	86	47.3%	20	31.7%	20	35.1%	35	43.8%	1	100.0%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	263	68.7%	124	68.1%	45	71.4%	41	71.9%	52	65.0%	1	100.0%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	117	30.5%	62	34.1%	21	33.3%	17	29.8%	17	21.3%	0	0.0%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	34	8.9%	14	7.7%	6	9.5%	8	14.0%	6	7.5%	0	0.0%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	190	49.6%	94	51.6%	32	50.8%	24	42.1%	39	48.8%	1	100.0%
住民活動（コミュニティ・ボランティア活動等）が活発なまち	39	10.2%	16	8.8%	9	14.3%	6	10.5%	8	10.0%	0	0.0%
その他	11	2.9%	6	3.3%	1	1.6%	2	3.5%	2	2.5%	0	0.0%
無回答	8	2.1%	2	1.1%	0	0.0%	2	3.5%	4	5.0%	0	0.0%
計	1,097		529		182		158		225		3	

問－11. 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

11-1 将来的に充実してほしいと思う施設

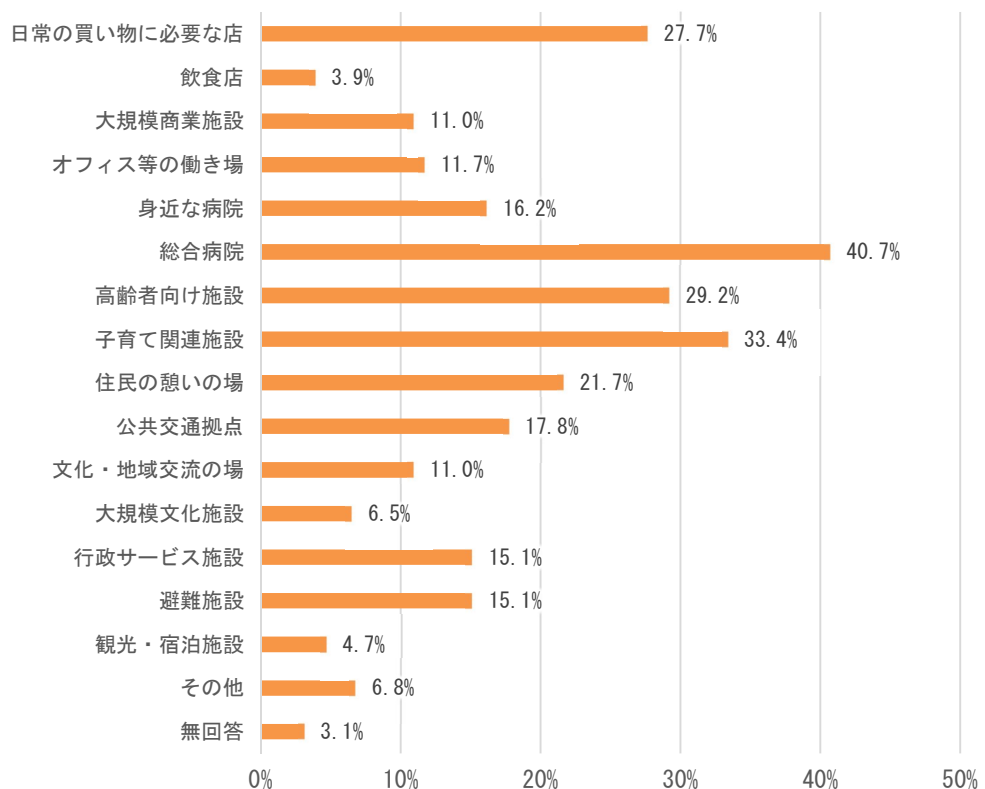
将来的に充実してほしいと思う施設については、「総合病院」が40.7%と最も多く、次いで「子育て関連施設」が33.4%、「高齢者向け施設」が29.2%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	106	27.7%
飲食店	15	3.9%
大規模商業施設	42	11.0%
オフィス等の働き場	45	11.7%
身近な病院	62	16.2%
総合病院	156	40.7%
高齢者向け施設	112	29.2%
子育て関連施設	128	33.4%
住民の憩いの場	83	21.7%
公共交通拠点	68	17.8%
文化・地域交流の場	42	11.0%
大規模文化施設	25	6.5%
行政サービス施設	58	15.1%
避難施設	58	15.1%
観光・宿泊施設	18	4.7%
その他	26	6.8%
無回答	12	3.1%
計	1,056	

※割合は、票÷回答者数（383票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-11 将来的に充実してほしいと思う施設

N=383



11-2 将来的に充実してほしい施設 × 地域別集計

将来的に充実してほしいと思う施設については、全体として「総合病院」が40.7%と最も多く、次いで「子育て関連施設」が33.4%、「高齢者向け施設」が29.2%となっている。

南部地域は「身近な病院」、東部地域と西部地域は「日常の買い物に必要な店」の割合も高い傾向がみられた。

問 11 11-2 将来的に充実してほしいと思う施設(3つまで) × 地域

※上位3項目に着色

	全体(n=383)		北部地域(n=182)		南部地域(n=63)		東部地域(n=57)		西部地域(n=80)		無回答(n=1)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
日常の買い物に必要な店	106	27.7%	49	26.9%	11	17.5%	21	36.8%	25	31.3%	0	0.0%
飲食店	15	3.9%	7	3.8%	2	3.2%	0	0.0%	6	7.5%	0	0.0%
大規模商業施設	42	11.0%	19	10.4%	6	9.5%	4	7.0%	13	16.3%	0	0.0%
オフィス等の働き場	45	11.7%	26	14.3%	5	7.9%	7	12.3%	7	8.8%	0	0.0%
身近な病院	62	16.2%	20	11.0%	15	23.8%	12	21.1%	15	18.8%	0	0.0%
総合病院	156	40.7%	72	39.6%	30	47.6%	22	38.6%	31	38.8%	1	100.0%
高齢者向け施設	112	29.2%	59	32.4%	15	23.8%	21	36.8%	17	21.3%	0	0.0%
子育て関連施設	128	33.4%	62	34.1%	19	30.2%	22	38.6%	25	31.3%	0	0.0%
住民の憩いの場	83	21.7%	46	25.3%	9	14.3%	13	22.8%	15	18.8%	0	0.0%
公共交通拠点	68	17.8%	30	16.5%	14	22.2%	9	15.8%	14	17.5%	1	100.0%
文化・地域交流の場	42	11.0%	15	8.2%	7	11.1%	10	17.5%	10	12.5%	0	0.0%
大規模文化施設	25	6.5%	13	7.1%	6	9.5%	2	3.5%	4	5.0%	0	0.0%
行政サービス施設	58	15.1%	27	14.8%	11	17.5%	8	14.0%	12	15.0%	0	0.0%
避難施設	58	15.1%	22	12.1%	13	20.6%	7	12.3%	16	20.0%	0	0.0%
観光・宿泊施設	18	4.7%	8	4.4%	5	7.9%	2	3.5%	3	3.8%	0	0.0%
その他	26	6.8%	14	7.7%	7	11.1%	2	3.5%	3	3.8%	0	0.0%
無回答	12	3.1%	7	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	5	6.3%	0	0.0%
計	1,056		496		175		162		221		2	

（６）跡地利用について

問－12. キャンプ桑江（南側地区）とキャンプ瑞慶覧（インダストリアル・コリドー地区）は返還予定地区となっていますが、将来的に充実してほしい施設はありますか。最も重要なものを３つまで選択し、回答欄にご記入ください。（※返還予定地区の場所は、同封の依頼文裏面をご確認ください。）

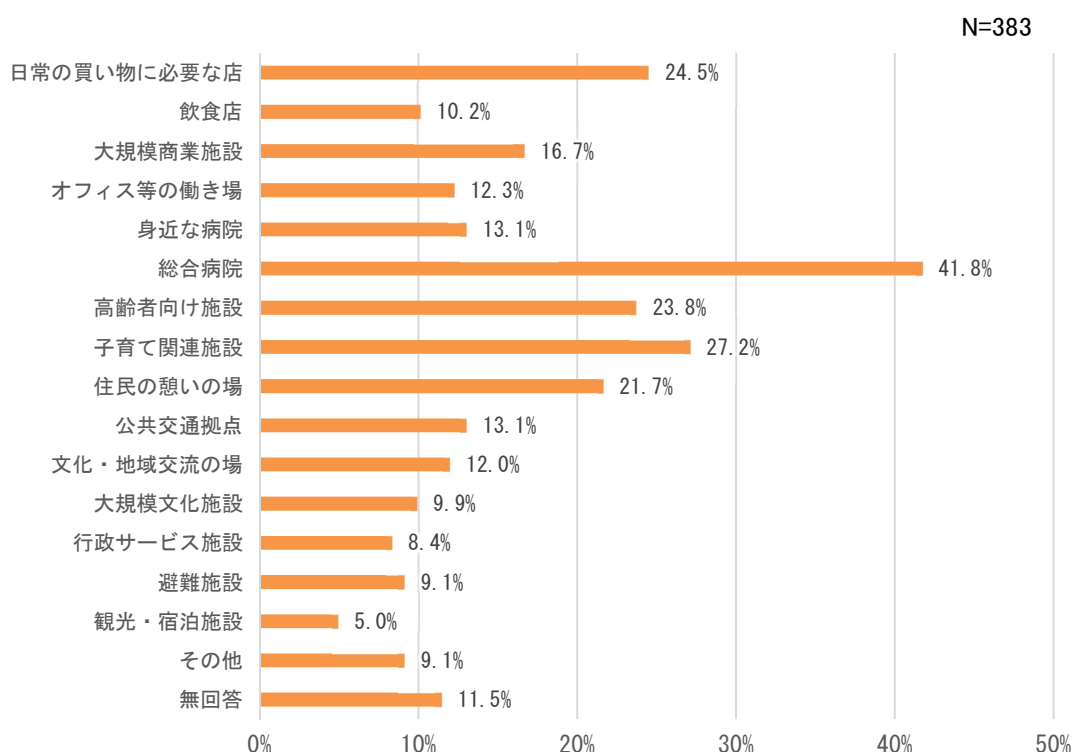
12-1 キャンプ桑江（南側地区）

返還予定地区のキャンプ桑江（南側地区）で将来的に充実してほしい施設については、「総合病院」が41.8%と最も多く、次いで「子育て関連施設」が27.2%、「日常の買い物に必要な店」が24.5%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	94	24.5%
飲食店	39	10.2%
大規模商業施設	64	16.7%
オフィス等の働き場	47	12.3%
身近な病院	50	13.1%
総合病院	160	41.8%
高齢者向け施設	91	23.8%
子育て関連施設	104	27.2%
住民の憩いの場	83	21.7%
公共交通拠点	50	13.1%
文化・地域交流の場	46	12.0%
大規模文化施設	38	9.9%
行政サービス施設	32	8.4%
避難施設	35	9.1%
観光・宿泊施設	19	5.0%
その他	35	9.1%
無回答	44	11.5%
計	1,031	

※割合は、票÷回答者数（383票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-12 12-1 キャンプ桑江（南側地区）で将来的に充実してほしいと思う施設



12-2 キャンプ瑞慶覧（インダストリアル・コリドー地区）

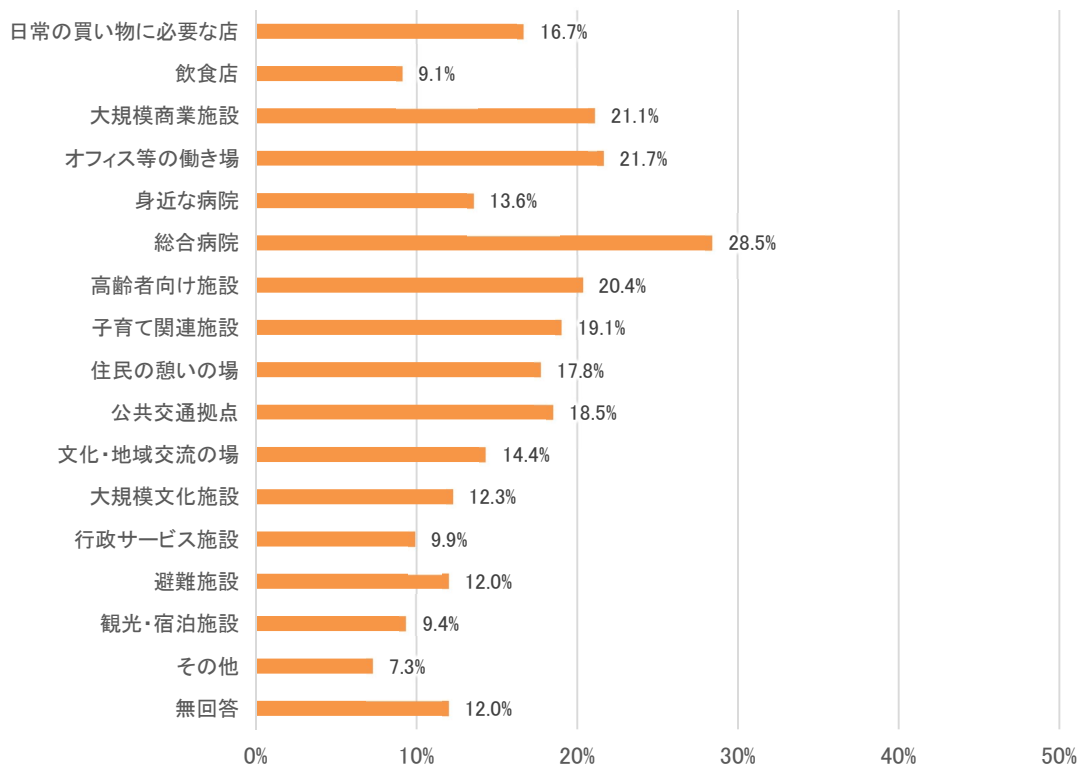
返還予定地区のキャンプ瑞慶覧（インダストリアル・コリドー地区）で将来的に充実してほしい施設については、「総合病院」が28.5%と最も多く、次いで「オフィス等の働き場」が21.7%、「大規模商業施設」が21.1%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	64	16.7%
飲食店	35	9.1%
大規模商業施設	81	21.1%
オフィス等の働き場	83	21.7%
身近な病院	52	13.6%
総合病院	109	28.5%
高齢者向け施設	78	20.4%
子育て関連施設	73	19.1%
住民の憩いの場	68	17.8%
公共交通拠点	71	18.5%
文化・地域交流の場	55	14.4%
大規模文化施設	47	12.3%
行政サービス施設	38	9.9%
避難施設	46	12.0%
観光・宿泊施設	36	9.4%
その他	28	7.3%
無回答	46	12.0%
計	1,010	

※割合は、票÷回答者数（383票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-12 12-2 キャンプ瑞慶覧（インダストリアル・コリドー地区）で将来的に充実してほしいと思う施設

N=383



2. 年齢別集計

(1) 20代

20代は今回のアンケート調査において15票の回答があった。

問-10. 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

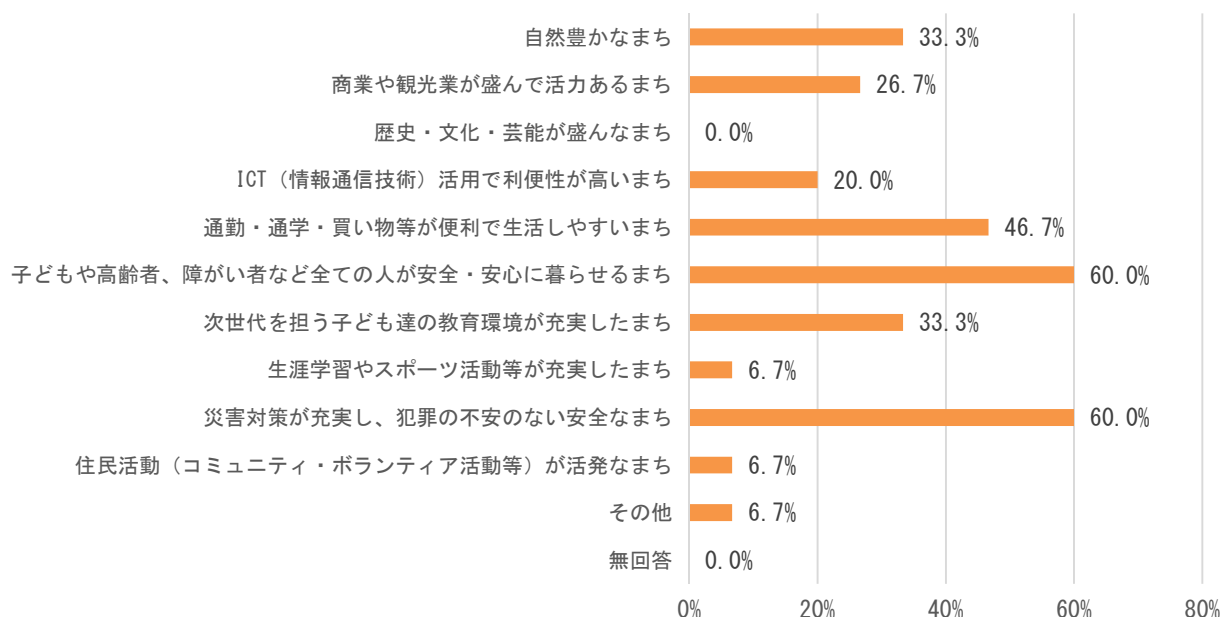
20代の方が今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについては、「子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち」「災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」が60.0%と6割以上を占め、次いで「通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち」が46.7%となっている。

回答	票	割合
自然豊かなまち	5	33.3%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	4	26.7%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	0	0.0%
ICT(情報通信技術)活用で利便性が高いまち	3	20.0%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	7	46.7%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	9	60.0%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	5	33.3%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	1	6.7%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	9	60.0%
住民活動(コミュニティ・ボランティア活動等)が活発なまち	1	6.7%
その他	1	6.7%
無回答	0	0.0%
計	45	

※割合は、票÷20代の回答数(15票)として算出しており、総和は100%を超える。

問-10 20代×どのようなまちになってほしいか

N=15

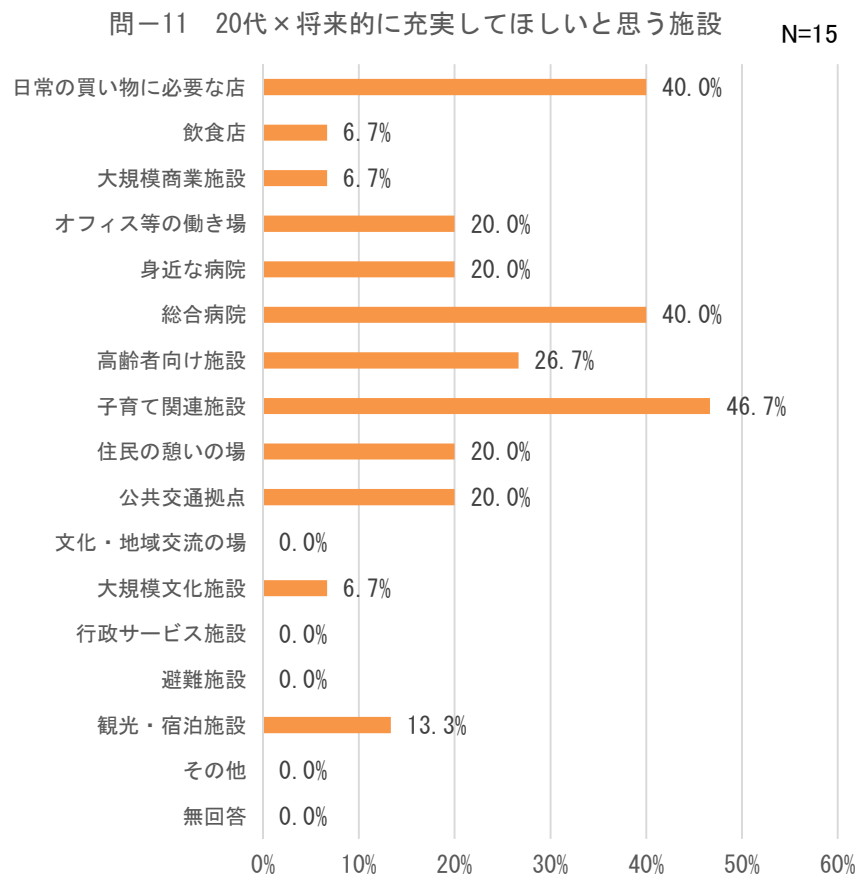


問－11. 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

20代の方が将来的に充実してほしいと思う施設については、「子育て関連施設」が46.7%と最も多く、次いで「日常の買い物に必要な店」「総合病院」が40.0%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	6	40.0%
飲食店	1	6.7%
大規模商業施設	1	6.7%
オフィス等の働き場	3	20.0%
身近な病院	3	20.0%
総合病院	6	40.0%
高齢者向け施設	4	26.7%
子育て関連施設	7	46.7%
住民の憩いの場	3	20.0%
公共交通拠点	3	20.0%
文化・地域交流の場	0	0.0%
大規模文化施設	1	6.7%
行政サービス施設	0	0.0%
避難施設	0	0.0%
観光・宿泊施設	2	13.3%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	40	

※割合は、票÷20代の回答数（15票）として算出しており、総和は100%を超える。



(2) 30代

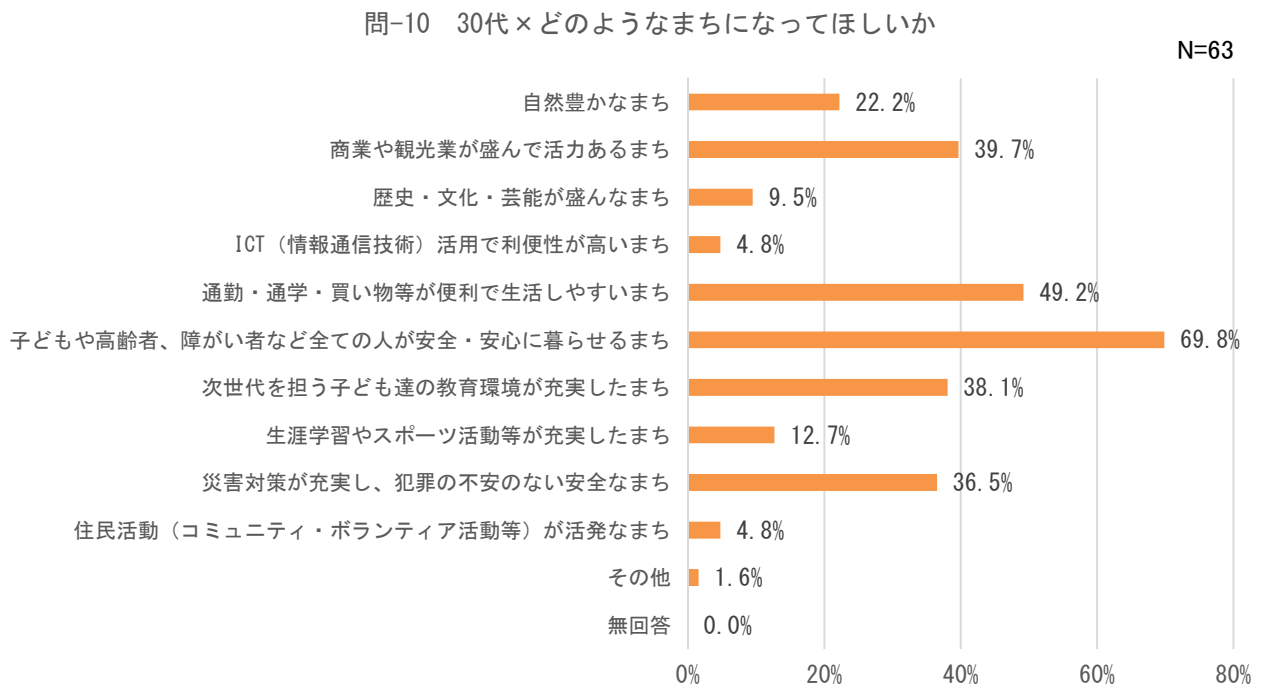
30代は今回のアンケート調査において63票の回答があった。

問-10. 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

30代の方が今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについては、「子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち」が69.8%と6割以上を占め、次いで「通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち」が49.2%、「商業や観光業が盛んで活力あるまち」が39.7%となっている。

回答	票	割合
自然豊かなまち	14	22.2%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	25	39.7%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	6	9.5%
ICT(情報通信技術)活用で利便性が高いまち	3	4.8%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	31	49.2%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	44	69.8%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	24	38.1%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	8	12.7%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	23	36.5%
住民活動(コミュニティ・ボランティア活動等)が活発なまち	3	4.8%
その他	1	1.6%
無回答	0	0.0%
計	182	

※割合は、票÷30代の回答数(63票)として算出しており、総和は100%を超える。



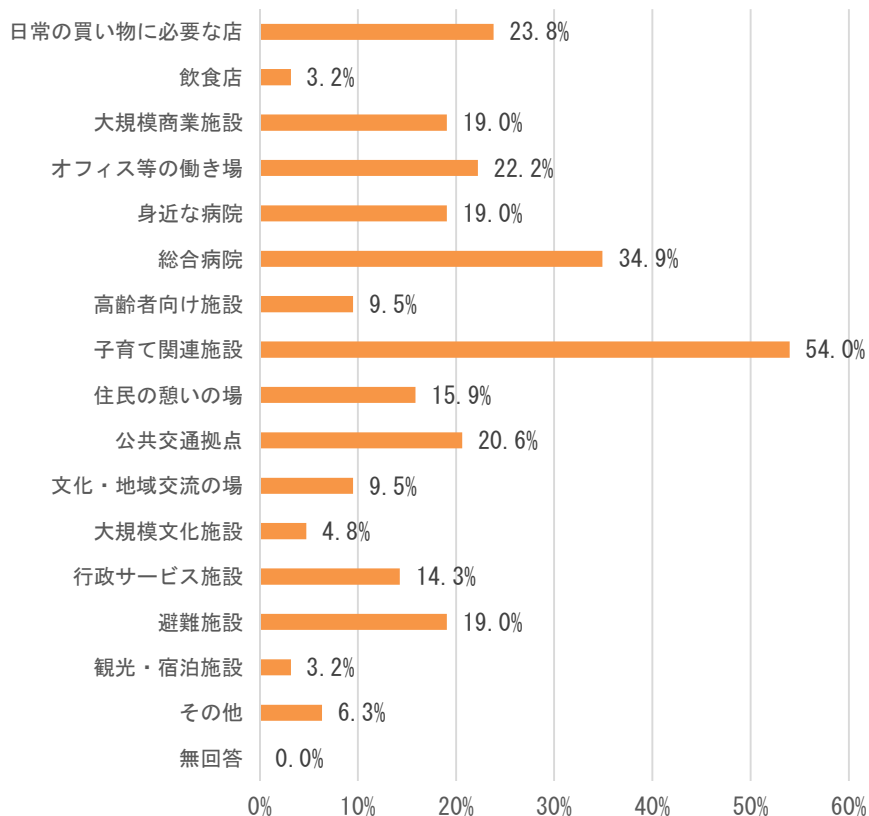
問-11. 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

30代の方が将来的に充実してほしいと思う施設については、「子育て関連施設」が54.0%と最も多く、次いで「総合病院」が34.9%、「日常の買い物に必要な店」23.8%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	15	23.8%
飲食店	2	3.2%
大規模商業施設	12	19.0%
オフィス等の働き場	14	22.2%
身近な病院	12	19.0%
総合病院	22	34.9%
高齢者向け施設	6	9.5%
子育て関連施設	34	54.0%
住民の憩いの場	10	15.9%
公共交通拠点	13	20.6%
文化・地域交流の場	6	9.5%
大規模文化施設	3	4.8%
行政サービス施設	9	14.3%
避難施設	12	19.0%
観光・宿泊施設	2	3.2%
その他	4	6.3%
無回答	0	0.0%
計	176	

※割合は、票÷30代の回答数（63票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-11 30代×将来的に充実してほしいと思う施設 N=63



(3) 40代

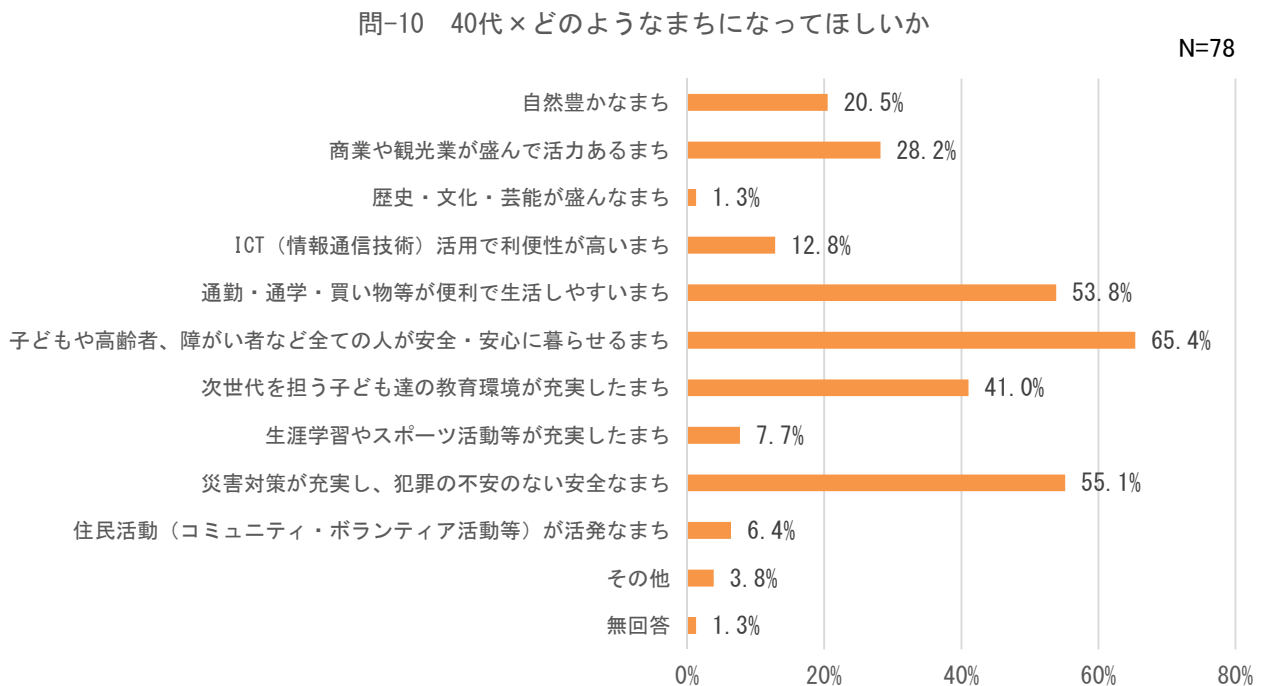
40代は今回のアンケート調査において78票の回答があった。

問-10. 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

40代の方が今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについては、「子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち」が65.4%と6割以上を占め、次いで「災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」が55.1%、「通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち」が53.8%となっている。

回答	票	割合
自然豊かなまち	16	20.5%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	22	28.2%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	1	1.3%
ICT(情報通信技術)活用で利便性が高いまち	10	12.8%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	42	53.8%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	51	65.4%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	32	41.0%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	6	7.7%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	43	55.1%
住民活動(コミュニティ・ボランティア活動等)が活発なまち	5	6.4%
その他	3	3.8%
無回答	1	1.3%
計	232	

※割合は、票÷40代の回答数(78票)として算出しており、総和は100%を超える。



問－11. 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

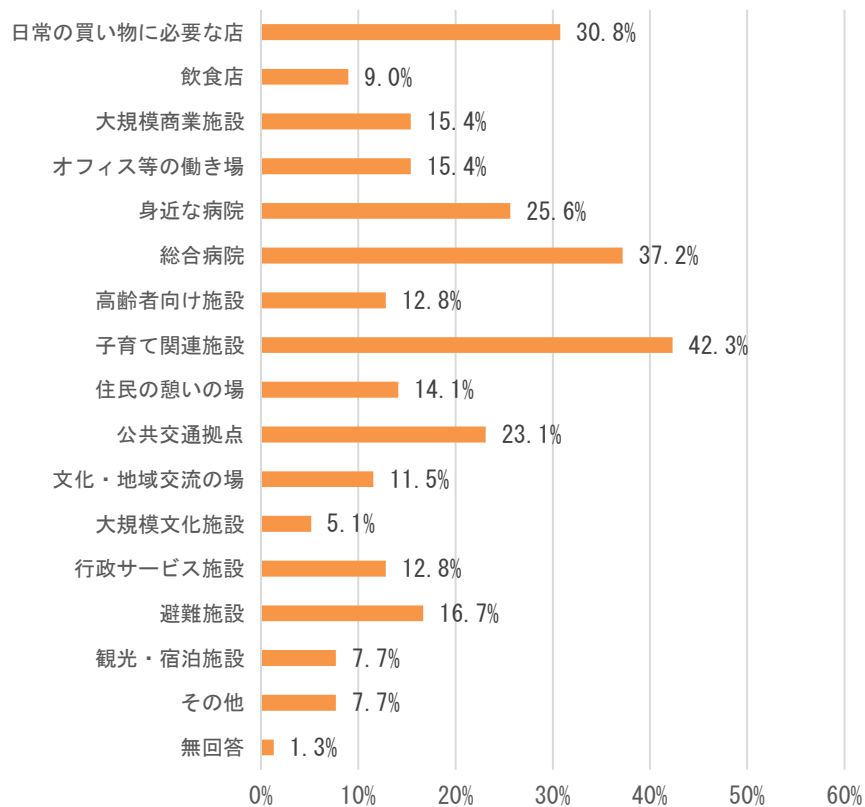
40代の方が将来的に充実してほしいと思う施設については、「子育て関連施設」が42.3%と最も多く、次いで「総合病院」が37.2%、「日常の買い物に必要な店」が30.8%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	24	30.8%
飲食店	7	9.0%
大規模商業施設	12	15.4%
オフィス等の働き場	12	15.4%
身近な病院	20	25.6%
総合病院	29	37.2%
高齢者向け施設	10	12.8%
子育て関連施設	33	42.3%
住民の憩いの場	11	14.1%
公共交通拠点	18	23.1%
文化・地域交流の場	9	11.5%
大規模文化施設	4	5.1%
行政サービス施設	10	12.8%
避難施設	13	16.7%
観光・宿泊施設	6	7.7%
その他	6	7.7%
無回答	1	1.3%
計	225	

※割合は、票÷40代の回答数（78票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-11 40代×将来的に充実してほしいと思う施設

N=78



(4) 50代

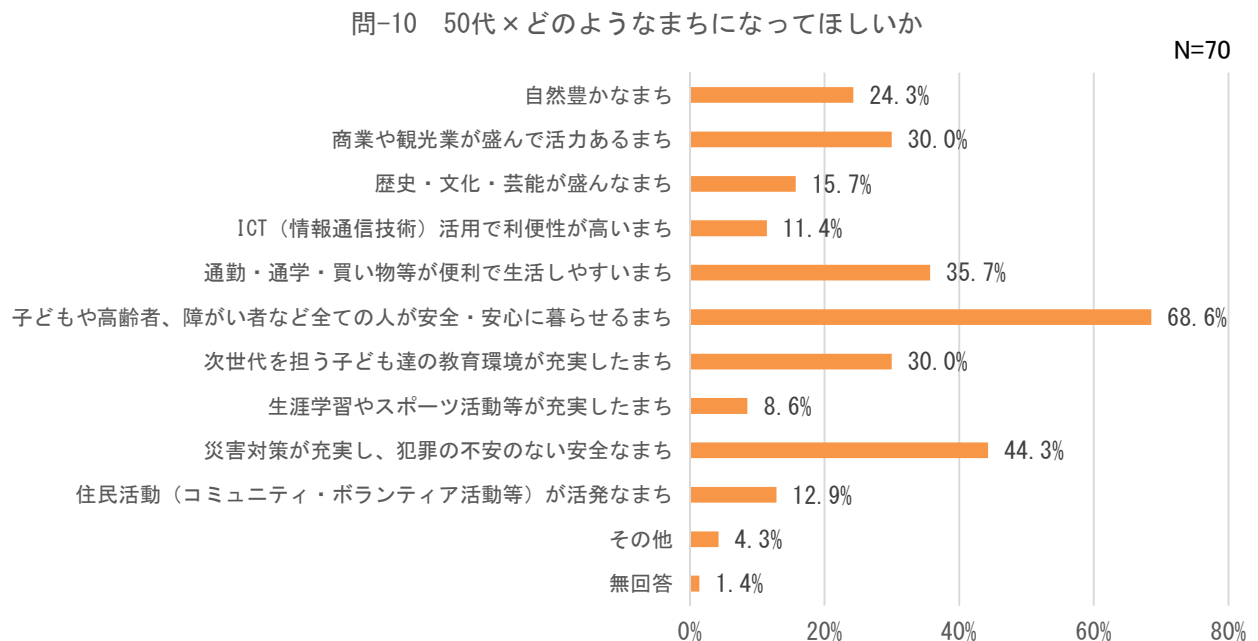
50代は今回のアンケート調査において70票の回答があった。

問-10. 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

50代の方が今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについては、「子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち」が68.6%と6割以上を占め、次いで「災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」が44.3%、「通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち」が35.7%となっている。

回答	票	割合
自然豊かなまち	17	24.3%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	21	30.0%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	11	15.7%
ICT(情報通信技術)活用で利便性が高いまち	8	11.4%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	25	35.7%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	48	68.6%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	21	30.0%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	6	8.6%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	31	44.3%
住民活動(コミュニティ・ボランティア活動等)が活発なまち	9	12.9%
その他	3	4.3%
無回答	1	1.4%
計	201	

※割合は、票÷50代の回答数(70票)として算出しており、総和は100%を超える。



問-11. 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

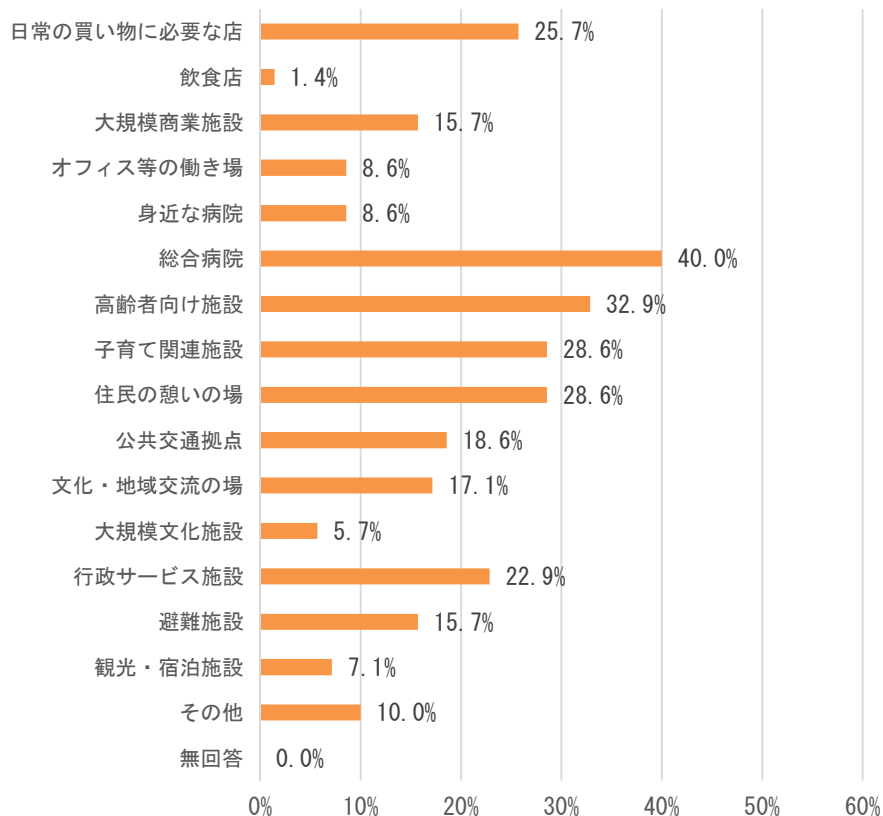
50代の方が将来的に充実してほしいと思う施設については、「総合病院」が40.0%と最も多く、次いで「高齢者向け施設」が32.9%、「子育て関連施設」「住民の憩いの場」が28.6%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	18	25.7%
飲食店	1	1.4%
大規模商業施設	11	15.7%
オフィス等の働き場	6	8.6%
身近な病院	6	8.6%
総合病院	28	40.0%
高齢者向け施設	23	32.9%
子育て関連施設	20	28.6%
住民の憩いの場	20	28.6%
公共交通拠点	13	18.6%
文化・地域交流の場	12	17.1%
大規模文化施設	4	5.7%
行政サービス施設	16	22.9%
避難施設	11	15.7%
観光・宿泊施設	5	7.1%
その他	7	10.0%
無回答	0	0.0%
計	201	

※割合は、票÷50代の回答数（70票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-11 50代×将来的に充実してほしいと思う施設

N=70



(5) 60代

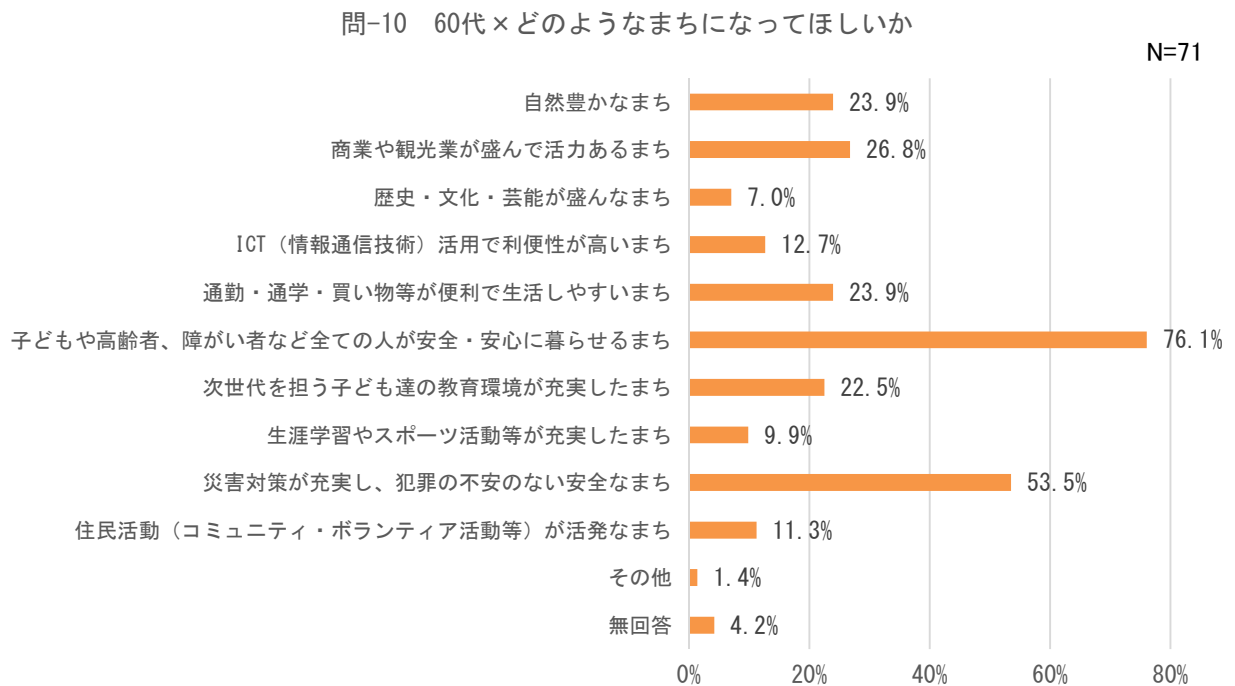
60代は今回のアンケート調査において71票の回答があった。

問-10. 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

60代の方が今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについては、「子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち」が76.1%と最も多く、次いで「災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」が53.5%、「商業や観光業が盛んで活力あるまち」が26.8%となっている。

回答	票	割合
自然豊かなまち	17	23.9%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	19	26.8%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	5	7.0%
ICT(情報通信技術)活用で利便性が高いまち	9	12.7%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	17	23.9%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	54	76.1%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	16	22.5%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	7	9.9%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	38	53.5%
住民活動(コミュニティ・ボランティア活動等)が活発なまち	8	11.3%
その他	1	1.4%
無回答	3	4.2%
計	194	

※割合は、票÷60代の回答数(71票)として算出しており、総和は100%を超える。



問－11. 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

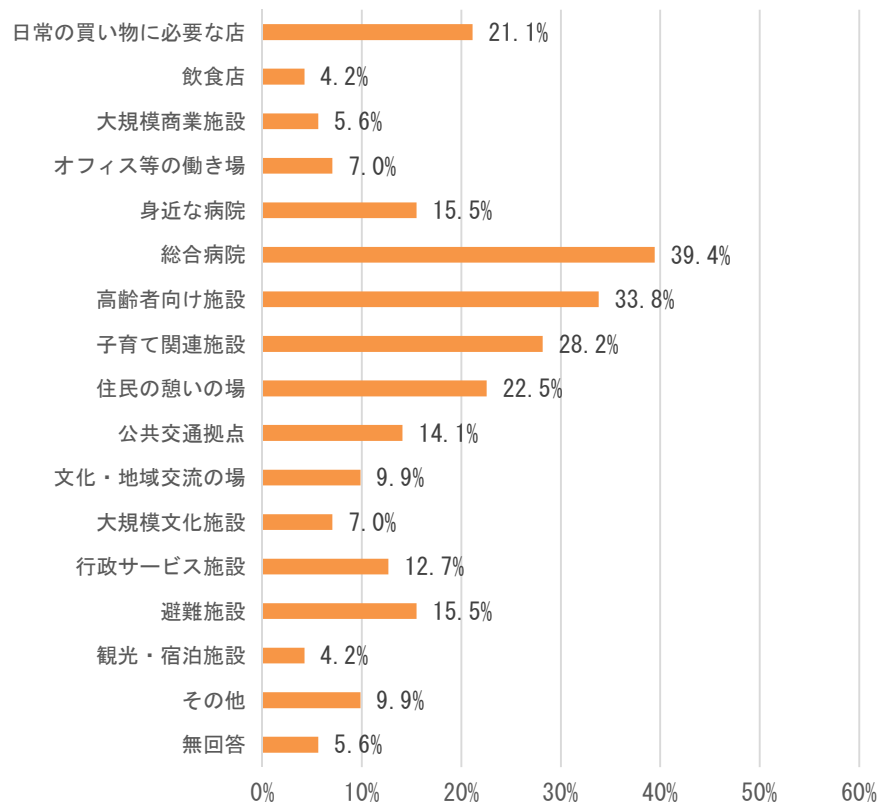
60代の方が将来的に充実してほしいと思う施設については、「総合病院」が39.4%と最も多く、次いで「高齢者向け施設」が33.8%、「子育て関連施設」が28.2%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	15	21.1%
飲食店	3	4.2%
大規模商業施設	4	5.6%
オフィス等の働き場	5	7.0%
身近な病院	11	15.5%
総合病院	28	39.4%
高齢者向け施設	24	33.8%
子育て関連施設	20	28.2%
住民の憩いの場	16	22.5%
公共交通拠点	10	14.1%
文化・地域交流の場	7	9.9%
大規模文化施設	5	7.0%
行政サービス施設	9	12.7%
避難施設	11	15.5%
観光・宿泊施設	3	4.2%
その他	7	9.9%
無回答	4	5.6%
計	182	

※割合は、票÷60代の回答数（71票）として算出しており、総和は100%を超える。

問-11 60代×将来的に充実してほしいと思う施設

N=71



(6) 70 歳以上

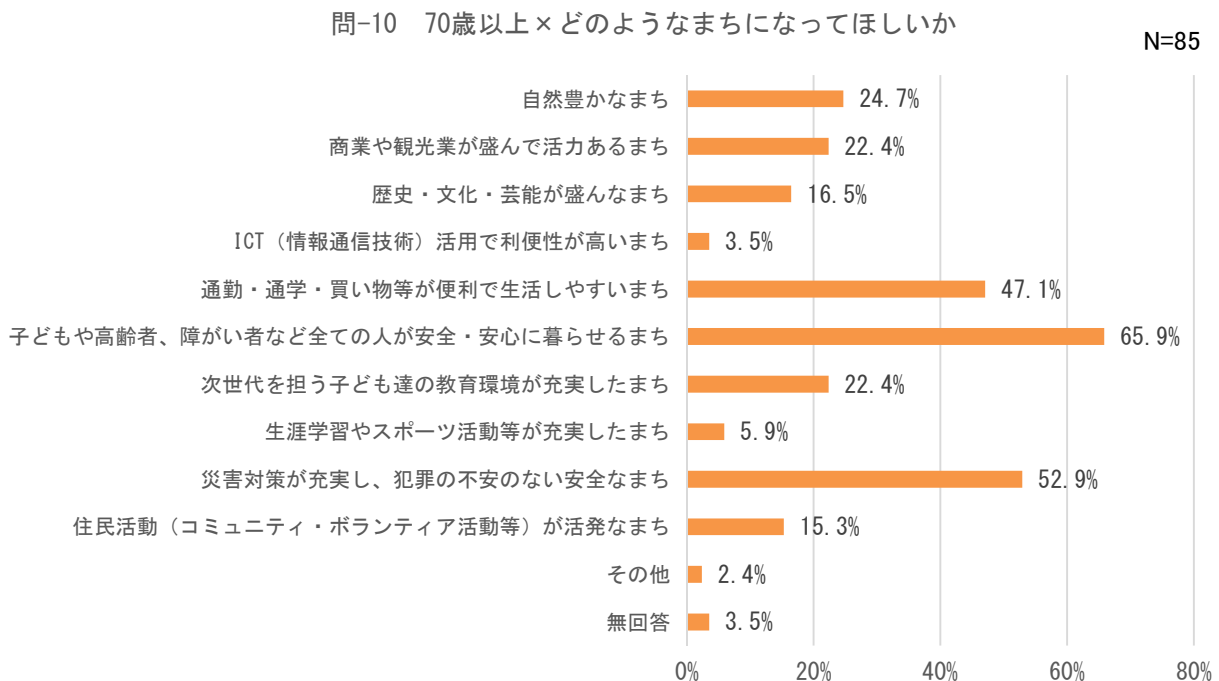
70 歳以上は今回のアンケート調査において 85 票の回答があった。

問－10. 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

70 歳以上の方が今後、北谷町がどのようなまちになってほしいかについては、「子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち」が 65.9%と 6 割以上を占め、次いで「災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち」が 52.9%、「通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち」が 47.1%となっている。

回答	票	割合
自然豊かなまち	21	24.7%
商業や観光業が盛んで活力あるまち	19	22.4%
歴史・文化・芸能が盛んなまち	14	16.5%
ICT(情報通信技術)活用で利便性が高いまち	3	3.5%
通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	40	47.1%
子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち	56	65.9%
次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	19	22.4%
生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	5	5.9%
災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	45	52.9%
住民活動(コミュニティ・ボランティア活動等)が活発なまち	13	15.3%
その他	2	2.4%
無回答	3	3.5%
計	240	

※割合は、票÷70 歳以上の回答数（85 票）として算出しており、総和は 100%を超える。



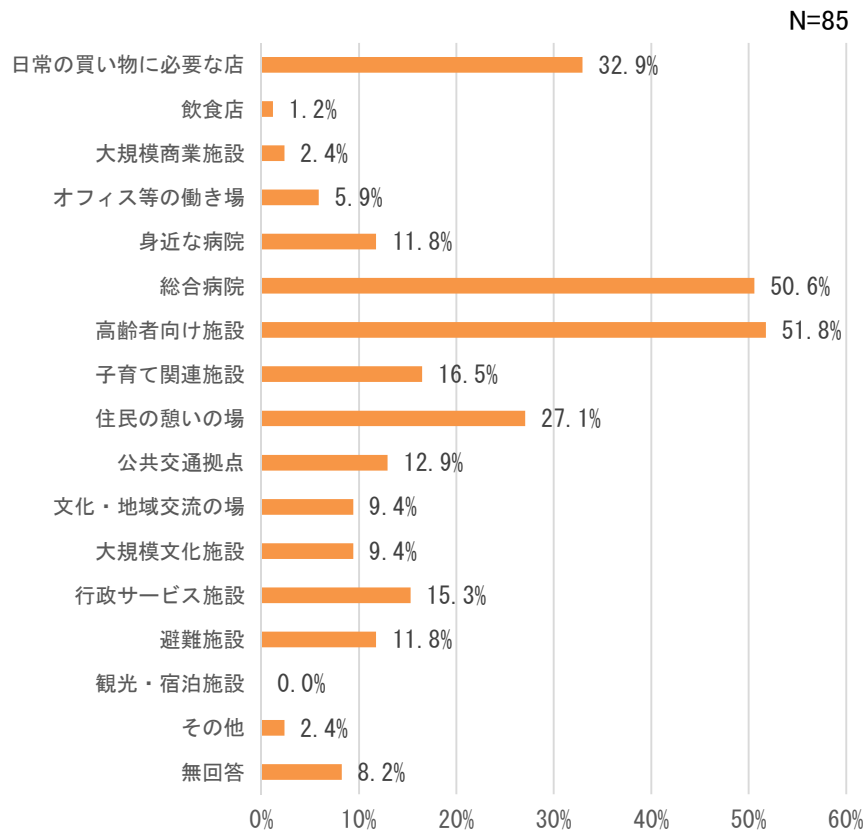
問－11. 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

70 歳以上の方が将来的に充実してほしいと思う施設については、「高齢者向け施設」が 51.8%と最も多く、次いで「総合病院」が 50.6%、「日常の買い物に必要な店」が 32.9%となっている。

回答	票	割合
日常の買い物に必要な店	28	32.9%
飲食店	1	1.2%
大規模商業施設	2	2.4%
オフィス等の働き場	5	5.9%
身近な病院	10	11.8%
総合病院	43	50.6%
高齢者向け施設	44	51.8%
子育て関連施設	14	16.5%
住民の憩いの場	23	27.1%
公共交通拠点	11	12.9%
文化・地域交流の場	8	9.4%
大規模文化施設	8	9.4%
行政サービス施設	13	15.3%
避難施設	10	11.8%
観光・宿泊施設	0	0.0%
その他	2	2.4%
無回答	7	8.2%
計	229	

※割合は、票÷70 歳以上の回答数（85 票）として算出しており、総和は 100%を超える。

問-11 70歳以上×将来的に充実してほしいと思う施設



3. 自由意見

問－13. 北谷町が将来に向けてまちづくりで取り組むべきことや課題、ご提案、広げていきたい取組、大事にしたいものなどについて、ご意見や考えをご自由にお書きください。

-
- ・西部地域（特に砂辺区）の歩道をもっと広く子供達が安心・安全に通れるように整備が必要。現在、家の駐車スペースから大きく車体のはみだし歩道を半分以上占拠している場所が多く、駐車している車をよけようと子供が車道側へ出てしまわないといけなく大変危険である。
 - ・西部地域からでも、町立図書館へ子供だけでアクセスできる方法を考えてほしい。（北中城のあやかりの図書館のように定期的に無料バスがあるととてもいいと思う。）
 - ・緑化維持対策（芝の手入れ等）に費用予算をつけるべき。芝を張っても、経年とともに雑草となっている。
 - ・今の内に小、中、高の子供達にキャリア教育や人間教育、世界を視野に入れた一部の分野のハイレベルなスポーツ・科学・経済学等に特化した総合施設が有ると、他の市町村との差別化になっていき、北谷町のブランディングにつながっていくと思います。
 - ・安全で安心して歩ける、通れる、道路（ボコボコ・穴あき）
 - ・外灯（街灯）、設備増し。
 - ・町民参加・ボランティア（草刈り特に） 区別に。消えかけ白線（道路の）チェック！！（車、移動する町民目線できれいな町づくり）
 - ・北谷の中心部にパルコや、ライカム規模の商業施設が出来ればもっと北谷地区が栄えると思う。（58号線側）アウトレットなども観光客が増え、にぎやかになりそう。
 - ・大変住みよい町、北谷町はビルはたくさん立ちましたが、緑が少ないですね。建物を立てる時は、必ずどれ位は緑（木）を作るという条件を作してほしい。
 - ・インフラ整備公共交通を整えてほしい。どこの街にもあるような商業施設は必要ない。公園や緑を増やしほしい。
 - ・人口減少や少子高齢化が進む中で将来のまちづくりで大事にしたいものは高齢者と若者が共住できる政策バランスだと思います。
 - ・高齢者にとっては高齢者向け施設等が充実していること。
 - ・若者にとっては働く場があり、子育て支援が充実している町であれば、北谷に住もうと考えるだろうし、人口減少もある程度は通減するのではないでしょう。
 - ・認可保育所を増やせば周辺の市町村からも移住者が増えるでしょう。
 - ・自身の母親は、●●●の有料老人ホーム●●●の方にお世話になっています。時折、急性腎盂腎炎で主治医のいる●●●の●●●病院や●●●の●●●病院に入院することがあります。その度にいつも思う事は、家の近くに対応出来る医療機関があれば良いと感じます。また、医療機関にかかる人の多さにもびっくりさせられます。また、●●●にある●●●のような施設が北谷町にあれば、お金を出してでも、母親をよりよい環境の施設に入れたいと思っています。一度、北谷町役場の福祉課の方に北谷町の施設についてお話を聞きに行ったのですが、福祉課の方も施設について詳しい情報を持っていなかったもので、より詳しい情報を提供出来るように

して欲しいです。

- ・保育園（認可と町立）を増やしてほしい。
- ・高層ビルの建て方に制限をかけ、景観を守ってほしい。
- ・移住者や軍人等へ沖縄文化を学んでほしい。多文化・異文化共生の充実を図ってほしい。
- ・①子どもたちは受験シーズンになると塾に通う子が増えます。しかし、西部・南部地区の子どもたちは塾が近くにないため桑江区方面までいかないといけません。あの辺も道は広くないので、送迎で車を止めて待つ親で道がふさがり、渋滞するといった場面をよく見ます。暗い道を1人で歩いて帰る子もいるので、犯罪につながらないように、まちづくりの前にそこからどうにかできないかと感じます。
- ②モノレールがあると北谷町はパーフェクトじゃないですかね。
- ・現在、小学校・幼稚園へ徒歩で通学していますが、朝の時間は通行止めにして頂き、交通誘導の方が立ってくれているので安全・安心に通えています。夕方の方は通行止めが解除され、坂道のため、車がスピードを出し危険をいつも感じています。また、近くの高齢者が商店からの帰りに、荷物を持ち立ち往生している姿を良く見かけ不びんである。住み慣れた地域で近所を散歩できたり、買い物へ気軽にに行ける事は、高齢化社会へ向けとても重要な取り組みだと考える。道路環境を整える事で、近所で健康作りができ、寝たきり予防にも繋がり、子供の運動不足解消に繋がると考える。宜しくお願いします。
- ・子どもたちが日頃から安心して過ごせる町。（父兄間でもよく話題になります。）
防犯対策等いろいろと心配なことが多く感じられます。観光施設が多い町でもあり人の流れの原因もあると思いますが、将来に向けてより改善できる所があれば住民・行政と協力してよい町にしていきたい。
- ・公園施設（スポーツ、子供の遊具、空いている公園）を整備し、ゲートボール等の整備を願いたい。※近隣に公園があるが、華雑草公園となっている（2箇所あり）
- ・北前区は小学校をバスで通学しないといけないのと、働く親のための放課後児童クラブが上勢区にしかないのが不便です。小学生のための充実した施設（小学校含め）を要望します。返還地区に。
- ・たくさんの外国人が住む北谷町を観光産業のひとつにしてもっと観光アピールをしてほしい。
- ・タバコのポイ捨て。
- ・交通が便利になって欲しい。緑を多くして欲しい。
- ・北谷城を復元してほしい！
- ・商業施設は充実しているように思うが、テナントの（店舗）が充実していないように思う。観光地なので、そういうところに魅力があると、より人気度が上がると思います！北谷町は、キレイな町で、海、公園、学校、などなど、充実度はどこにも負けてないと思います。そのために尽力して頂き、本当に感謝してます。
- ・アメリカンビレッジ等商業施設の回りは華やかですが、住宅街はまだまだ暗い印象です。夜でも安心して歩けるように街灯の増設を希望します。夜道はこわいです。
- ・緑と景観にマッチした街。樹木（町指定の花・木は何であるのか、公共施設でさえ散見されない）町指定の花・木をシンボルにすべき。

- ・北谷コミュニティバスを前みたいに戻してほしい。祖母たちの為に。予約制のバスは意味ないし、不便です。
- ・東部、北部地域に高いマンションの建設が進み、見晴しが良かった場所の景観が悪くなった。建てる時の高さの制限はできないものですか。子どもの貧困、ヤングケアラーの実態把握し、どの子どもにもらしく幸せにくらせるよう対応してほしい。
- ・北谷町老人ホームを造ったほうがいいと思う。
- ・観光客が多い、基地があるせいで外国人・軍人が多い、この二つのために騒々しい。他市町村に比べて治安も悪い。遅くまで子供も出歩いている。他市町村では見ない光景だと思います。
- ・飛行機の暴音。
- ・SDGs に基づく、環境保全。
- ・防犯面で安心できる町にして下さい。観光や商業で発展は大いに結構ですが、基地もあるので、一番大事な事は治安の良さ、安心して住み続けたいと思える事です。
- ・公園を拡充してほしい。公共駐車場のような成功例！フィッシャリーナの施設の大幅な変更。税金のムダ使いにならないように。集客力のある店舗として「ドン・キ・ホーテ」、「ブックオフ」等の店舗の誘致が必要。現在のフィッシャリーナは大失敗。
- ・私有地であるが多くの町民が通行している道路について。雑草の放置や、長期間道に穴が開いているなど問題があるので町への譲渡を促してほしい。町が登記等の費用は負担して。
- ・沿岸地域への災害対策施設等の充実を図り、当地域居住者への安全安心を確保する事。
- ・各ビーチを含め海岸沿いの活用（無料トロリーバス等）を充実させ、北谷町民、県民、観光客を含め当町で観光等（買い物、食事を含めた行為）が完結出来る街づくりの検討が必要と考える。
- ・企業を誘致し、北谷町に本社、営業所を置く事で、観光に頼りすぎず需要を継続的に掘り起す事も重要と考える。
- ・公園が少ないので、みつけて行くのが大変。
- ・歩道が狭いので、子供を連れて歩くのがこわい。
- ・伊平の街作りは、歩道が無い部分が多い、電柱がおかしな所にある等、住宅地としての考えが欠けている。マンションや外人住宅ばかり増えれば良いと思っているとしか感じられない。●●●とか、●●●が儲かれば良いのですか？町民が家をもてる行政をして欲しい。
- ・カーブミラーを増やして欲しい。
- ・小学校から大学生まで学べるインターナショナル的な学校の設立。
- ・町民全体で利用可能な健康スポーツセンターの設立。
- ・町内一周できるモノレールが出来たら環境に優しい町になると思う。
- ・沖縄の交通 IC カード (OKICA) のチャージ場所を設置してほしい。(役場、銀行、コンビニなどで、気軽にチャージ出来たらいい)
- ・軍人・軍属の家族が多く住んでいるので、環境があまりいいとは言えない。

- ・ 自宅が海ぞいにあり、災害への不安あり。高台にて避難所が作ってほしいです。
- ・ ごみの分別を細かくしてほしい。プラごみを燃やすごみではなく、資源ごみとして回収してほしい。
- ・ 粗大ごみを電話申請だけでなく、ネットでもできるようにしてほしい。
- ・ 障害者の職業訓練校等の充実（建設）を切に望みます。私の子供は発達障害ですが病院是那覇に集中しており、一番近い病院は”中部療育センター”です。でも中部療育センターは身体障害者がメインでいつもいっぱい困っています。
 ＊那覇エリアの病院も新規患者を受け入れてくれるところはほぼありません。
 ＊発達障害児は増えていますが、病院がおいついていない状況です。
- ・ 桑江区、宇地原区より上の高台の土地に、高層の建物を増やさないでほしい。
- ・ 米軍基地返還の後の取組みが遅すぎる。
- ・ 役場近くの道路を 58 号線に早くつなげて欲しい。(マクドナルドの一方通行になっている所は、意味ないのでは？)
- ・ 交通量が多いのに信号機を設置しない為、事故が多く、危険な所を見直して欲しい。
- ・ 忘れられている難聴者でも安心して生活できる環境と、車を運転しているドライバーへの周知。クラクションをならしてもわからない歩行者がいることを知ってハンドルを握ってほしい。物だけでなく、そのようなことに対する、住民への周知。それがなければ、いくらバリアフリーってとってもダメです。心がおいついていない。
- ・ 家の近くの公園の整備頻度が遅く、その影響もあり、犬のウンチ放置やゴミ等が目立ちます。環境整備にもう少し力を入れていただけたらと思います。よろしくお願い致します。
- ・ 経済活動に力を入れて給料の底上げ。高齢者でも働ける施設。土、日にやれる資格取得の講座（国家資格など働くために必要な資格）などに力を入れて欲しい。
- ・ 居住地、観光地、商業地区などきっちり住み分けされた効率のいい町となってほしいです。昔の街並みや文化も大切に保全し、後世に伝えられるようにしてほしいです。
- ・ 場所によると思いますが、ここ数年マンション型の宿泊施設が増えコロナ前は主に外国の旅行者や県外の大学生が利用し大さわぎ。昨年、今年は軍人（米軍）の方が利用して大さわぎ。海岸沿いのホテルでは無く、住宅街に建てられた安価なホテルを利用する方々のマナーの悪さが目立ちます。
- ・ 障害者施設（20～65 歳未満のショートステイのできる施設）が全くなく、他市町村を利用している状況です。町内で利用できる施設がとてもほしいです。これには、課を越えた連携が必要と思われますのでよろしくお願いいたします。とても期待しています。
- ・ 県営団地・町営団地をもっと増やしてほしい。
- ・ 高齢者も歩いていける近隣にスーパー等をもっと増やしてほしい。
- ・ コミュニティバスの数。
- ・ 交通の利便性と安全性のために信号機を増やしてほしいです。
- ・ 観光客や若者の集う町としてとても充実しておりますが、中高年お年寄りも楽しめる様なレトロ風な町作りもお願いします。

- ・海岸のある事は、とても大事です。海をきれいなままで誰もが楽しめるようにしていく事、散歩や歩いたりと普段から使えるように長くつづけていけるように大切にしてほしい。大型の施設との共存を。住みやすく、安心できる町を望んでいます。共にがんばりましょう。
- ・高齢化が進むなかで、町内の公共交通の充実。
- ・障害者施設の充実。
- ・町民、町政、共に豊かに歩んでいきましょう！
- ・高齢者、ベビーカー等での散歩時、歩道ががたがたで又、街路樹で歩道があるけない場所が多いです。車道に出て進む事もたびたび有ります。事故のリスクも有りますので対策をお願いします。
- ・現状でも不満はない。土地があるからと言って施設を作る必要はないと思う。無理・無駄を省いたまちづくりをお願いしたい。
- ・まちづくりには職員の意識向上が必要。議員が言いすぎると責任をとりたくない体質となってしまう。もう少しのびのびさせて、自ら動く職員の育成が必要ではないか。
- ・通勤通学の道路の拡張の整備（道路が狭い）。
- ・高齢者向けの施設が増設してほしい（ホーム）。
- ・子育ての関連施設の増設。
- ・住民の憩いの場所の増設（公園）。
- ・少子高齢化が進む中、高齢者向け施設や保育園などの施設がとても重要になってくると思います。その施設で働く人々に町からも何か支援があれば働く方々もやる気が出るし、働きたいと思う人が増えるのではないかと思います。（学校や病院も）
- ・コミュニティバスの無料化。
- ・子育て世代が利用しやすい公共施設の場（児童館を増やす、無料塾の開催）。
- ・コストコの誘致。
- ・海岸へ流れ込む河川の汚濁防止。美浜海岸の海辺の汚れが止まらない。（海水）
- ・ワイキキを見習って、街作りを進めること。
- ・北谷小学校区域に児童館の建設を希望。
- ・アラハビーチのように、軽くスポーツできる（バスケットある所）&ウォーキング&ベンチでゆっくりできると、雰囲気の良い憩いの場が、海側だけでなく中間地区であるといいなと思います。（気軽に町民が出歩ける場）（大人も子どもも）
- ・車の渋滞の解消。役場横の道を早くちゃんとしてほしい。
- ・（桃原、栄口、北玉、宇地原）
 ※上勢頭、桑江、吉原、謝苅区の高齢者住宅と、子育て世代のマンション、アパート、住宅トレードシステムをご提案します。
 ※不動産の利権商売だけでなく、若者の北谷ばなれ。
 ※高齢者の難民。（買い物、車や交通手段）
 ※若者の一戸建住宅の買いやすい値段に設定等…。（中古住宅など 3000 万円以下に、土地売買

は、坪単価、30 万以下に)

- ・通学路にバーや、TAT00 屋さんがあり、時々割れたビール瓶が落ちている時があります。子供達が安心して学習に取り組める環境を考えてもらいたいです。観光のイメージばかりではなく、地域に暮らす人々、特に子ども達の事を考えてまちづくりをお願いします。
- ・教育に力を入れてもいいと思います。
- ・取り組むべきこと：公園や家屋外で過ごせる空間の確保。
- ・多くの課題で、実績が実現していることを評価します。さらに、北谷町らしさを（オリジナリティ）を町づくりに生かしていくため、第 1 次産業の特産品が必要と思う。農地の少なさは、克服できる。多くの専業農家が存在し、他市町村で、農地を確保している。6 次産業化で、工場、販売所が、町内で展開するなど可能である。共に知恵を出しあい協力共同の場を設けるところからでも、出発可。
- ・歴史、自然（海）。
- ・公営住宅の保証人廃止（高齢単身者）。
- ・基地の撤去（すべて解決する）。
- ・緑がいっぱいの安全なまち。
- ・障害者や高齢者の施設が特に望まれる。老人ホーム（公共施設）がまだまだ必要に思う。
- ・整然とした町並の地域においては、犯罪の発生率が低いと言われています。住民の安心安全を守るための、最優先課題だと思います。
- ・謝苺地区の歩行者用道路の整備。同じく謝苺、玉上地区の日常の買物がしやすいお店。
- ・これ以上の観光・大型商業施設は不要。子育てと高齢者に重点を置いた町づくりを希望。もっと言うなら、それらの施設を作るのが目的にならないよう、現実的に利用しやすい、利用される施設や町づくりをすべき。
- ・自然の豊かさと歴史が残る町。基地との共存。
- ・主要道路拡張（58 号線、謝苺線、役所のそばの道路）。
- ・夜、深夜の（バイク）暴走行為がなく静かな夜の時間を過ごせる街。
- ・2 階建ての家に家族で住んでいます。ベランダ（2F）の側（道路沿い）1m先に電柱と電線が、あっちこっちにあり、たまに、「もし雷が電柱におちたら??」と、危険を感じます。北谷は、すばらしい町、住みやすい町であるけれど、おもしろみみたいに北谷町（全体）電線を地中に埋めて、もっともっと住みやすく、すっきりした街並であってほしいと思います。
- ・観光業も大事だがオフィス等の働き場（大手企業の支店等）が必要と思う。またスケボーパークを増やす事。スケボー禁止は良くみかけるが、その分遊ぶ所を増やしてほしい。
- ・諸外国に見られる「セントラルパーク」のように大公園を整備してほしい。自然を維持することに尽力を注いでほしい。自然を潰したらもう元の自然に戻ることは難しくなる。ゴミ処理、ポイ捨て等、それらの煩雑さに罰金（個人・法人）を科すぐらいの、強い風紀意識をつくってほしい。街がきれいであれば、人々が来る、集まる。そして潤いがもたらせる。道路や歩道に、定期的に圧力放水をして清掃をする予算を組んでほしい。美化運動の意味を植え付けられる（教える）キャンペーンを行ってほしい。数年後に（長期）維持管理が不安定になりう

る箱もの開発はやめてほしい。金銭の物欲主義は一過性な手段にすぎない。教育等と人が生きることに必要なものは自然との調和から生まれる発想（原点）を大事にしてほしい。さらなる商業施設造営と運営は沖縄のためにならない。旅客をうばい合いになりうるため、相乗効果が見込めないとわかるような建設等はやめてほしい。塩害への対策、維持管理が不安定なので、沿岸地区には、建物の建設を制限または規制してほしい。劣化した建物が見栄えが悪いとエリアの資産価値が下がりがねない。例えば、小規模の企業や個人所有のマンションなどでは、それに必要な維持管理ができない場合があると思われる。

- ・歩道が不便で、安全ではない。
- ・アメリカロサンゼルスのマッスルビーチのような、だれでも気軽に屋外ジムで、トレーニングができる、ビーチになったら、もっと北谷が魅力的な観光スポットになると思う（今も公園などに器具がありますが…イマイチ…）
- ・桃原区、また 58 号線で夜間の暴走行為が増えているように感じる（バイクの暴走行為）。いつか大きな事故が起きないか心配である。睡眠も浅くなったので取り締まってほしい。
- ・シーバスの運用もつづけて下さい。とても助ってます。
- ・安心安全な街。
- ・北谷町の文化を大切にします。
- ・子どもが小さく生まれ、琉大に毎回通っています。総合病院が近くにあれば、夜中など何かあった時は安心します。
- ・国体道路沿いの市外バス路線の充実。
- ・道路（歩道の整備）。
- ・公園施設の整備（利用しやすい様、明るく、遊具を設置）。
- ・暮らしやすい環境を整えてほしい。
- ・お年寄りも若者も住みやすい町。
- ・気軽に世代間の交流ができるコミュニティセンター。
- ・子どもの教育環境の充実と拡充。
- ・東側の旧市街地の道路整備を児童の通学が安全であるようにしてほしい。
- ・北部地域の私の住んでいる地域は、特に交通の便が良く、商業・公共の施設もそろっており、良い意味で区外への転居がしづらい地域です。他地域もこのようであれば、子育てもしやすく、安全でより良いと思います。
- ・文化・美術・芸術に、目を向けてほしい。博物館も成功してほしいし、美術にもギャラリー的な施設を考えてほしい。北谷城址もあれば…北谷にはこのような事実がたくさんある。
- ・栄口区に住んでいますが、高台にあり、災害面でも安心で、地域活動も活発、小・中・高校へも近く、とても住みやすい所だと思います。ただ、土地も高く、元々こちらの出身ではないので町外で住む予定があります。
- ・嘉手納町は子育て支援があり、アパート等の空がなく、なかなか町民にはなれません。なぜならば学校給食等や水道料金の無料化（半分？）があり子育てには魅力の町だと思う。北谷町も

基地負担金を取り入れ、若者が入ってこれる町にして下さい。

- ・歩道のない所（北玉区）などに、安心して歩ける高齢者にも安全な道づくりをしてほしいです。
- ・桑江②に関しては（横浜中華街）並の飲食街をプランニング（中華街）。
瑞慶覧③いつまでも町内レベルの発想では雇用も観光も発展しない！！
ユニバーサルスタジオシンガポールは小規模だが 10 ヘクタールで国際的なテーマパーク（観光地）となっています。58 号線を中心に海側（アラハビーチ）エリアと陸エリア（キャンプ瑞慶覧・インダストリアル・コリドー地区）でバランスが良く、土地の形状からもテーマパークが作り易く、観光客（夏・冬問わず）が来て、町にも沢山の税収をもたらせます。また、町民への雇用にもつながります。
※キャンプ瑞慶覧は 11 ヘクタールあります（インダストリアル）。ユニバーサルスタジオ沖縄（北谷）を誘地しましょう。→北谷に博物館は不要誰も利用しません。赤字施設→（借金になるだけ）
- ・北谷町民のためにまちづくりへご尽力頂きありがとうございます。町内で生活する方々が、お互いを気づき合い、支え合えるような交流機会の充実が、今後大切になると思います。商業化する中でも、人とのふれ合いが出来る環境づくりに期待しております。（農福連携のように、高齢者と世代間の方が、農作業や、調理・販売を通した交流活動など）
- ・大学等への補助金制度の充実。
（4 年）卒業－0 円返金、2 年－50%返金、1 年－70%返金、5 年卒業－20%返金、6 年卒業－30%返金、7 年卒業－40%返金。
（案）
 - ・専門学校含む
 - ・海外留学含む
- ・元外人住宅
本来住宅用として貸し出しされている住宅で産業廃棄物を引き取って庭に山積みし、時々軽トラに積み、どこかへ処分して戻ってくる。又庭で焼却している。火災の心配もあり気になった。又、年中廃棄物が積まれているのでネズミも増えている。ハブ条例が守られていない。廃棄物が減ったと思って又どこからか？引き取って庭に積む。困っているのはとなりの 2 世帯だけで賃貸した個人の庭なので町に相談してもダメかと思ってもう約 8 年もたっている。となりの方は、道路にカメラをつけてけん制している。（担当者、部局に情報提供下さい）
- ・だれもが気軽に利用できる公共交通手段の充実。
- ・子供たちが安心して安全にすごせる状況。
- ・高齢者が利用しやすい施設の提供（有料の施設はありますが、高すぎて、利用しづらく、在宅の介護となり負担が増えてしまいます。）
- ・観光客に対しての比重が高い気がします。町民へのサービス向上に比重をおいてほしいです。
- ・物づくり（生産）の場での働きの場所が必要だと思う。北谷の物産がない。
- ・住みやすい住宅団地がもう少しあっても、良いかと思います。
- ・美浜区に商業・観光、宿泊施設が多くあり、住んでいる栄口区にも最近、分譲マンションなど増えていて、目新しさもあるが元々の居住地まわりの道幅のせまさや（北谷小、第二小、北玉小）通学路もせまい。また、下水道からの臭いなど古さを感じるので整備してほしい。また、桃原公園が長年たまり場になっていて（通学路として）小中学校のショートカットになるがあ

ぶないので公園まわりを迂回しなければならない。また夜はバスケットボールの音やバイクの音がうるさいのでまわりに住民の安心安全を確保してほしい。

- ・子供も大人も楽しめるようなアスレチック公園のような大きな楽しめる施設（自転車などが乗れたりできるような場所）があれば家族で楽しめていいなと思います。北谷町、スポーツの面でも頑張っているように思えるので、大きな体育館などがあってもいいのでは？
- ・子どもから高齢者と幅広い世代で利用できる県総のような施設。
- ・騒音問題の解消。
- ・モノレールが北谷まで延びてほしい。
- ・多額の建設費を使って、博物館を作るのは反対です。赤字になるのは目に見えている。もっと大事な事にお金を使ってほしい。
- ・地域の安全、安心して暮らせるまちづくり。
- ・図書館の充実。
- ・米軍機による騒音。
- ・とても住みよい町だと思いますが、家賃の相場が高いのと、経済的にも、健康の面からも、自炊をと思いますが、近隣の1人暮らし用のアパートなどは、キッチンが、とても狭い物件ばかりで、他市町村への転居を考えます。学生や、私のような子供が独立した後の1人暮らしが住める住居があったらなと思います。（自炊が、ボケ防止にもなると聞きますし、健康寿命を伸ばすことになると思いますので、町営で作ってもらえたらなあと思います。）
- ・介護認定前の高齢者用のケア付住居などの施設もあればいいですネエ。
- ・町内の文化財を教育の面で活用してほしい。学ぶ権利があるのに、博物館の問題が気になる。
- ・町民が充実した住みやすい北谷町になってほしい。
- ・住みはじめてまだ浅いですが、物件等（アパート）みていると、富裕層向けなのか賃料が高すぎるイメージなのと、沖縄市等と比べて子育て、高齢者に向けての発信があまりないと思う。町民の事を考えているのなら、皆が平等にらせる様な町づくりにしてほしい。
- ・働く環境施設があると安心定年後も。（生活の不安か日々考えてしまう）
- ・マンションや商業施設が増え、交流人口が増加し、活気がありますが、渋滞が課題だと思います。
- ・返還予定地区（キャンプ桑江・南側地区）に桜の木を植栽し、町民が花見をしたりして交流ができる憩いの場（公園）を設置してほしい。
- ・返還予定地（キャンプ桑江・南側地区）白比川沿いに桜並木の遊歩道を樹昌院近くまで造り、町民が花見等交流できる憩いの場にしてほしい。
- ・美浜の運動公園の花壇に季節の花を植えてほしい。
- ・公園に水飲み場を設置してほしい。
- ・美浜公園とアラハ公園の小便器と手洗い場の蛇口を修理してほしい。床面のタイルも古びて黒ずんでいるので改修してほしい。（コンクリート張りが良いのではないか）（手洗い所の蛇口はプッシュ式が良いのではないか）

- ・渋滞や治安が課題、また、北谷町行政のとりくみが伝わってこない。広報に力を入れてほしいし、それが住民の行政参画につながっていくと思う。
- ・道の駅の様な地域の特色がいかせる様な施設や、若い人達が集まる様な北谷町にしかない施設があればいいなと思います。
- ・北谷町は観光がさかんな印象を受けますが、行政側の指針のようなものが不透明だな、と感じます。もっと情報を広く開示して町民一体となったまちづくりを進めるとさらに良い町になると思います。(美浜区で行うイベント時に、違法駐車や路上駐車、他人の住居の駐車スペースへの侵入など、車の問題がひどいと感じるので、緩和もしくは解消にむけた施策があると嬉しいです。)

☆路駐のせいで見通しが悪く、子どもやペットが何度かひかれそうになりました。かなり危険だと思います。
- ・1. 学校（小学校、中学校）の教育環境の整備、充実。町内の人材（退職教員等）を活用して、学校をサポートする体制に注力してほしい。(生徒それぞれのレベルに応じた授業ができないか。※学校が面白くない理由の一つだと思う。)
- ・オンラインでアンケートをとれると、この項目を書くまで気づかなかった。
- ・58号線での騒音の早期解消。(静かな町である為には必須)
- ・情報をアナログだけでなく、デジタルでももっと発進してほしい。(情報が遅い)(わかりにくい)
- ・投票場所に駐車場が少なく、非常に不便。
- ・C-bus 使いたいけど、使いにくい。
- ・時々、北谷町役場での所用を済ませて後、役場の庭を見ることがあります。町花のフイリソシンカという花の実物をまだ、見たことがありません。北谷広報の左下の写真でお見かけしますが…またどこかでも咲いていると聞きますが…。役場の庭にもあるかと捜したりしますが、見つけません。町木や町花が役場庭にどかんとあつたら、訪れる人々に良い町のアピールになるかと思いました。役場は町のセンター、心のよりどころ、希望です。町花で飾られて、なごみたいたいものと思いました。つたなきながら…。
- ・もう少し子供の教育に力を入れてほしい。学校の周りに外灯が少ない気がするし、外人の車の路上駐車にも取組んでほしい。
- ・土日の渋滞が凄いので改善してほしい。
- ・宮城海岸をベビーカーで歩くと道がボコボコしており、とても引っかかるので直してほしい。(港地区方面の海側)。階段が多いので、できればスロープだと有難い。
- ・公園が多いのは、とても嬉しい。子供がいる家庭のサポートも厚いので、北谷町に住んで良かったです。欲を言えば、産後のママの体のケアができる施設や補助があると更に嬉しい。
- ・せっかく基地が近くにあるのだから、生きた英語を学ぶ施設や環境、ホームステイ等ができればいいのではないかな。
- ・地域での子育て。
- ・津波対策。

- ・北谷町内に火葬場を設けてほしい。
- ・自治会が抱える問題解決に取り組んでほしい。町内全体で加入率が減少していると思う。募金活動や町内広報誌の配布等は、子育て世代には時間がなく厳しいし、募金や協力金（社協）といいながら半ば強制的なので腹が立つ。個人的には、加入するメリットが無いと考えているため正直退会したい。町内広報誌は、自治会で配布するのではなく、読みたい人が公民館に取りに行く、募金や協力金は集めている団体が直接伺えばいいと思う。
- ・海側の埋め立てが多く海が遠くなり、高層住宅の建物が増えて、景色が悪くなり、昔の景色がとても良かった、これ以上は高層住宅は少なめであってほしい事。
- ・米軍基地から外の住宅に外国人も増えていますが、まだ安心はできない隣人は不安です。
- ・美浜、ハンビーへの買い物は渋滞で平日は行けますが週末は、こまりますネ。
- ・これ以上観光客が増えても、地元の本当の声は届いて聞いてますか。レンタカーとかも毎日迷惑もあります。
- ・謝苺の小狭い道に古民家宿泊も迷惑ですネ。古い物をこわさず残す事も考えてほしいですネ。
- ・車が増えて道は通りぬけのYナンバーへの注意は厳しくしてほしいです。
- ・文化的、良き古き物を大事に残しての北谷町であってほしいです。新しい物ばかりでは残念な事もありますよ。
- ・沖縄を代表する観光地としての取組み、外国人が多いエリアなので国際交流、エイサーなど文化芸能を引き続き、取り組んでほしい。
子ども関連施設は新しくきれいなことも多く、公園も充実していて、日常の買い物も適度にあり、観光エリアと住宅エリアがわかれていて住みやすいと思います。
- ・米軍人が夜、さわがしい。安心、安全な町にしてほしい。
- ・謝苺の坂道歩道が広く、道が狭く対向車が来ると危険を感じる。
- ・私は美浜地区は観光・宿泊地区だと思っていますが北谷（美浜）のシンボルは観覧車だと思っていますが今はみっともなく感じます。なぜなら電工施設が歯抜だからです。町が介入できないのですか。せっきくの施設がもったいなく思います。町が介入できないのであればクラウドファンディングや地域業者さんでどうにかありませんでしょうか。できないなら点灯させない方がよいと思います！
- ・自然エネルギーの活用。
- ・基地被害対策。
- ・道路等含自然災害危険区域の整備。
- ・コロナ対策支援金（飲食店以外）。
- ・大規模商業施設（IR等）。
- ・子どもたちの教育が充実すると思います。将来、しっかりとしたビジョンを持ち、子どもたちが成長してすばらしい町をつくっていけると思います。
- ・居住地とホテル等が混在していて、子供達の安全面が不安です。窓を開けると夜中のオートバイの騒音でよく起こされて寝られません。常識のない若者達がたまりやすい場所や構造が多い

です。夜中は駐車出来ないようにしてほしいです。

- ・観光施設ではない施設（住民に必要な）を、充実させてほしい。子育て、高齢者向けのサービス、防犯の為に街灯の充実。キャンプ桑江の謝荊入口は、とても混雑して交通不便です。大型施設導入をお考えでしたら、駐車場、交通の便を考えていただきたいと思います。
- ・福祉にもう少し充実した町にして欲しい。
- ・コロナ禍で収入も減り、母子家庭で大学生の娘と二人、クーポンなどの無料配布があると助かる。
- ・1. 桑江公園内の池を清流にし、ホタル育成の自然環境にして、町民の憩いの場所にしたらどうか。
2. 町所有地と品種改良された山モモ等を植栽して、成熟した果実を加工し、町の特産品として販売したらどうか。
3. 品種改良された矮性のパパイアを希望する家庭に1本ずつ植栽させ、町で多様性の特産物・品を作って特色ある北谷町にしたいですね。
- ・排水上の水処理の検討。
- ・自然災害に対する防災施設等の総合対策の検討。
- ・将来の子供達に扱う国際的教育施設の提供。
- ・北谷町に限った事ではないのですが、自然豊かな環境、ありのままの自然があるのが沖縄の魅力です。これからの時代は自然や環境破壊をするのではなく、残す事、増やす事、自然界にいる動物を大切にすることだと思います。まちづくりをするのであれば、ニューヨークにあるセントラルパークのような緑豊かな公園を作って頂きたいです。
- ・町民の子供達が、働ける会社、商業施設などを誘致し、安定した雇用や、災害等に強い町づくりをお願いします。
- ・子供に安心な街づくりをお願いしたいです！
- ・西海岸の市町村が、渋滞なく行き交う町それだけで良い土地活用の考えが浮かぶと思います。
- ・班ごとにある区費集金やチラシ配りなどを住民に協力依頼するのはかなりのストレスです。普段顔を合わせない住民の家に集金に行くなんてナンセンス！自治会に改善をお願いしても変わらず。古い体質は改善の余地ありだと思う。それすら変わらないのなら北谷町のまちづくりなんて紙の上の話。
- ・商業施設をもっと増やす。
- ・渋滞のない町づくり、鉄軌道含めた交通関連の整備。
- ・生活するうえでの支援のあり方を考えてほしい。特する人、損する人がでる助成金があるとおかしいと思う。教育支援も、もう少し考えるべきだと思う。
- ・これから社会で活躍していく若年層が北谷町に定住しやすい施策などがあればいいですね。地価、建築費が高い昨今、若年層が北谷町で自宅を持つことが経済的に厳しく、町出身の良き人材も地元で定住することができない状況かと思っています。若い世代が定住しやすい町になれば嬉しいです。
- ・公共交通があまりにも少なすぎる。バスも本数が少ないし、乗り換えなどにも不便を感じる事

が多々ありました。車無いと買い物にも行けないから自家用車で買い物へ行くけど、歩道の整備がされている道路（美浜側）とされていない道路の差が激しい気がします。路地が多い地域は特に子どもやお年寄りの車との接触事故などが起こりそうで怖いです。信号も少ないし、外人さんは車の速度も速いです。美浜側だけに、力を入れるのではなく、東部地区や北部地区も見直していただきたいです。

- ・ 311 のような津波が来たら浜川小学校の避難で大丈夫なのでしょうか？宮城の海側は高齢化しています。高いビルまでは逃げる事が出来ない。身近な高いビルをつくってほしい。津波が怖くて引越しを考えています。子供達へは親が死んだらこの家は売却するよう伝えています。私の代で津波が無くても子供達の代には津波は来ます。
- ・ 住民の憩いの場、文化地域交流の場、公園を計画的に増やして欲しい。車の侵入で騒音がひどくなるので、自転車や徒歩で利用できるような計画がよい。
- ・ マンションの建設には反対しないが、昔からの住宅地の狭い土地に無理やり建設すると、景観上や生活様式の不マッチで、あとで大きな問題が出ると思う。規制や代替の計画を検討すべきでは。
- ・ 将来を担う子供達が積極的にボランティア活動に参加する機会を増やす。自分達が使う公園などの清掃や花植えなど。昔からある公園が元気がない感じがするもったいない。上勢北、南公園、桑江公園、あしびなー公園などその他。
- ・ 自分は精神障害を持っているので、A 型作業所を増やして欲しい。アパートの家賃が下がって欲しい。チェーン店や画一的な飲食店ばかりでなく、特色のあるものにして欲しい。バスの 63 番をもっと遅くまでやって欲しい、バス通勤では現状残業ができない。
- ・ 子供たちが安心、安全に通学できるように歩道の確保。
- ・ 観光客にはとても良いのですが、町内に住んでいると観光客や外人ばかりだなあ……と感じるときがあります。小さい子や高齢の方の町民が安心して過ごせたり、高齢の方が入れる施設なども充実すると良いと感じた。
- ・ コロナになり、ワクチンや PCR 検査など北谷町はとても良かったと感じる。ずーっと住んでいるためには住んでいる方の家族も近くにいてもっと住みやすいので、高齢施設もあると年配になった両親なども近くに呼べるので長く住みやすいと感じるかなと思った。
- ・ 子育て、子供を産み育てやすく、学習面も優れたまち。
- ・ 地域の商工業者に耳をかたむけ、恩納村のように役場と商工会がタイアップした環境を作ってもらいたい。
- ・ 安全に歩いて通学する生徒のための歩道を見直しして頂きたい。公共交通がすごく不便です。
- ・ 現在とても住みやすいので満足しています。この環境を、維持していきたいと思います。
- ・ 渋滞緩和。58 号線に出るモスバーガーの道、58 号線に出る東洋飯店の道は特に渋滞ひどく、58 号線に出るのに 5 分以上かかる。週末は 10 分以上かかる時もある。
東洋飯店の交差点は信号が必要だと思う。先日は車が優先道路を走ってきているのにもかかわらず、公共バスがドラッグイレブンの方から左折してきて事故を起こしそうになっていた。
歩行者が道路を渡る際にも(特に子供たち)危険を感じる。
今後の開発に向けて、ただ商業施設などを作るのではなく、街の外観なども考えながら北谷と言うブランドを強化するためにもおしゃれでユニークなものがつくられていくことを願いま

す。

- ・北谷町立博物館計画は中止してください。北谷町内の小学生は来るかもしれませんが、観光客は来ません。町民だって、1度行ったら2度は行かないでしょう。そんな施設に毎年お金をかける必要があるのでしょうか？北谷町営駐車場に停車しているレンタカーの観光客に北谷町立博物館の資料などを見せて「ここから車で数分、完成していたら行きたいですか？」と聞いてみてください。それで現実が分ると思います。
- ・浦添市以南からのアクセスをもっと良くしてほしい。渋滞多い。
- ・海と山に挟まれたエリアを生かし、自然に癒され楽しめる。商業施設エリアを分散せず歩いて散策できる。防犯もしっかりとして夜でも楽しめる街。オンとオフ、活動的かつ癒される街を楽しめる。子供たちが育ちやすい環境。
- ・犯罪の少ない、誰もが住みやすい、安心して暮らせる町になってほしいです。
- ・信頼できる良い小児科が北谷にはあまりないので、是非とも小児科が出来てほしいです。割と皆遠くまで行っているのも、もし出来れば利用したい人はたくさんいると思います。内科も同じく…もう少し親身な診察をしてくれる、町のお医者さんが必要です。
- ・ANA と連携して一部実験を行っているが、空港とアメリカンビレッジを直で繋いで、アメリカンビレッジ内はトゥクトゥクで移動して楽しめるようにすることと、ハロウィンやクリスマス時期は県内から来る人も一旦公共交通拠点に車を置いて、コミュニティバスで移動できるようにして欲しい。代わりに、アメリカンビレッジ中心部の駐車場に出店(砂辺の路駐の原因となっている人気店を集めるなど)と仮設トイレ(ハロウィン時期は着替えスペースも)を設置し、渋滞や事故を減らしながら観光客を最大限取り込む工夫をして欲しい。
また、北谷町の国道 58 号線とライカムに抜ける道を高架化することで、現在の渋滞を解消すると共に、観光客を最大限取り込むまちづくりをして欲しい。
- ・赤ちゃん応援金や産前産後の各種スクール、子育て支援センターや保健相談センターなどのサポートは素晴らしいので、このまま続けていっていただきたい。
- ・北谷町民が住みやすく、外国人も住みやすいが、米兵が住みにくい環境にしたほうが、基地撤去に繋がると思う。思いやり予算で恩恵を受け、日米地位協定の治外法権がある米兵にサービスする必要はない。
- ・北谷は自然が少ないと思う。今ある自然を壊さず整備してほしい。やたらめったら新しい施設を作らなくても良い。今ある公園を充実させるとかして欲しい。中城公園みたいな自然の中で遊べるところが欲しい。うるさい音楽や飲食はなくて良い。海岸も音楽消して欲しい。静かに海見たい。桑江公園の水場、もっと良くできないか？グッピーはいるけど薄暗くて蚊も多い。総合病院と言ったら徳州会や中頭に行く。北谷にいい総合病院があったら助かる。身近な病院はまあ大体あると思う。たまに片親家庭で9時に親が帰るまで家の外に居る子とか見る。かわいそうで。子ども食堂など補助つけてとかどうにか居場所を作ってあげて欲しい。
- ・私が思う将来に向けての街づくりで取り組むべきことは、色んな面で住民が余裕を持って生活できる環境を整えていくことだと思います。私が提案させていただきたいのは、街灯についてです。現在ほとんどが白色の LED だと思いますが、白色の LED は非常に眩しく、コントラストも強すぎると思います。雨の日などは道のセンターライン、右折、左折レーンなどの白線が全然見えません。以前はナトリウムランプを使っていたりして雨の日でも白線が見えやすかったです。調べてみると白色のライトよりも暖色系のライトのほうが波長が長いので遠くまで見え、視界も見えやすいみたいです。私は暖色系のライトに変えたほうが光害が少なくメリットが大

きいと思います。

- ・子供が育てやすい環境日本一にして欲しい。
- ・町内の青年会は、解散したところもあり、エイサーなどの文化が途絶えていくことを懸念しています。文化振興にも力を入れて欲しいです。

Ⅲ. アンケート調査票



～北谷町からご協力のお願いです～

北谷町のまちづくりに関するアンケート調査



町民のみなさまには、日頃より北谷町のまちづくりへご協力いただき感謝申し上げます。

北谷町では、まちづくりの基本的な方針である「北谷町都市計画マスタープラン」を平成19年3月に策定し、道路や公園整備などのまちづくりを進めてまいりました。この間に社会経済状況も大きく変化し、近い将来、人口減少や少子超高齢社会が北谷町にもおとずれることが想定されています。そこで、あらたな課題に対応したまちづくりを行うための「北谷町市都市計画マスタープラン」の改定に取り組んでおります。

このアンケート調査は、みなさまがお住まいの地域の現状や普段まちづくりについて感じていることなどをおうかがいし、計画改定・策定の資料とさせていただきます。令和2年に実施の「第六次総合計画」策定のためのアンケート調査とは別の計画の調査となります。

お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、よりよいまちづくりのため、本アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和3年10月 北谷町長 野国 昌春

■ご記入にあたってのお願い

- できるだけ、あて名のご本人がお答えください。
(ご都合によりご本人のお答えが困難なときは、ご家族のどなたかでお答えいただければ幸いです。)
- 回答は、「アンケート調査票」に直接記入いただくか、スマートフォンやタブレットでもご回答いただけます。スマートフォンやタブレットよりご回答の方は右のQRコードよりアクセスください。
- アンケート調査票に直接記入いただく方は当てはまる番号に ○印 をつけるなど、設問に沿ってお答えください。
- 筆記用具は何が使われてもかまいません。



WEB アンケート
QR コード

※ このアンケート調査は、北谷町にお住まいの20歳以上の皆様から1,500人を無作為に選ばせていただき配布しています。

※ 個人を特定することはありませんので、お名前を記入する必要はありません。

※ ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはございませんので率直なご意見をお書きください。

※ 返信は同封の返信用封筒をご利用ください。

※ なお、本アンケート調査は、北谷町が(株)国建に委託して実施しております。返信先が(株)国建となっていることをご了承ください。

ご記入いただいたアンケート調査票は

切手を貼らずに無記名のまま

令和3年11月10日(水) までに郵便ポストへ



お問合せ先

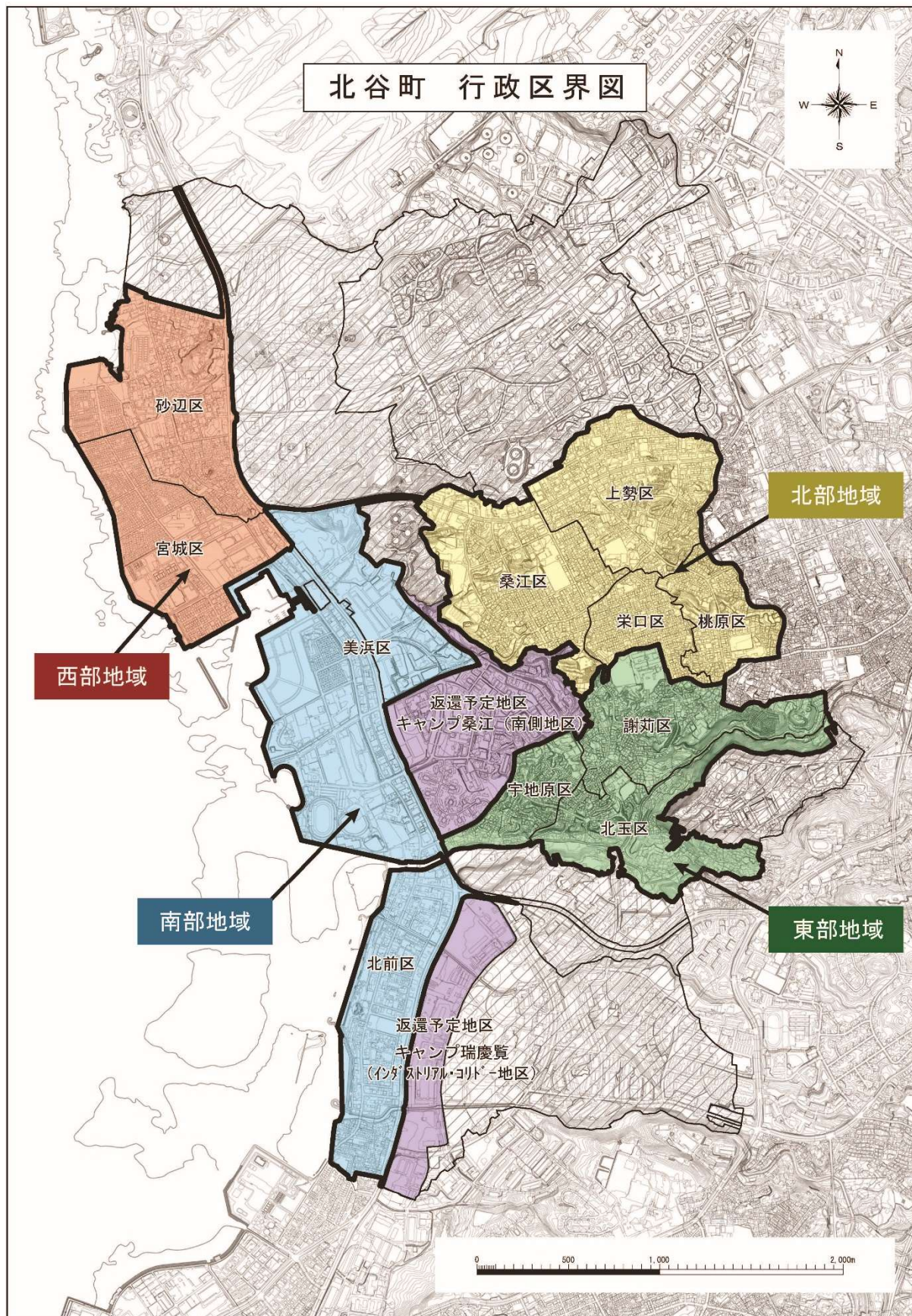
【委 託 者】北谷町 建設経済部 都市計画課/担当：櫻井 ☎098-982-7703

【受 託 者】株式会社 国建 まち・しまデザイン部/担当：崎浜 ☎098-861-0578

※裏面もご確認ください。

■本アンケートにおける地域の考え方

- 本アンケートにおける「お住まいの地域」及び「主な買い物場所」は、図中の行政区をもとにご回答ください。また、今後返還予定となっている地区として、キャンプ桑江（南側地区）とキャンプ瑞慶覧（インダストリアル・コリドー地区）があります。



北谷町のまちづくりに関するアンケート調査票

ご自身について

問-1 あなたご自身について、項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選び、○印をつけてください。

A. 性別	1. 男性	2. 女性	3. その他
B. 年齢	1. 20代 4. 50代	2. 30代 5. 60代	3. 40代 6. 70歳以上
C. 職業 (雇用形態)	1. 会社員 5. 自営業(商工・サービス業) 8. 専業主婦(夫)	2. 会社役員 6. 派遣社員 9. 学生	3. 公務員 7. パート・アルバイト 10. 無職 11. その他()
D. お住まいの地域	1. 上勢区 5. 謝苺区 9. 宮城区	2. 桃原区 6. 北玉区 10. 砂辺区	3. 栄口区 7. 宇地原区 11. 美浜区
E. 町の居住歴	1. 1年未満 4. 10年以上20年未満	2. 1年以上5年未満 5. 20年以上30年未満	3. 5年以上10年未満 6. 30年以上
F. 出身地	1. 北谷町	2. 沖縄県内の他市町村	3. 沖縄県外 4. 海外
G. 家族構成	1. 単身世帯(一人暮らし) 3. 二世帯世帯(親と子ども) 5. その他(具体的に:)	2. 一世帯世帯(夫婦のみ・兄弟のみ) 4. 三世帯世帯(親・子・孫)	
H. 同居人の有無	小学生以下の子ども 1. いる 2. いない	65歳以上の方 1. いる 2. いない	要介護者や障がいのある方 1. いる 2. いない
I. まちづくりの 参加状況 (自治会、清掃活動、 町の事業説明会参加等)	1. 積極的に参加している 2. たまに参加している 3. 参加していないが、今後参加したいと思う 4. 参加していないし、今後も参加するつもりはない 5. その他()		

コロナ禍の生活の変化について

問-2 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響で、働き方と暮らし方にどのような変化がありましたか。それぞれあてはまる番号を1つずつ選び、○印をつけてください。

A. 働き方	1. 在宅勤務が増え出社が減った 3. 自転車や徒歩で出社するようになった 5. その他()	2. コワーキングスペース等を利用するようになった 4. 特に変化はない
B. 暮らし方	1. 転居を検討している 3. 自宅周辺の商業店舗の利用が増えた 5. 特に変化はない	2. 自宅や自宅周辺で過ごす時間が増えた 4. オンラインでの購入機会が増えた 6. その他()

アンケートは全部で4ページあります。

買い物について

問-3 食料品や日用品などの最寄り品、衣服や電化製品などの買い回り品について、主な買い物場所と主な交通手段を教えてください。それぞれ該当する番号を1つ選び、○印をつけてください。

※地域の場所については、同封の依頼文裏面をご確認ください。

	主な買い物場所	主な交通手段
A・最寄り品	１．北部地域〈上勢区・桑江区・栄口区・桃原区〉 ２．東部地域〈謝苺区・宇地原区・北玉区〉 ３．西部地域〈砂辺区・宮城区〉 ４．南部地域〈美浜区・北前区〉 ５．北谷町以外の市町村（市町村名： ）	１．自家用車 ２ バス ３．タクシー ４．バイク ５．自転車 ６．徒歩 ７．その他（ ）
B・買い回り品	１．北部地域〈上勢区・桑江区・栄口区・桃原区〉 ２．東部地域〈謝苺区・宇地原区・北玉区〉 ３．西部地域〈砂辺区・宮城区〉 ４．南部地域〈美浜区・北前区〉 ５．北谷町以外の市町村（市町村名： ）	１．自家用車 ２ バス ３．タクシー ４．バイク ５．自転車 ６．徒歩 ７．その他（ ）

お住まいの地域の生活環境について

問-4 あなたは、平成19年に策定した「北谷町都市マスタープラン」をご存じですか。（1つ選択）

1. 内容も知っている 2. 聞いたことはあるが内容はわからない 3. 知らない

問-5 あなたのお住まい（住宅形態）を教えてください。（1つ選択）

1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（分譲マンション等） 3. 賃貸住宅（一戸建て）
4. 賃貸住宅（アパート・賃貸マンション等） 5. 公営住宅（町営・県営）
6. 間借り 7. 会社の寮や社宅 8. その他（ ）

問-6 あなたは、現在お住まいの地域に、住み続けたいと思いますか。(1つ選択)

1. 同じ場所に住み続けたい 2. 町内の他の場所に住みたい
3. 他の市町村に住みたい 4. わからない 5. その他（ ）

問-7 「町内の他の場所に住みたい」「他の市町村に住みたい」と回答した方は、理由は何ですか？
(最も重要なものを3つまで選択)

1. 日常生活が不便 2. 災害への不安がある 3. 住宅が密集するなど環境が良くない
4. 土地の価格・家賃が高い 5. 敷地や家が狭い 6. 自然に近いところに住みたい
7. 通勤・通学が不便 8. 教育環境が悪い 9. 病院や介護施設の利用に不便
10. 家族・パートナーと同居のため 11. 治安が悪い 12. その他（ ）

問-8 あなたのお住まいの地域について、現状の評価と今後のまちづくりにおける重要度についてお伺いします。全ての項目について、該当する番号に○印をつけてください。

分類	No.	H19年度策定 「北谷町都市計画マスタープラン」の 基本方針に基づく項目	現状の評価					今後の重要度				
			1 思う	2 少し 思う	3 どちら でもない	4 あまり 思わない	5 思わない	1 非常に 重要	2 やや 重要	3 どちら でもない	4 あまり 重要でない	5 重要 ではない
例		合理的な土地利用が進んでいる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
土地利用	①	合理的な土地利用が進んでいる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②	軍用地・跡地の利用が進んでいる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
交通	③	歩行者が安心して歩ける道路である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④	公共交通が充実している	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑤	渋滞がなく、快適に走行できる道路環境である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
水と緑の環境	⑥	公園が充実している	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑦	自然や緑が豊かである	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑧	水辺の環境が適切に保全・活用されている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市景観	⑨	自然景観が適切に保全・活用されている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑩	魅力的なまちなみが形成されている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑪	屋外広告物が周囲の環境と調和し、適切に表示されている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
文化創造	⑫	歴史や文化が適切に保全・活用されている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑬	生涯学習・スポーツ活動・コミュニティ活動の場が充実している	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施設	⑭	保育園や児童クラブなどの子育て関連施設が充実している	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑮	病院や診療所などの医療施設が充実している	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
安全・安心	⑯	自然災害に対して安全な地域である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑰	防犯面で安心できる地域である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑱	町民同士で助け合い、だれもが安心して暮らせる環境が整っている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
環境	⑲	ゴミ分別やリサイクルが徹底されている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑳	騒音や悪臭が少なく快適な環境である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
総合評価		住みやすい地域である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

これからのまちづくりについて

問-9 人口減少や少子高齢化が進む中で、これからのまちづくりで取り組むべきことは何だと思えますか。(最も重要なものを3つまで選択)

1. 必要な施設を集めて利便性を高める	2. 必要な施設が集まった地域の居住を推進
3. 災害の危険が高い地域の開発制限	4. 道路や上下水道の効率的な維持管理
5. 公共交通の利便性向上	6. 緑陰の創出や歩きやすい道路整備
7. バリアフリー・ユニバーサルデザイン促進	8. その他 ()

問-10 今後、北谷町はどのようなまちになってほしいですか。(最も重要なものを3つまで選択)

1. 自然豊かなまち	2. 商業や観光業が盛んで活力あるまち	3. 歴史・文化・芸能が盛んなまち
4. ICT（情報通信技術）活用で利便性が高いまち	5. 通勤・通学・買い物等が便利で生活しやすいまち	
6. 子どもや高齢者、障がい者など全ての人が安全・安心に暮らせるまち		
7. 次世代を担う子ども達の教育環境が充実したまち	8. 生涯学習やスポーツ活動等が充実したまち	
9. 災害対策が充実し、犯罪の不安のない安全なまち	10. 住民活動（コミュニティ・ボランティア活動等）が活発なまち	
11. その他（		）

問-11 北谷町で将来的に充実してほしいと思う施設はありますか。(最も重要なものを3つまで選択)

1. 日常の買い物に必要な店	2. 飲食店	3. 大規模商業施設	4. オフィス等の働き場
5. 身近な病院	6. 総合病院	7. 高齢者向け施設	8. 子育て関連施設
9. 住民の憩いの場	10. 公共交通拠点	11. 文化・地域交流の場	12. 大規模文化施設
13. 行政サービス施設	14. 避難施設	15. 観光・宿泊施設	16. その他（
			）

跡地利用について

問-12 キャンプ桑江（南側地区）とキャンプ瑞慶覧（インダストリアル・コリドール地区）は返還予定地区となっていますが、将来的に充実してほしい施設はありますか。最も重要なものを3つまで選択し、回答欄にご記入ください。(※返還予定地区の場所は、同封の依頼文裏面をご確認ください。)

	返還予定地区	1つ目	2つ目	3つ目	その他の内容
回答欄	キャンプ桑江（南側地区）				
	キャンプ瑞慶覧（インダストリアル・コリドール地区）				
1. 日常の買い物に必要な店 2. 飲食店 3. 大規模商業施設 4. オフィス等の働き場 5. 身近な病院 6. 総合病院 7. 高齢者向け施設 8. 子育て関連施設 9. 住民の憩いの場 10. 公共交通拠点 11. 文化・地域交流の場 12. 大規模文化施設 13. 行政サービス施設 14. 避難施設 15. 観光・宿泊施設 16. その他					

問-13 北谷町が将来に向けてまちづくりで取り組むべきことや課題、ご提案、広げていきたい取組、大事にしたいものなどについて、ご意見やお考えをご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。